地区研修・協議会

日時：2024 年 4 月 13 日（土）10：00～
会場：タスパークホテル長井（長井市）

2024-2025 年度 RI テーマ
RI 会長 ステファニー A. アーチック

Rotary
District 2800

国際ロータリー第 2800 地区
2023-2024 年度
ガバナー　伊藤三之
ガバナーエレクト　芳賀康雄

事務局　〒994-0027 天童市桜町 2-20
tel 023-687-0208 / fax 023-687-0209
e-mail office@rid2800.org

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第１ 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第２ 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
第３ ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第４ 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

ロータリーのビジョン声明

私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、
持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って
行動する世界を目指しています。

四つのテスト

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

目 次

ロータリーの目的・ロータリーのビジョン声明・四つのテスト
目次 …… 1
次第 …… 2
地区研修・協議会資料（直前ガバナー・地区ラーニングファシリテーター 佐藤孝子） …… 3
基調講演・講師プロフィール（第1地域アクションプランチャンピオン RID2520パストガバナー 菅原裕典） … 5
2024-2025年度 RIテーマ・RI会長プロフィール …… 6
2024-2025年度 RI会長テーマ講演 …… 7
2024-2025年度ＲＩ会長テーマ講演の要旨（ガバナーエレクト 芳賀康雄）…… 12
ロータリー行動計画・ロータリーのビジョン声明・行動規範 …… 13
ロータリー賞（ロータリークラブ・ローターアクトクラブ・インターアクトクラブ）…… 17
第2800地区ビジョン …… 27
ガバナーエレクトプロフィール …… 28
ガバナーノミニープロフィール …… 29
★2024-2025年度 第2800地区方針
地区基本理念・基本方針・重点事項・ロータリー奉仕デー …… 30
ガバナー補佐・会長エレクト・次期幹事の皆様へ
クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事（定期報告関連）…… 36
ガバナー公式訪問に関する基本方針・公式訪問日程表（案）…… 45
数値目標・ガバナー賞 …… 49
決議事項（案）・申し合わせ事項（案）・地区資金予算（案）・地区大会予算（案）…… 50
2024-2025年度 送金カレンダー・送金連絡先一覧表 …… 54
ガバナー月信について …… 56
ロータリーの友投稿規定 …… 57
事務局からのお願い …… 58
★各委員会活動計画
クラブ奉仕委員会・ロータリー情報委員会 …… 61
会員増強委員会・公共イメージ委員会 …… 65
職業奉仕委員会 …… 68
青少年奉仕委員会・インターアクト委員会・ローターアクト委員会
RYLA委員会・青少年交換委員会 …… 70
米山奨学・米山学友委員会 …… 77
社会奉仕委員会 / 地域奉仕委員会 / 国際奉仕・ロータリー学友委員会 …… 81
ロータリー財団委員会 …… 84
★各種提出用紙
会員増強報告書・年間例会出席報告書 …… 89
地区資金関係 送金明細書 …… 91
ロータリー財団 送金明細書 …… 92
米山奨学会 普通寄付金・特別寄付金 送金明細書 …… 94
会員情報書式 …… 96
クラブ役員に代わりクラブ・会員情報を編集する権限を与える件（事務局員登録）…… 98
年間スケジュール（案） …… 99
地区組織図（案） …… 103
国際ロータリー関連 連絡先一覧

Rotary
District2800

地区研修・協議会

日時：2024 年 4 月 13 日（土）10：00 開会
場所：タスパークホテル長井

司会：次期地区統括副幹事（事務局長）　今　間　邦　雄

9:30	登録		
10:00	開会点鐘	ガバナーエレクト	芳　賀　康　雄
	開会の挨拶	地区研修・協議会実行委員長	大　道　寺　信
	国歌斉唱	ソングリーダー	向　田　宏　男
	ロータリーソング「奉仕の理想」		
	ガバナー挨拶	ガバナー	伊　藤　三　之
	ガバナーエレクト挨拶 及び 地区チーム紹介	ガバナーエレクト	芳　賀　康　雄
10:20	地区研修・協議会について	次期地区ラーニングファシリテーター	佐　藤　孝　子
	次期地区研修サブリーダー挨拶	次期地区研修サブリーダー	鈴　木　一　作
		次期地区研修サブリーダー	上　林　直　樹
		次期地区研修サブリーダー	大 久 保 章 宏
	2024-25 年度ＲＩテーマ及び地区基本理念・基本方針	ガバナーエレクト	芳　賀　康　雄
	講師紹介		
11:30	基調講演 テーマ『 3-Year Targets・アクションプラン推進の概要と目的 』 講師：第 1 地域アクションプランチャンピオン 国際ロータリー第 2520 地区 パストガバナー（仙台泉 RC）		菅　原　裕　典
12:30	諸事連絡	次期地区統括副幹事（事務局長）	今　間　邦　雄
	～　昼食・分科会会場への移動・休憩　～		
13:30	分科会（各分科会 会場にて）		
	◎ガバナー補佐 / 会長エレクト	ガバナーエレクト	芳　賀　康　雄
	◎次期幹事 / クラブ事務局	次期地区幹事	江　口　俊　雄
	◎クラブ奉仕委員会	次期アドバイザー　ＰＧ	大久保　章　宏
	◎会員増強委員会	次期アドバイザー　直前Ｇ	佐　藤　孝　子
	◎職業奉仕委員会	次期アドバイザー　ＰＧ	鈴　木　一　作
	◎青少年奉仕委員会	次期アドバイザー　Ｇ	伊　藤　三　之
	◎米山奨学・米山学友委員会	次期アドバイザー　ＰＧ	矢　口　信　哉
	◎社会奉仕委員会	次期社会奉仕委員長　ＰＧ	齋　藤　榮　助
	◎ロータリー財団委員会	次期Ｒ財団委員長　ＰＧ	上　林　直　樹
15:00	～　分科会終了・本会議場への移動・休憩　～		
15:20	決議事項（案）・申し合わせ事項（案）・ 予算（案）についての報告	次期地区資金委員長	青　木　浩　二
15:25	分科会報告		
16:40	バッジ交換	ガバナー　伊　藤　三　之 / ガバナーエレクト	芳　賀　康　雄
16:45	総括	次期地区ラーニングファシリテーター	佐　藤　孝　子
16:55	諸事連絡	次期地区統括副幹事（事務局長）	今　間　邦　雄
17:00	閉会点鐘	ガバナーエレクト	芳　賀　康　雄

2024-2025年度
地区研修・協議会 資料

国際ロータリー第 2800 地区
2024-2025 年度
地区ラーニングファシリテーター
直前ガバナー　　佐藤 孝子

皆様こんにちは。
次年度地区ラーニングファシリテ―ターを務めます直前ガバナー 佐藤孝子です。

はじめに、２０２３年7月１日より RI からの名称変更をお知らせいたします。

＊研修（トレーニング）	⇒	ラーニング
＊リーダー	⇒	ファシリテーター
＊地区研修リーダー	⇒	地区ラーニングファシリテーター
＊クラブ研修リーダー	⇒	クラブ・ラーニングファシリテーター
＊地区研修委員会	⇒	地区ラーニング委員会
＊国際協議会研修リーダー	⇒	国際協議会ラーニングファシリテーター

2024-2025 年度芳賀ガバナーが招集する最も大切なセミナーが３つあります。

１．地区チーム研修セミナー	第１回	２０２３年 12 月２日（土）
	第２回	２０２４年２月２３日（金・祝）
２．会長エレクト研修セミナー（PETS）		２０２４年３月９日（土）
３．地区研修・協議会		２０２４年４月１３日（土）

１．第１回の地区チーム研修セミナーでは次年度のガバナー補佐、地区委員長の皆さんと次年度に向けての打ち合わせ、芳賀ガバナーエレクト御夫妻国際協議会歓送会が開催されました。2024 年 1 月 7 日からのオーランドでの国際協議会に出席され、RI アーチック会長エレクトのテーマと思いを第 2 回地区チーム研修セミナーで私達に伝えて下さいました。芳賀ガバナーエレクトの熱い思いと方針を受けて、ガバナー補佐。地区委員長、委員の皆様が次年度の活動計画を作成されました。

２．会長エレクト研修セミナー（PETS）は 3 月 9 日に白鷹町で開催されました。例年クラブ幹事の皆さんと一緒にセミナーを受けていたのですが、今回はクラブ会長エレクトのみの開催でした。クラブ幹事、クラブ委員長の皆さんにも理解して頂きたいと思い PETS の目的、クラブ会長エレクトの任務を資料として載せておきます。

PETS の目的

＊クラブ会長エレクトが会長としての任務と役割を理解する為の研修セミナーです。

＊次年度のクラブ会長がクラブ運営に意欲を高め、地区ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐との協力関係を築く機会とする。

クラブ会長エレクトの任務

＊現理事会のメンバーとなり、クラブの現状に関して現会長と相談する。

＊クラブの現状と課題を把握し、クラブの将来に向けたクラブ戦略計画を検討して、ＲＩ年度テーマ、地区目標を参考にしながらクラブ年次目標を設定する。

＊クラブの定款・細則に目を通し、必要ならクラブ細則の変更を考慮、準備する。

＊3 月 31 日までに次年度委員会の委員長を任命し、その後委員を任命する。

＊クラブ予算の作成を監督する。

＊地区大会、会長エレクト研修セミナー（PETS）、地区研修・協議会に出席する。

＊地区研修・協議会に、次期クラブ役員、委員長を出席させる。

＊My ROTARY の活用、記録、確認

① My ROTARY のアカウントを作り、かつ就任前の幹事もアカウントを作った事を確認する。

② 2 月 1 日までに、現在の幹事が My ROTARY でクラブ役員を登録したことを確認する。

③ 6 月 1 日までに、ロータリークラブ・セントラルからクラブの次年度目標を入力する。

今日は地区研修・協議会です。
地区研修・協議会は「ロータリーの目的」をクラブとして推進する次期クラブ指導者に対し、適切な指導・研修を通じて、クラブ活性化のために大切な「ロータリー情報」を提供しながら、役割と責務を周知し、期待を伝え、チームとして大いに奮起してもらうことが大切です。

地区研修・協議会の目的

＊次期クラブ指導者に、クラブのリーダーシップ・チームを築けるようにする。

＊クラブのリーダーシップ・チームが意欲を高め、地区ガバナーエレクト、次期ガバナー補佐、及び次期地区委員長との協力関係を築く機会とする。

会長、幹事、各委員長の皆様から出席して頂き、地区とクラブが一体となって活動出来ますようにご協力よろしくお願い致します。

毎年ロータリーは大きく変化していますが、言葉、表現は違っても本質は変わらないと私は思っています。

ロータリーは人を育て、自分自身を育てます。ビジョンとは将来の目的、いつかなりたい姿。計画、戦略は現在の目的、今あるべき姿。将来の目的を持ちながら、そのための今を生きていく事が大切だと思います。私の大好きな“相田みつを”さんの詩を一つご紹介させて頂きます。

「その時の出逢いが人生を根底から変えることがある。よき出逢いを！！」

ロータリーに入会して沢山の方達との出逢いがありました。これからも出逢いを大切にし、ご縁を繋げていきたいと思います。芳賀ガバナーエレクトを皆様と一緒に支えていきましょう！！

ご清聴ありがとうございました。

基調講演　講師プロフィール

2019•22年度 第１地域ロータリーコーディネーター
2021•22年 国際協議会研修リーダー
国際ロータリー第2520地区パストガバナー

菅原 裕典（仙台泉RC）

勤務先

株式会社 清月記　　代表取締役

仙台市宮城野区日の出町 2-5-4
Tel　022-782-5777 FAX　022-782-5778
E-mail：h.sugawara@seigetsuki.co.jp

■ 職業分類
式場

■ 所属クラブ
国際ロータリー第2520地区
仙台泉ロータリークラブ

■ 職　歴

1985年 3月	株式会社清月記 設立
2001年 4月	社会福祉法人 無量壽会　理事長 就任
2011年 5月	認定特定非営利活動法人JETOみやぎ　理事長 就任
2019年 5月	（公社）仙台北法人会　会長 就任
2020年 4月	宮城県葬祭業協同組合 理事長 就任
2020年 9月	（一社）宮城県法人連合会・東北六県法人会連合会　会長 就任 （公財）全国法人会総連合　副会長 就任
2021年 4月	社会福祉法人仙台いのちの電話　理事・後援会会長 就任

■ ロータリー歴

2009年１月	仙台泉ロータリークラブ入会
2009年-2010年	会員増強委員会委員長
2010年-2011年	理事・会計
2011年-2012年	理事・姉妹クラブ委員長
2012年-2013年	仙台泉ロータリークラブ　会長 メキシコ合衆国第4150地区メキシコGSEチーム　セイビニノミヤさん受入
2013年-2014年	第2520地区クラブ奉仕委員会リーダー
2014年-2015年	第2520地区ガバナーエレクト 第2520地区 On to サンパウロ委員会　委員長
2015年-2016年	第2520地区　ガバナー
2016年-2018年	国際ロータリー第1ゾーン　ロータリーコーディネーター補佐 第2520地区 On to アトランタ委員会　委員
2019年５月	国際ロータリー第3640地区（ソウル）地区大会　RI会長代理
2019年-2022年	国際ロータリー第1地域　ロータリーコーディネーター
2021年２月	国際ロータリー研修リーダー
2021年７月	ＲＬＩ日本支部地区代表ファシリテーター 就任
2021年６月	国際ロータリー第2800地区（山形）地区大会　RI会長代理
2022年２月	国際ロータリー研修リーダー
2022年５月	国際ロータリー第2710地区（広島･山口）地区大会　RI会長代理
2022年11月	国際ロータリー第2530地区（福島）地区大会　RI会長代理
2024年２月	国際ロータリー第2580地区（東京･沖縄）地区大会　RI会長代理

【米山記念奨学会】　第６回米山功労者
【ロータリー財団】　メジャードナー(レベル３)
マルチプル・ポール・ハリス・フェロー(＋７)
ベネファクター
ポール・ハリス・ソサエティ
Hironori and Nami Rotary Peace Center Fund
（菅原裕典・菜美ロータリー平和センター基金）
Hironori and Nami Sugawara Fund for Environment
（環境のための菅原裕典・菜美基金）

Rotary District2800

2024-2025年度RIテーマ

The Magic of Rotary『ロータリーのマジック』

ステファニー A. アーチック

2024-2025 年度会長

McMurray ロータリークラブ

米国ペンシルバニア州

ロータリーの
マジック

McMurray ロータリークラブ（米国ペンシルバニア州）所属。2024-25 年度 RI 会長。RI 理事、ロータリー財団管理委員、研修リーダー、ロータリー財団地域コーディネーター、RI 会長代理など、RI で数多くの役職を歴任。また、3 回の規定審議会で代表議員と特別議員を務める。

ロータリー戦略計画委員会とロータリー財団百周年記念委員会の委員長を務めたほか、選挙審査委員会と運営審査委員会を含むさまざまなロータリー委員会の委員を歴任。

1991 年にロータリーに入会して以来、インドとナイジェリアでの全国予防接種日（NID）の活動、ベトナムでの小学校建設、ドミニカ共和国での浄水器設置など、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加。複数のスラブ語を学び、ウクライナの新会員の指導にあたったほか、ポーランドでは乳がん検診用の X 線撮影装置と生検ユニットを病院に設置するロータリー財団補助金の調整を担当。ポーランドのクラクフ・ロータリークラブは記念冊子の中で、共産主義後のポーランドにおけるロータリーの復興を手助けした重要人物としてアーチック氏を挙げている。

現在は、人道的・教育的奉仕プロジェクトのために米国内のクラブ・地区がアルバニア、コソボ、ウクライナのロータリークラブとパートナーシップを結べるよう援助している。

高等教育、コンサルティング、エンターテイメント業界における職歴を有し、ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ研究の博士号を取得。ロータリー財団をはじめ数多くの地元機関・国際機関から賞や表彰を受けている。

2024-25 年度テーマ講演

ステファニー A. アーチック
国際ロータリー会長エレクト
2024 年 1 月 8 日

ロータリーファミリーの皆さま、こんにちは。魅力あふれるチーム(the Irresistibles)である 2024-25 年度地区ガバナーの皆さまに向けてお話しでき光栄です。私が皆さまを「マイファミリー」(私の家族)と呼ぶとき、単に親切心からそうしているわけではありません。本当に、皆さまを家族同様に思っています。

今日は、ロータリーファミリーのとても大切なメンバーたちに特別なスポットライトを当てることから始めたいと思います。数週間後に私は、素晴らしいヘルスワーカーの女性たちとお会いするためにパキスタンを訪れます。

ポリオをあらゆる場所から根絶することは、パキスタン全土でこの難しい仕事を一つずつこなすことを意味します。それは、困難で、時には危険な仕事です。女性たちは、文字通り、山を登って人里離れた場所で子どもたちに予防接種をしますが、それは困難さの半分にも及びません。彼女たちは、誤情報や先入観と絶えず闘わなければなりません。

パキスタンで、そして世界でポリオが根絶されたら、その大部分はこれらの女性たちのおかげです。

皆さまの多くはこれらのワーカーと決して会うことはないでしょう。でも、皆さまが彼女たちをサポートし、その貢献を大切にしていることを、パキスタンに行ったら彼女たちに知ってもらいたいと思います。現地で彼女たちとシェアできるよう、ぜひ総立ちの拍手を送ってください…。カメラの準備をしますので、ちょっとお待ちください。

大きな拍手に加えて、これらのヘルスワーカーとポリオ根絶活動を支援する最善の方法は、認識向上と資金調達です。クラブまたは地区のポリオプラス・ソサエティへの参加や設立は、今からでも遅くありません。私たちの寄付に対しては、ビル＆メリンダ・ゲイツ財団が引き続き 2 倍額を上乗せしますが、年次募金目標である 5,000 万ドルを私たちが達成することが条件となります。

認識向上を促すには、地元の議員や政府のリーダーに連絡し、ポリオが現在も脅威であることを伝えて、ポリオ根絶への支援を呼びかけてください。ポリオは今も私たちの最優先事項であり、最大限のコミットメントが必要とされます。成すべき重要な仕事はまだ多くあります。

ありがたいことに、活動をしやすくし、クラブでの体験を魅力的なものとするために、ロータリーの行動計画があります。そこからロータリーのマジック（魔法）が始まります。分断された世界を癒すには、そのマジックが必要です。世界の武力紛争と避難民の数は、驚くほどのスピードで増加しています。ポジティブなインパクトをもたらしたければ、私たちがベストを尽くす必要があります。

これは、組織としての私たち自身について、いくつかの変更を加える必要性があるかもしれないことを意味します。変化に対して不安を感じるかもしれませんが、私たちが共に変化すればそれも和らぎます。

そのことを念頭に、クラブがよりよくなるために変化し、ロータリーの強さを維持できるよう、皆さま全員に行動計画の推進者となっていただくようお願いいたします。行動計画には継続の余地が十分にあります。この計画は、ロータリーの最善のアイデアを捨てるのではなく、それを土台として築いていくものです。

行動計画は、地区内のクラブでの体験をよりよくするのに役立つ手段であると考えてください。皆さまには影響力があることを忘れないでください。クラブを設立するのは地区ガバナーです。皆さまは、クラブのリーダーが創造的に考え、既存会員と将来の会員のために魅力的な体験を生み出せるよう後押しできます。これは、皆さんの地区でのやり方を変えることを意味するかもしれません。地区が過去 50 年間に同じ方法で物事を行ってきたのであれば、おそらくそれを見直す時が来ているでしょう。行動計画は、クラブの強みと弱み、改善点を特定する上で役立つものです。

地区内のクラブが活発に活動していない場合、または会員が減っている場合、地域社会にもっと合った新クラブを結成する時が来ているのかもしれません。クラブ会員が何を望んでいるのかを尋ね、地域社会のニーズとの橋渡しをしましょう。クラブや地区が長年変わっていないからといって、誰も変化を望んでいないわけではありません。地区ガバナーである皆さまには、向上する力をクラブ会員に与える素晴らしい機会があります。

地区内のクラブ会員と連絡を取り、クラブでの体験はどうか、クラブをよりよくするために何ができるかを尋ねてみてください。また、まだ入会していないけれどロータリー会員になるべき地元のリーダーと話すことを検討してください。その人たちはロータリーのことを知らないのかもしれません。あるいは、地元クラブの現在の構造がその人たちに適していない可能性もあります。

心からクラブへの帰属意識を持てずにいる会員がいることにも気づくかもしれません。だからこそ、多様性、公平さ、インクルージョン、そして帰属意識へのコミットメントを広げることが重要です。

奉仕の心と実行力のある人は誰でも、ロータリーに属しています。行動志向の次世代の人たちをオープンな心で迎えていただけることを願っています。たとえ、地元クラブの典型的な会

員とは異なるタイプの人であっても。DEI を受け入れれば、共通の目的のために結束しやすくなります。ともに献身し、力を注げぐことで、ロータリーは最も効果的で時代に即した存在になることができます。

しかし、活動はそこで終わるわけではありません。私たちがクラブについて人びとに伝えなければ、クラブが魅力的であると誰も知ることはありません。事実、この困難の時代に前向きなイメージを広げ、積極的平和を広げるには、ストーリーテラー（語り部）が必要とされます。

平和構築は私の最優先事項の一つであり、この国際協議会は地区ガバナーとなるための準備以上のものです。ロータリーの平和構築プログラムとイニシアチブを支援するための行動喚起のときなのです。

そのようなプログラムの一つに、ロータリー平和フェローシップがあります。これは、平和と開発の専門家が紛争の終結と防止に取り組むのを支援するために、20 年以上前に始まったロータリー財団のプログラムです。

私たちは、世界各地の名門大学にあるロータリー平和センターで学ぶためのフェローシップを提供します。これまでに 1,800 人以上の平和フェローがロータリー平和センターを卒業し、よりよい世界を築くために現在 140 カ国以上で活躍しています。

また、オットー＆フラン・ウォルター財団（Otto and Fran Walter Foundation）からの 1,550 万ドルのご寄付のおかげで、トルコのイスタンブールにあるバーチェシェヒル大学に設置される平和センターで、もっと多くの地域の平和構築者を引き続き支援できます。

第一期生たちは 2025 年初旬にイスタンブールに到着します。これを記念し、ロータリー会員、ロータリー平和フェロー、積極的平和アクティベーターなどの人たちが、2025 年 2 月に予定されているロータリー会長平和会議に集います。

この会議のテーマは、「分断された世界を癒す」です（もうすぐ発表する年次テーマではありません）。この会議は、ロータリーの平和活動に焦点を当て、ともに学ぶ機会となります。

平和会議についての詳細は、シンガポールで開催される国際大会で伝えられます。現地で皆さまにお会いするのが待ちきれません。

それまでの間、皆さまと地区の会員は、平和の推進のために多くのことを行うことができます。地域社会で平和への希望を広めたいという会員は、地元の公園や遊び場、人びとが集う場所にピースポールを設置できます。私が最も好きな平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があります。すべてのロータリー会員が、単に四つのテストを暗唱するのではなく、それを真に実践していれば、世界はよりよくなるでしょう。

ロータリー会員が平和構築活動を支援する方法はたくさんありますが、今日、覚えておいていただきたいことが一つあります。それは、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないということです。

思いやりある行動を取ることで、不安や落ち込んだ心を和らげ、既知のどのアプローチよりも社会的なつながりを効果的に促すことができます。私たちは、他者を助けることに喜びを見出しますが、バランスを取るという難題にも直面しています。自分たちを変えつつも、自分たちの真の姿に忠実であり続けなければなりません。

私のテーマの色としてオレンジとスカイブルーを選んだのは、このためです。オレンジは、秋の主な色として、季節の移り変わり、つまり、一つの段階の終わりと別の段階の始まりを表しています。実際、オレンジ色は変化を表す主な色です。

一方、青は、知識と知性、つまり信頼性と忠誠を連想させます。青は、オープンなコミュニケーションへの意欲を与えます。これらの色の組み合わせは、自分自身を変え、世界を変えながら共に前進したいという熱い思いを表しています。

ということで、前置きが長すぎました。2024-25 年度のテーマを聞く準備はできていますか？

では、テーマをお教えしますが、その前にある逸話を簡単にご紹介します。

数年前、私はドミニカ共和国で浄水器の設置を手伝っていました。浄水器の片方から汚い水が入り、反対側から透明な水が出てくるのを、二人の少年が見ていました。その水の流れを最初に止めた時のことを、私は決して忘れません。少年の一人が私の袖をつかんで、「もう一度魔法を見せて」と言ったのです。

もちろん、その浄水器が魔法なのではありません。浄水器を輸送し、設置し、受益者の方々と協力してメンテナンスを行うために、私たちは懸命に活動しました。安全な水を簡単に入手できれば自分たちの人生が変わるということを、少年たちは知っていました。私が少しでもその力になれたと知ったことで、私の人生も変わったのです。

このため、私たちの年度のテーマは、「ロータリーのマジック」です。

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。

それは皆さん次第です。プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック（魔法）を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性と女児の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができま

す。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。

ロータリー会長、そして地区ガバナーとしての私たちの 1 年が終わるとき、このマジックが続いていくようにする準備ができている人が大勢いるかどうかは、私たち次第です。

私はロータリーファミリーを愛しています。この会場でその愛を感じることができます。だからこそ、皆さまには地区のすべてのクラブを魅力的にする力があると知っています。

この国際協議会は永遠に続くわけではありませんから、どんなに小さな瞬間も最大限に活用してください。束の間のつながりが生涯の友情につながるかもしれません。学んだシンプルなことが、皆さまのロータリー人生を変えるかもしれません。そのような機会を見逃さないでください。

家に帰ったら、「ロータリーのマジック」を使って世界を変えていきましょう。

2024-2025 年度国際ロータリー会長エレクト
ステファニーA・アーチック氏

テーマ講演要旨

1、　最後のポリオ根絶に向けて、パキスタン全土で難しい仕事をこなしている女性たちがいます。困難で、時には危険を伴う仕事を行っている。女性たちは道無き山を登り人里離れた場所で子ども達に予防接種をしている。彼女たちはワクチンに対する誤情報や先入観と戦って接種を行っている。パキスタンを根絶出来ればこの女性達のお蔭である。彼女たちを支援しよう。このポリオ根絶活動支援する最善の方法はポリオ根絶の認識向上と資金調達である。ポリオプラス・ソサエティ（年 100 ドル支援）の参加者を増やす事にある。年次目標５０００万ドル達成出来れば、ビルゲイツ財団が２倍額を上乗せしてくれる。

2、　ロータリークラブ行動計画の策定である。行動計画は地区内クラブでの体験をよりよくするのに役立つルーツある。奉仕の心と実行力のある人はロータリーに属している。行動志向の人達をオープンな心で迎える。地元クラブ会員とは異なるタイプであってもDEI を受け入れれば共通の目的の為に結束しやすい。

3、　ロータリーの平和構築は私の最優先事項の一つである。ロータリーの紛争予防のプログラムにロータリーフェローシップがある。平和と開発の専門家が紛争の終結と予防に取り組むために 20 年も前に始まったロータリー財団のプログラムである。世界で８大学、日本では国際基督教大学が担当している。トルコのイスタンブールにあるバーチェシェヒル大学に平和センターが設けられた。これまでに１８００人の平和フェローが活躍している。２０２５年２月にロータリー会長フェロー会議予定
平和構築の手段に「４つのテスト」ある。これを真に実践すれば世界は良くなるだろう。

2024-2025 年度のテーマ

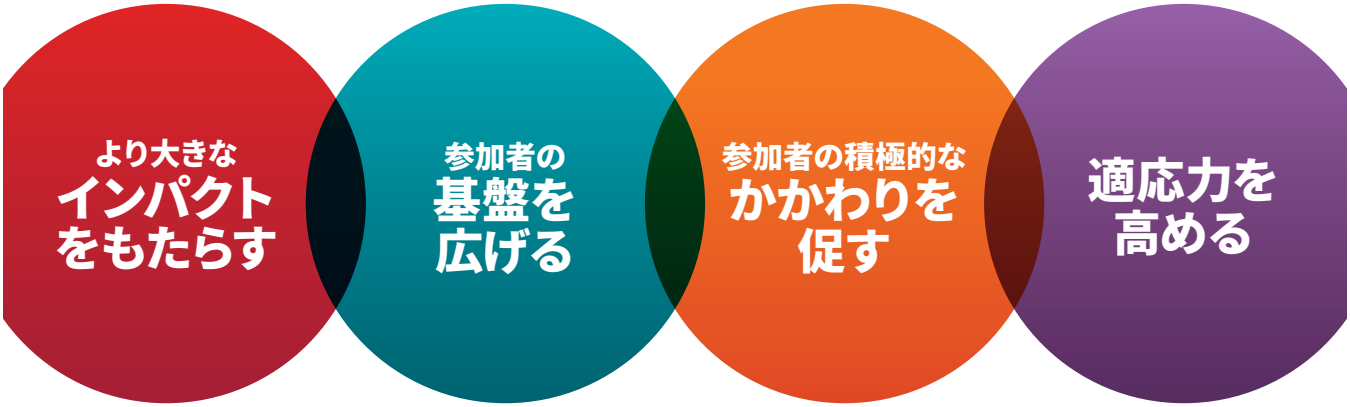
4、　2024-2025 年度のテーマはドミニカ共和国の浄水器設置の出来事でフイルター式の洗浄機から出てくる清水を見ていた少年が不思議がって「もう一回魔法の水を出して見せて」からテーマをロータリーのマジックと命名した。と述べられました。

ロータリー行動計画

Rotary

私たちは世界で、地域社会で
そして自分自身の中で
持続可能な良い**変化を生むために**
人びとが**手を取り合って**
行動する世界を目指しています

ポリオ根絶まであと一歩のところまできたロータリーは、次なる課題に取り組む心構えができています。**より多くの仲間を迎え入れ、より大きなインパクトをもたらし、世界に変化を生み出すための新たなビジョンの実現に向けて、行動を起こす時が来ています。**国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを実現するため、今後数年の活動を方向づける四つの優先事項が定められました。



- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- 活動成果を挙げ、それを測る能力を高める

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- ロータリー参加の新しい道筋を創り出す
- ロータリーの開放性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する認知を築く

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 価値を提供するため、参加者中心のアプローチを開発する
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成およびスキル研修の機会を提供する

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な視点を助長するために、ガバナンスを見直す

4410-JA—(722)

2024-25年度の共同目標

ロータリーのビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能なよい変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

Rotary

優先事項1「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界のための計画を立てる。
2. ロータリー財団への寄付全般を増やし、2025年までに20億2,500万米ドルの恒久基金を築く。
3. クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の調査およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。

優先事項2「参加者の基盤を広げる」の目標

1. クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
2. 既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
3. 革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
4. 地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。

優先事項3「参加者の積極的なかかわりを促す」の目標

1. 会員のニーズに応え、会員維持率を高めるためにクラブを支える会員参加のためのツールを充実させる。
2. 参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力とつながりを強化する。
3. 職業上のつながりを育み、リーダーシップスキルを養うためにロータリーを通じて提供される機会を紹介する。

優先事項4「適応力を高める」の目標

1. より大きな協力と運営効率を促進するための革新的なアプローチを試行することにより、地域の適応力を支える。
2. ロータリーのリーダーシップとガバナンスにおいて、多様性、公平さ、インクルージョンを支援する。

行動規範

ロータリーの中核的価値観：親睦、高潔性、多様性、奉仕、リーダーシップ

この行動規範は、ロータリーの中核的価値観を反映したものであり、ロータリアンおよびローターアクター（世界ほぼすべての国におり、100 以上の異なる言語を話す会員）であることに伴う責任を説明したものです。ロータリー会員はこの規範を守り、組織の成長とともにこの規範を発展させていくことに真摯に取り組んでいます。

中核的価値観と同じく、ロータリアンとローターアクターが、互いに、そしてロータリープログラム参加者、学友、プロジェクトのパートナー、地域社会の人びとと接する際に、この行動規範を身をもって示すことが求められます。この行動規範は特に、すべてのクラブ、地区、ゾーン、国際ロータリーの会合、研修、行事をはじめ、会員がロータリーを代表するあらゆる場において、および My ROTARY とソーシャルメディアにおいて適用されます。

期待事項

すべてのクラブ会員、およびロータリープログラムの参加者、学友、プロジェクトのパートナー、ロータリー代表者を含む参加者は、この行動規範を遵守し、他者に配慮し、誰もが尊重され大切にされる協力的かつ前向きで健全な環境に寄与することが求められています。

他者を尊重する言葉を使う

- 初対面の人には自己紹介をし、希望する人称代名詞（he/him/his, she/her/hers, they/them/theirs）など、自分を指す際にどのような言葉が使われることを望むかを説明する。人の呼び方は、言いやすいニックネームではなく、本人が希望する名前で呼ぶ。
- 大勢のグループの前で話す際には、ジェンダーの前提を避けるために、中性的な言葉を使う。
- 相手への理解を深めるために、アクティブリスニング（積極的傾聴）を実践する。
- 言葉の使い方を意識し、地域にあわせて順応させる。ある言葉遣いが、文化によって容認される場合もあれば、容認されない場合もある。
- 文化によって翻訳不可能な俗語・隠語や慣用句の使用を避けたり、その意味を丁寧に説明したりすることで、ロータリーの多様な文化と言語を共有する
- わかりやすく話し、すべての人が理解できない可能性のある略語や専門用語は避ける。
- 相手の文化的背景、信仰、性的指向、ジェンダー、その他の特性に関心がある場合には、こうした情報を共有することに抵抗がないかどうかを尋ねる。そのトピックが会話の内容と関連がない場合、尋ねるのを控える。
- 世代間の対話を促す雰囲気を助長し、人を年齢で言い表すのを避ける。

サポートを示す

- 他者の味方・擁護者となり、必要だと思われる場合には介入する心構えをもつ。
- 不適切な行為を見たり聞いたりした場合、その影響を受けた人をサポートする形でその行為に対処す
  る。
- ロータリー会員としてこの行動規範を守り、これに沿った文化をクラブで築き、問題が起きた場合はこれに対処する。

温かく迎えるインクルーシブな環境を助長する

- バリアフリー対策ができている会場、同時通訳、字幕、および／または筆記、そのほかのリソースを必要に応じて提供することによって、直接対面式またはオンラインで実施するいかなる会合、行事、活動にも、すべての会員と参加者が全面的に参加できるようにする。
- クラブまたはプログラムの慣習を見直し、特定のグループに対して侮辱的または排他的な活動は中止または変更する。
- 温かく迎える環境をつくり、対話、プロジェクト、行事にすべての人を含める。
- 可能な限り、アイコンタクト、表情、口調、個人空間、ジェスチャー、（体の）姿勢といった非言語的なコミュニケーションに注意を払い、それがいかに人と接する能力や共感する能力に影響するかを意識する。
- さまざまな宗教における重要な日を認識し、それらの慣習に従っている人びとが参加できるように配慮した形で行事や活動の予定を組む。
- 人の食事制限や健康上の制限について知っておく
- クラブと地区でリーダー的役割を担う機会をすべての人に開く。または、地域社会のパートナー団体と関わりあう。

多様性を重んじる

- 障害者に対するクラブでの認識、理解、受容を高める。
- 一つの文化や宗教と関連する奉仕プロジェクトや行事ばかりを実施するのではなく、多様な文化や宗教の行事を祝う。
- 多様性と関連する重要な日を認識し、尊重する。
- 特定の人びとを固定概念にあてはめたり、からかったりすることを避ける。
- 異なるジェンダーを認識し、尊重する。

行動規範に関する質問と懸念

行動規範に関する質問や懸念、または行動規範に反する行為があったと感じた場合、E メールでご連絡ください（DEI.Inquiries@rotary.org）。

成人ハラスメントの問題

ロータリー章典に従い、ロータリーは現在、会合、行事、活動においてロータリアンまたはローターアクターがかかわるハラスメントの問題を報告するための以下の方針を定めています：

ロータリーは、いかなる形のハラスメントもない環境を維持することに力を注いでいる。ハラスメントとは大まかに定義すると、個人またはグループを、あらゆる特性[1]（年齢、民族、人種、肌の色、能力、宗教、社会経済的地位、文化、性別、性的指向、または性自認）に基づいて、言葉であれ身体的であれ、中傷、侮辱、または攻撃する言動を指す。

成人がかかわるハラスメントのいかなる申し立てについても通知を受けた場合、またはハラスメントを受けたと感じた場合、以下のステップに従ってください：

1. 身の安全が脅かされていると感じる場合は、警察に相談する。
2. クラブ役員（クラブ会長または幹事）、地区リーダー（地区ガバナーまたは地区ガバナーエレクト）、あるいはゾーンのリーダー（RI 理事）に通知する。
3. 問題について国際ロータリーのクラブ・地区支援室（cds@rotary.org ）に報告する。
4. 青少年がかかわるハラスメントまたは虐待の申し立てはすべて、72 時間以内に国際ロータリーに報告　（youthprotection@rotary.org）しなければならない。

[1] ここに挙げられた特性は、ロータリー章典「会合、行事、または活動におけるハラスメントのない環境」からの引用です。ロータリー章典が改訂された場合、この行動規範も改訂されます。

ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

ロータリー賞は、各年度に優れた取り組みを行ったクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

ロータリー賞の受賞資格を満たすには、クラブが正規に RI に加盟していることが条件となります。ロータリー賞の受賞資格である「正規に RI に加盟している」とは、RI からのクラブ請求書の金額を遅延なく全額支払ったクラブを意味します。クラブが RI 請求額を遅延なく支払っているかどうかは、My ROTARY の「クラブの運営」＞「クラブの財務」の下にあるクラブの未納金残高（毎日更新）レポートでご確認ください。（このレポートで未納金残高が 0 ドルとなっている必要があります）。1 月中旬または 7 月中旬に請求書が閲覧可能となり次第、速やかにお支払いください。

ロータリークラブのリーダーは、ロータリー賞の達成を目指して、ロータリークラブ・セントラルにあるのの目標のうち少なくとも半分の目標を選ぶことができますこのような柔軟性により、クラブにとって最も重要で達成可能と思われる目標を選ぶことができます。さらに、目標の多くはロータリークラブ・セントラル内で「達成」に印をつける自己報告方式となります

ロータリー賞を達成するには以下を行う必要があります：

- ロータリークラブ・セントラルを開く
- 目標の内容を確認する
- その中から少なくとも半分の目標を選択する
- 選んだ目標を達成する
- 6 月 30 日までにロータリークラブ・セントラルで達成を報告する

2023 年 2 月

ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

ロータリークラブ・セントラルを開いたら、「**目標設定・確認センター**」をクリックし、年度を選び、「**すべて**」をクリックしてください。

目標	目標の詳細
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数
会員と参加促進	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されている[1]
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも 1 つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数
地区研修への参加	地区で行われる研修／セミナー／協議会などに出席するクラブ委員会委員長の数
年次基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額
大口寄付	本ロータリー年度に寄せられる一括 10,000 ドル以上の寄付の件数

[1]2023-24 ロータリー年度からの新たな目標

2023 年 2 月

ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

目標	目標の詳細
遺贈友の会会員	遺産計画を通じてロータリー財団に 10,000 ドル以上の寄付を誓約することを、初めて本ロータリー年度にロータリー財団に通知する個人・夫婦の数
ベネファクター	遺言またはそのほかの遺産計画に財団恒久基金を指定して寄付することをロータリー財団に通知または恒久基金に 1,000 ドル以上を寄付して、新たにベネファクターとなる個人・夫婦の数
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数
来訪する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数
派遣する青少年交換学生	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数
RYLA 参加者	本ロータリー年度に直接対面式またはバーチャル形式でクラブが支援する RYLA（ロータリー青少年指導者養成プログラム）参加者の数
クラブ戦略計画	クラブにはクラブ独自の戦略計画（長期計画）があるか
インターネット上の存在感	インターネット上にあるクラブの情報は現在の活動を正確に反映しているか
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数

2023 年 2 月

Rotary District2800

ロータリー賞の目標と達成方法に関する説明

目標	目標の詳細
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度中、クラブのウェブサイトとソーシャルメディアアカウントを月に何回更新するか
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でロータリーを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料（ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の公式資料）使用した回数

2023 年 2 月

ロータリー賞
目標と達成方法に関する説明
ローターアクトクラブ向け

ロータリー賞（ローターアクトクラブ）は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。ロータリー賞の目標に向けた取り組みは、クラブで会員の参加を促し、地域社会におけるクラブの存在意義を保ち、効率的に運営するための一助となります。人びとを温かく迎え、その参加を促すクラブは、ロータリーの価値観を反映したクラブであると言えます。クラブがロータリー賞の目標に取り組むことで、ロータリーの力強さを保ち、次世代にとってふさわしい文化を育むことができます。

次の目標のうち、少なくとも半分を選択してください。クラブにとって最も重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができます。クラブは全ロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指すことができます。

目標を設定し、達成への進展を記録するためにこのワークシートをご利用ください。また、推薦フォームを記入する際にも参考としてください。ロータリー賞（ローターアクトクラブ向け）を達成するために：

- 目標とその詳細を確認する。
- 少なくともの半分の目標を選ぶ。
- 達成したい目標を選び、「目標の設定」の欄に印をつける。
- クラブが目標を達成したら、「目標を達成」の欄に印をつける。
- 年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する。
- クラブの役員は、6月30日までに推薦フォームを提出する必要がある。フォームの記入にあたり、このワークシートを参照する。

目標	詳細	目標の設定	目標を達成
会員増強	ロータリー年度末までに達成したいクラブ会員総数		
会員と参加促進	会員とその他の参加者のニーズがクラブ細則に反映されている		
奉仕活動への参加	本ロータリー年度にクラブの奉仕活動に参加する会員の数		

目標	詳細	目標の設定	目標を達成
新会員の推薦	本ロータリー年度に新会員を推薦する現会員の数		
ロータリー行動グループへの参加	本ロータリー年度に少なくとも1つのロータリー行動グループのメンバーとなっている会員の数		
リーダーシップ育成への参加	本ロータリー年度にリーダーシップ養成プログラム／活動に参加する会員の数		
地区大会への参加	地区大会に出席する会員の数		
ロータリー親睦活動グループへの参加	本ロータリー年度にロータリー親睦活動グループのメンバーとなっている会員の数		
地区研修への参加	役割に備えるためにラーニング行事に出席するクラブリーダーの数		
年次基金への寄付	本年度のクラブと会員によるロータリー財団年次基金への寄付総額(米ドル)		
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度のクラブと会員によるロータリー財団ポリオプラス基金への寄付総額(米ドル)		
奉仕プロジェクト	本ロータリー年度にクラブが実施する奉仕プロジェクトの数		
ローターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブがスポンサーする新ローターアクトクラブと既存ローターアクトクラブの数		
インターアクトクラブ	本ロータリー年度にクラブが共同スポンサーする新インターアクトクラブと既存インターアクトクラブの数		
青少年交換(受入)*	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが受け入れる青少年交換学生の数		
青少年交換(派遣)*	本ロータリー年度にバーチャルまたは対面形式でクラブが派遣する青少年交換学生の数		
クラブ戦略計画	クラブには独自の戦略計画(長期計画)があるか		
インターネット上の存在感	クラブのオンラインページは、現在の活動状況を正確に伝えている。		
親睦のための活動	本ロータリー年度、例会以外に親睦を目的としてクラブが実施した活動の回数		

目標	詳細	目標の設定	目標を達成
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを更新する頻度		
クラブのプロジェクトのメディア掲載	本ロータリー年度にクラブのプロジェクトを取り上げるメディア記事の数		
ロータリー作成の公式推進用資料の使用	本ロータリー年度に地域社会でローターアクトを紹介するために、国際ロータリーから提供される広告と公共奉仕資料(ブランドリソースセンターから入手可能な放送用ビデオ、印刷広告、その他の資料)使用した回数		

* ロータリー青少年交換に参加するすべてのクラブがRIの方針とロータリー青少年交換資格認定の基準に従わなければならず、地区ロータリー青少年交換プログラムの直接の監督下に運営されなければならない。

Rotary District2800

年度ロータリー賞の目標と達成のワークシート（インターアクトクラブ）

Rotary

ロータリー賞（インターアクトクラブ）は、より大きなインパクトをもたらし、参加者の基盤を広げ、より積極的なかかわりを促し、適応力を高める活動を行うことで、ロータリーの行動計画を支えたクラブを表彰するものです。

以下の 20 の目標のうち、少なくとも 11 の目標を選択してください。クラブにとって重要で、達成可能であると思われる目標を選ぶことができます。クラブは全ロータリー年度をかけて、これらの目標を達成し、ロータリー賞の受賞を目指すことができます。

目標を設定し、達成への進展を記録する際にこの PDF をご利用ください。スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザーがオンラインの推薦フォームを用いてクラブの達成を報告する際にも、この PDF を参照できます。ロータリー賞の受賞に必要な要件は以下の通りです：

- 20 の目標の詳細に目を通す
- クラブのアドバイザーからの指導を受け、11 の目標を選ぶ
- 達成したい目標を選び、「目標の設定の欄に印をつける。
- クラブが目標を達成したら、「達成」の欄に印をつける
- スポンサークラブの役員とクラブのアドバイザーが年度を通じてこのワークシートを参照し、クラブによる目標達成の進展を記録する
- スポンサークラブの役員またはインターアクトクラブのアドバイザーと協力し、8 月 15 日までにオンラインの推薦フォームを提出する。書式の記入にあたっては、このワークシートを参照する。

ロータリー賞を受賞するには、インターアクトクラブは国際ロータリーから認定され、6 月 30 日までに地区ガバナーから承認されている必要があります。また、成人のアドバイザーが、6 月 30 日までにアドバイザーの氏名と連絡先情報をロータリーに提出している必要があります。

ロータリー賞のカテゴリー	目標の詳細	目標の設定	達成
クラブの会員数	ロータリー年度末までにクラブ会員を__名とする。		
奉仕への参加	本ロータリー年度に、__名の会員がクラブの奉仕活動に参加する。		
ロータリー行動グループとの関わり	本ロータリー年度中、クラブ会員はロータリー行動グループについてより詳しく学び、奉仕プロジェクトのためのインスピレーションを得る機会を持つ。		
リーダーシップ育成への参加	会員のスキルを伸ばすため、__回のリーダーシップ育成プログラムを実施する。		
地区大会への参加	地区大会に__名の会員が出席する。		
ロータリー親睦活動との関わり	本ロータリー年度、クラブ会員はロータリー親睦活動を通じた機会についてより多くを学ぶ。		
地区研修への参加	クラブ会員が地区の研修行事に出席する。		
ラーニングセンターの利用	2020-21 ロータリー年度に、クラブのアドバイザーまたは 1 名の会員が、ロータリーのラーニングセンターで奉仕について学ぶオンラインコースを修了する。		
年次基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーの年次基金への募金方法や認識向上のための方法を考え、実行する。		
ポリオプラス基金への寄付	本ロータリー年度中、ロータリーのポリオ根絶活動のための募金または認識向上のために、__件の活動を行う。		
奉仕プロジェクト	スポンサーロータリークラブまたはアドバイザーと協力し、6 つの重点分野のいずれかにおいて、意義ある社会奉仕プロジェクトまたは国際奉仕プロジェクトを実施する。		
RYLA への参加	__名のクラブ会員がロータリー青少年指導者養成プログラム（RYLA）に参加する。		
若いリーダーのためのプログラム	若いリーダーのためのロータリープログラム（RYLA、ロータリー青少年交換など）を会員に紹介するための会合を開く。		
学友の参加	スポンサーローターリークラブと協力して、卒業するインターアクターにローターアクトクラブ（大学基盤または地域社会基盤のどちらか）を紹介する。		
戦略計画	クラブには最新の戦略計画がある。		
ウェブサイトとソーシャルメディアの更新	本ロータリー年度、クラブのウェブサイトまたはソーシャルメディアのページを月__回更新する。		

Rotary District2800

クラブのプロジェクトに関するソーシャルメディアの利用	世界インターアクト週間に行った活動について、ソーシャルメディアで紹介する。		
ブランドリソースセンターの利用	ロータリーのブランドを正しく反映したロゴや資料の作成において、ブランドリソースセンターを利用する。		
ロータリーの公式推進資料の利用	本ロータリー年度、地域社会でインターアクトを推進するため、ブランドリソースセンターにある国際ロータリー作成のメッセージや公共奉仕関連の資料（動画、印刷広告、そのほかの資料）を利用する。		
クラブの推進	毎年のインターアクト賞に参加する。		

第 2800 地区ビジョン

（この地区ビジョンは、2022-2023 年度地区諮問委員会によって承認されたものです）

1．　第 2800 地区は、地区内ロータリアン全員が、以下に掲げた「ロータリーの在るべき姿」、「ロータリーの目的」、「ロータリアンの木」の意味を理解して実践するよう支援する。

＜ロータリーの在るべき姿＞

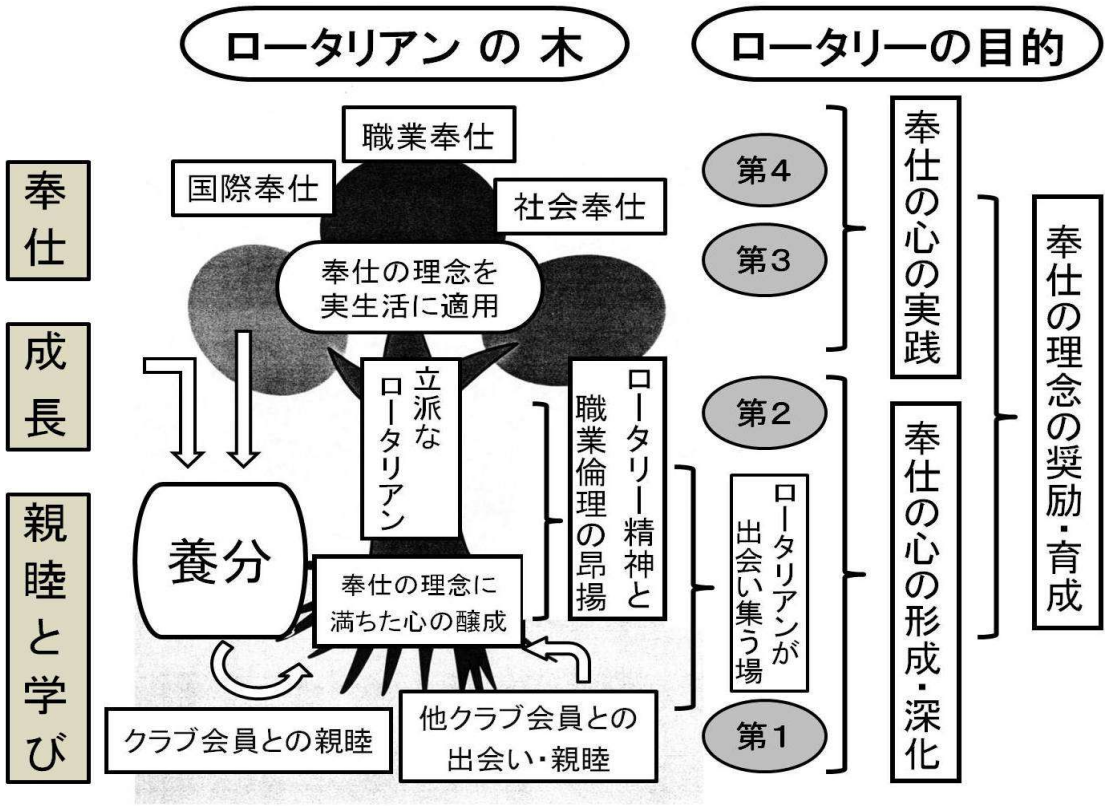
ロータリーは、

① 親睦と学びを基盤に、　【親睦と学び】

② 立派なロータリアンを育てながら、　【成長】

③ 価値ある奉仕を通じて、　【奉仕】

社会に貢献する世界的な団体である。



2．　第 2800 地区は、当該年度のＲＩテーマを旨とし、地域のニーズと特性に沿った奉仕活動を支援する。

3．　第 2800 地区は、クラブの多様性を尊重し、個性的で魅力あるクラブ運営を支援する。

4．第 2800 地区は、次代を担う若きリーダーの育成を支援する。

Rotary District2800

ガバナーエレクト プロフィール

芳賀　康雄（はが　やすお）

所属クラブ　　白鷹ロータリークラブ
生年月日　　1944 年（昭和 19 年）9 月 5 日
勤務先　　有限会社十王調剤薬局　代表取締役
住所　　〒992-0832　西置賜郡白鷹町荒砥乙 759
携帯番号　　080-5566-6400
E-mail　　y_haga@sea.plala.or.jp

【学歴】

1963 年 3 月	山形県立米沢興譲館高校　卒業
1967 年 3 月	山形大学教育学部　卒業

【職歴】

1967 年 4 月	山形県立高校教員　採用
2003 年 3 月	山形県立高校教員　依願退職
2003 年 4 月	有限会社十王調剤薬局　開局

【ロータリー歴】

2005 年 1 月	白鷹ロータリークラブ 入会
2007 年 4 月	第 6 ブロック I M大会実行委員会事務局長
2007 年-2008 年	白鷹ロータリークラブ 幹事
2010 年-2011 年	米山奨学生カウンセラー
2011 年-2012 年	白鷹ロータリークラブ 会長
2012 年-2013 年	白鷹ロータリークラブ 会長
2015 年 5 月	クラブ 50 周年事業実行委員会事務局長
2015 年-2016 年	第 6 ブロックガバナー補佐
2018 年 5 月	第 6 ブロック I M大会実行委員会実行委員長
2020 年-2022 年	地区会員増強小委員会委員長
2022 年-2023 年	第 6 グループガバナー補佐

ポール・ハリス・ソサエティ　メンバー
ポリオプラス・ソサエティ　メンバー

ガバナーノミニー プロフィール

小松 栄一（こまつ　えいいち）

所属クラブ　　寒河江ロータリークラブ
生年月日　　1956 年（昭和 31 年）9 月 10 日
勤務先　　医療法人　小松医院　理事長
住所　　〒991-0031　寒河江市本町 2 丁目 11-43
携帯番号　　080-3330-3184
E-mail　　m5a0m5e4@ic-net.or.jp

【学歴・職歴】

1975 年 3 月	山形県立山形東高等学校　卒業
1981 年 9 月	北里大学医学部　卒業
1984 年 4 月	山形大学医学部医員
1986 年 7 月	山形大学医学部文部教官助手
1988 年 9 月	医療法人小松医院勤務
1991 年 4 月	医療法人小松医院理事長
1991 年 4 月	社会福祉法人松寿会理事長

【ロータリー歴】

1996 年 2 月	寒河江ロータリークラブ 入会
2004 年-2007 年	地区青少年交換委員会小委員長
2008 年-2010 年	地区青少年交換委員会小委員長
2010 年-2011 年	寒河江ロータリークラブ 幹事
2011 年-2018 年	NPO 法人 RIJEC 研修委員
2014 年-2015 年	寒河江ロータリークラブ 会長
2018 年-2019 年	第 4 ブロックガバナー補佐
2018 年 7 月	一般財団法人 RIJYEM 研修委員
2019 年-2020 年	地区国際奉仕委員会委員長
2021 年-2024 年	地区ロータリー財団　補助金・奉仕プロジェクト委員会委員長

ポール・ハリス・フェロー　ベネファクター　ロータリー財団大口寄付者
米山功労者メジャードナー

2024-2025 RI District 2800

ロータリーにもっと誇りを
そして学び DEI の心を持って行動実践しよう

ロータリーは今年で１１９年目を迎えます。１９０５年シカゴで弁護士を開業していたポールハリスが、３８才の時３人の仲間とロータリークラブを立ち上げたのが始まりです。当時のアメリカは大不景気にありシカゴも異常な程の不景気の中にあって、失業者が溢れ、市内の商店は半数が店を閉め、アパートの多くが空き家となり不正と汚職が堂々とまかり通っていたと言われています。このような状況下でロータリークラブは誕生しました。

ハリスのアイデアで、一業種１名の会員からなる相互扶助を目的に入れたロータリークラブは新鮮で魅力があり、シカゴの事業家に受け入れられ瞬く間に全米に広がっていきました。５年後の１９１０年、全米ロータリークラブ連合会が結成されるまでとなりました。当時の新聞（ヒューストン・クロニクル紙）は、ポールハリスとロータリー運動を次の様に紹介しています。「彼が組織したのは奇妙な団体で、会員はその団体から何も得ないどころか、善を行うと言う特権を手にするために会費を払うのである」当時の常識から見れば、一般の人達には奇妙に写った事でしょう。真に名言です。

さて、ロータリークラブについて米山梅吉さんは「ロータリークラブは、奉仕クラブではない。ロータリークラブというのは親睦団体である。異業種の知恵を集めて相和する親睦団体である。その親睦の一義は自己研鑽である。肩の凝らない親睦の中で自分を再発見し、創造的に自分を作り直して行くのである。そしてその親睦のエネルギーを、ロータリーを出た次の瞬間から、己の習熟度に応じて社会への感謝のエネルギーとして社会に放出して行くのである。それがロータリーの実働である。」と述べています。私はこの教えを大切にしたい。

ロータリアンは、自分のインテリジェンスを出発点とします。例会に出たとき他のロータリアンのインテリジェンスと信頼の中に、さらに良質な信頼関係が出来上がって、自己研鑽の実が出来上がっていくことになります。その自己研鑽の親睦活動が奉仕の心を育む母体なのではないでしょうか。

地区基本理念

1.ロータリーに誇りをもとう

○ロータリーのバッジを常に着用し、ロータリアンとしての矜持を持つ事が大切である。ひいては公共イメージアップに繋がる。是非、日常業務・生活でのバッチ着用を心がけよう

2.ロータリーを学ぼう

○ロータリアン一人一人がロータリーを学び得意分野をつくろう。ロータリーを学ぶ事は奉仕の心を醸成してくれありがたい。しかしあまりにも範囲が広い、まずは自分の好きな分野を極めエキスパートになろう「入りて学び、出でて奉仕せよ」である。パソコン等ができる人は My ROTARY（マイロータリー）へ登録を。また、第 2800 地区ホームページの「ロータリーを学ぶ」を活用しよう。更に、ロータリー文庫には先輩が残してくれた貴重な資料が沢山ある。活用しよう。

ロータリー文庫

ユーザー名　：　rotary-bunko

パスワード　：　motegi@2023　**※2023-24 年度パスワード（毎年更新）**

ロータリーの基本理念　（2022 年手続要覧）ロータリー文庫より

1．○国際ロータリーの標語

「超我の奉仕」「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」

2．○国際ロータリーの使命

3．○ロータリー財団の使命

4．○中核的価値観（国際ロータリーの中核的価値観）

5．○ＤＥＩへのロータリーのコミットメント

6．○四つのテスト

7．○青少年と接する際の行動規範に関する声明

8．○社会奉仕に関する 1923 年の声明

9．○社会奉仕に関する声明　(1992 年規定審議会採択)

10．○**ロータリーの目的**

11．○五大奉仕部門

Rotary District2800

３.ロータリーの目的を覚えよう

○各セミナーをはじめ各機関誌の巻頭を飾るロータリーの目的は、ロータリー運動の中核をなす最も大事な基本理念である。近年斉唱される事が少なくなり寂しい気がする。各クラブ例会で毎回斉唱し暗唱し体得しよう。さすれば、ロータリーの崇高な思想が見えてくる。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある：

第 1　知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること；
第 2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること；
第 3　ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること；
第 4　奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

第 2800 地区ホームページ「ロータリーを学ぶ」より、
「What is Rotary？：ロータリアンの木」参照（鈴木一作 PDG 文責）

４.ロータリーは進化しなければならい（ＤＥＩの精神）

○ロータリークラブは創立以来先人たちの努力により発展進化してきた。
しかし、当時の社会情勢と比較できない程世界は変化してきている。そのためＲＩ理事会は 2015 年、次の事に同意した。

(1) ロータリーは時代に追いついて行かなければならない。
(2) そして時代に適応しなければならない。
(3) 将来への備えができていなければならない。

さて、我がクラブはどうであろうか、検証してみよう。そして変化に対応できるクラブをつくろう。

地区重点項目

1　クラブ活性化への取り組み

クラブでの活動の基本は例会にあり、充実した例会をできるよう準備しよう。クラブ活性化への具体的プランは、**クラブセントラルのロータリー戦略計画を参考にしながら「向こう3年間のクラブ行動計画」を策定しましょう。**

2　会員増強・退会防止の取り組み

会員増強はクラブ活性化に直結します。各クラブ１名以上の増強を目指しましょう。

又、女性会員０のクラブをなくそう。」

また、入会３年未満の退会者が多いと言われていますので、例会出席が悪い会員に対しては特に目配りして対応を検討しましょう。全体で純増５０名を目指そう。

3　ロータリー財団と米山奨学会へ貢献する

ロータリー財団への寄付金は、**会員１人当たり年間１５０ドル以上**、米山奨学会への寄付金は、**会員１人当たり年間１５､０００円以上**を目指します。
クラブに最低一人、**ポール・ハリス・ソサエティ（PHS：毎年1，000ドルを寄付**）を輩出しよう。また、**ポリオプラス・ソサエティ（PPS：毎年100ドルを寄付）を２人**以上輩出しましょう。

4　ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語　PartⅡ」

伊藤年度の事業を、引続き芳賀年度も実施します。
県内の中小河川のほとんどが最後は最上川に合流します。地区内全てのクラブが一丸となって、環境をテーマとした清掃活動事業を行いましょう。
ロータリー奉仕デーの事業として地域社会に広報し、ロータリアンだけでなく、インターアクター、ローターアクターを始めとする青少年を含む多くの地域の方々と共に汗をかいて、最上川をとおして環境問題、そしてふるさとについて考えてみましょう。

5　チャリティーゴルフコンペの開催

今、世界各地で山火事・洪水が大発生、膨大な山林資源が消失しています。
山形県では山火事等は発生していませんが、県内の貴重な観光資源、蔵王樹氷の「アオモリトドマツ」が大量に枯れてきております。関係団体が「アオモリトドマツ」の植樹・育樹活動に挑戦されておられますことに敬意を表したいと思います。そのお手伝いを少しでもできればと思い、**樹氷を守る『チャリティーゴルフコンペ』を開催し、活動資金を支援しましょう。**

●2024年９月22日（日）ニューブラッサムガーデンクラブ（河北町）　実施

Rotary
District2800

6　ガバナー賞

クラブ一丸となり取り組もう

本年度ガバナー賞は、以下の１０項目のうち３項目以上を達成したクラブを表彰します。

① 会員増強　純増２名以上
② 会員増強　女性会員純増１名以上
③ 出席率９０%以上
④ マイロータリーの登録率８０パーセント以上
⑤ 地区公式ＬＩＮＥ登録率８０パーセント以上
⑥ ロータリー財団寄付　クラブ平均　１人１５０ドル以上
⑦ 米山奨学会寄付　クラブ平均　１人１５，０００円以上
⑧ ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーの１名以上輩出
⑨ ポリオプラス・ソサエティ・メンバー２名以上の輩出
⑩ ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語」に参加

また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の２つです。

① 特に地域に貢献されたクラブを表彰
② 特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰

ロータリー奉仕デー

それぞれの最上川ものがたり PartⅡ

2024 年 10 月中、各クラブ実施

伊藤年度の最上川ものがたり、成功裏に終了できた事は大変よろこばしく思います。
多くのロータリアン、一般の方々のご協力を得ながら実施された奉仕活動は、ロータリー活動の一端を体験していただき成果がありました。芳賀年度も引き続き、我が山形県の「母なる川、最上川」の環境保全と美化に貢献し後生に残す事が何よりも大事であり『PartⅡ』として実施します。

我がふるさと、白鷹町は最上川の恩恵を多く受けております。町の中央を流れる雄大な最上川を、司馬遼太郎の街道をゆく「羽州街道、佐渡のみち」編で最上川を下記の様に紹介しています。

「最上川を見るために山形県に来たようなものだが、まだこの川を見ていない」・・・・・・
長井の町の北端までゆくと、大きな橋梁（きょうりょう）がかかっている。下は地が大きくくりぬかれて、黒々とした川が流れていた。最上川であった。更に北へゆき荒砥（白鷹町）という土地で車を降りて「堤の上にのぼってみた。まことに大地の岩盤を鑿（のみ）で削りこんだようにして川が流れている。（白鷹町菖蒲）流れが速い。水深が深く水量が多いために、決して気ぜわしく流れる感じでなく、水塊（すいかい）が水塊を無限に押しつづけるようにして流れている。**「そのすがたは風景というようなものではなく、人格というほかない大きな気魄（きはく）を感じさせる」**。
芭蕉がこの最上川を俳句にして以来、多くの文人墨客（ぶんじんぼっかく）がこの川を見るために訪ねた。・・・・

また最上川舟運については、黒滝（白鷹町菖蒲）の開鑿（かいさく）がある。この滝のため米沢方面に舟を出すことが出来なかった。滝の側に舟番所があり、一旦舟荷は黒滝で積み替えられ滝の上流の長井・米沢を目指したと言われていた。その舟荷積み替えが大変であったようで、３m 弱の滝を開鑿すれば荷積み替えせずに米沢に向かうことができ大幅に時間短縮出来るため、京都の豪商西村久左衛門が私財１万７千両の工費を費やし１年３ヶ月掛けて元禄７年（1694 年）９月に完成させた。その功績は甚大で米沢上杉藩の財政改善に大きく寄与したと言われている。

参考　１両＝130､000 円＊17､000 両＝2,210,000,000 円（約 22 億円）

Rotary District2800

ガバナー補佐の皆様へのお願い

1　ガバナー補佐の任務

ガバナー補佐は、ガバナーエレクトより任命され、指定されたクラブ群のモチベーションを高め支援する責務を負う。具体的には下記の項目を実行する。

1. 各クラブを定期的に訪問し、クラブの活動、リソース等について協議する。クラブの目標設定やその達成を支援し、挑戦に対する解決方法を見いだし、矛盾を解決し、地区やＲＩの管理上の必要条件を満たすことで、クラブを支援する。
2. クラブと地区委員会の連絡係として活動する
3. クラブの成長能力を評価し、クラブを成功に導くための戦略に基づきクラブリーダーを指導・支援する。
4. 地区活動や地区委員会にクラブの参加を奨励する。
5. 地区行事には定常的に参加する。
6. ガバナーにクラブの進捗状況を知らせる。

（1）ガバナー補佐研修会への参加

期 日：2023 年 11 月2日　会場：パレス松風（白鷹町）
期 日：2024 年 5月 25日　会場：割烹 きくや（大江町）
ガバナー補佐の具体的な役割や地区全体の動きを理解する

（2）地区チーム研修セミナーへの参加２回

期 日：2023 年 12 月 2 日（第 1 回）　会場：パレス松風（白鷹町）
2024 年 2 月 23 日（第 2 回）　会場：パレス松風（白鷹町）
ガバナーの地区方針をもとに各委員長と共に次年度の活動方針・活動計画をたてる

（3）ロータリー財団補助金管理セミナーへの参加

期 日：2024 年 2 月 10 日　会場：パレス松風（白鷹町）
財団の仕組みを理解し、地区補助金・グローバル補助金等のクラブへのアドバイス

（4）ＰＥＴＳへの参加

期 日：2024 年 3 月 9 日　会場：パレス松風（白鷹町）
クラブ会長エレクトが会長としての責務と役割を理解するようにサポートする

（５）地区研修・協議会への参加

期 日：2024 年 4 月 13 日　会場：タスパークホテル（長井市）

自分の役割の再理解、クラブ会長エレクトやクラブのリーダーへの支援

（６）ガバナー公式訪問のスケジュールを調整する（首長への訪問日程調整）

（７）クラブ協議会へ出席する

クラブで年次計画書を作成するにあたり、クラブ協議会へ出席し、ガバナーエレクトに代わり指導助言を行う（6 月から 7 月上旬までに終了するのが望ましい）

クラブの定款、細則、活動計画に目を通して活動の進捗状況をガバナーに伝える

ガバナー公式訪問の２週間前までにクラブ協議会へ出席し、クラブの目標、活動状況と成果、課題などを事前に話し合う

（８）グループ内クラブ訪問は ４回　※（７）を含む

（９）公式訪問に同行する

（10）グループ内の会長、幹事会の開催 年数回 交流、懇親会も必要

（11）ＩＭの企画、開催

（12）地区大会への参加

期 日：2024 年 11 月 9 日～10 日

会場：タスパークホテル・長井市民文化会館（長井市）

（13）各種セミナー、グループ内周年行事への参加

（14）新旧ガバナー補佐で情報を共有する。前後ガバナー補佐と引継ぎ

（15）オンラインの活用 My ROTARY に登録

Rotary District2800

ガバナー補佐の会議と仕事の流れ一覧表

ガバナー補佐の会議	時　　期	ガバナー補佐の仕事内容
次期ガバナー補佐研修会・辞令交付	2023年11月2日（木）	ガバナー補佐の自己紹介とガバナーエレクト方針の確認
第１回地区チーム研修会と国際協議会歓送会	2023年12月2日（土）	ガバナーエレクト方針を理解しクラブ協議会に備える
ロータリー財団補助金管理セミナー	2024年2月10日（土）	財団の地区・グローバル補助金申請に関わるセミナーに出席し理解を深める
第２回地区チーム研修会	2024年2月23日（金）	ＲＩ会長・ＧＥ方針と各委員会の方針を理解しクラブ協議会に備える
ＲＩ第2800地区　PETS	2024年3月9日（土）	ＲＩ会長・ＧＥ方針と各委員会の方針を理解しクラブ協議会に備える
ＲＩ第2800地区　地区研修・協議会	2024年4月13日（土）	ＲＩ会長・ＧＥ方針と各委員会の方針を理解しクラブ協議会に備える
次期ガバナー補佐研修会（大江　割烹きくや）	2024年５月25日～26日（土）	ガバナー補佐同士連携を深めガバナーエレクトを補佐する事の確認
次期計画作成クラブ協議会　（司会クラブ会長）	６月上旬～７月上旬	クラブ協議会に出席し、**ガバナーエレクトに代わり指導助言**を行う
		協議会内容をクラブ現況報告書にまとめ地区事務所にメールで送る
ガバナー公式訪問の会長幹事会の司会	７月～１２月頃まで	クラブ公式訪問時の会長幹事会の進行司会を務める
一年間の報告書作成	翌年５月下旬～６月上旬	一年間のクラブ訪問記録を地区事務所と次期ガバナー補佐へ引き継ぐ

１．ガバナーの市町村長への表敬訪問日程調整と、各委員会と連携を取りインターアクトクラブ（IAC）・ローターアクトクラブ（RAC）への表敬訪問調整も行う。
２．ＩＭを主催する。ホストクラブと協議し大会の企画立案を行う。
３．各クラブの年次計画作成を補助する。クラブ協議会の日程調整は公式訪問日程を見ながら出来るだけ早い時期に行う。6月から7月上旬までに終了するのが望ましい。
４．クラブ協議会終了後は速やかに計画概要をクラブ現況報告書に取りまとめガバナー（地区事務局）に報告する。
５．年度途中にクラブ訪問を行いクラブ運営が順調に進んでいるかを確認し、必要があれば指導助言・支援を行う。
６．「クラブ現況報告書」の書式は、地区ホームページまたは地区事務局よりメールで取得できる。

クラブ会長エレクトの皆さまへ

Ⅰ　ガバナー補佐と密接な連携を！

1　ガバナー補佐は、クラブ会長エレクトの就任年度の準備への助言、ガバナーの公式訪問の設営準備、ガバナーが設定した目標を達成するための方策をクラブに助言することなどを通して、クラブとガバナーの双方にとって重要な支援者としての役割を果たすことが期待されている役職です。

2　３月９日に開催されるＰＥＴＳにおいて、次期ガバナー補佐とクラブ会長エレクトとの打合会が開催されます。この打合会を通して、次期ガバナー補佐とクラブ会長エレクトとの間で、クラブの現状及び課題に対する認識を共有して下さい。

次に、４月１３日に開催される地区研修・協議会では、次期ガバナー補佐は、担当クラブの次年度活動方針（年次計画書の作成）に関して、クラブ会長エレクトとすり合わせを行いますので準備してください。

さらに、ガバナー補佐は、必要に応じて（特に、新年度開始前後を含めて年間４回程度）担当クラブを訪問して、担当クラブの管理、運営に関してアドバイスを行います。その都度、ガバナー補佐の皆さまは地区宛てに報告書を提出してください。

3　ＩＭ担当クラブ（企画、主催）

ＩＭ（インターシティ・ミーティング）は、当初は、地区の公式行事として地区の資金でガバナーが主催していましたが、１９６９年からは、ＩＭを実施するかどうかはガバナーの裁量に委ねられることになり、日本では、ガバナーがガバナー補佐に依頼し、ガバナー補佐が主催する形で開催されてきました。当地区でも同様です。
実施するスポンサークラブは、ガバナー補佐と十分協議検討して企画し実施してください。ＩＭが、近隣クラブ会員同士のロータリーに関する情報交換、協議を通じての会員相互の学び､親睦を目的とした会合を開いたことから始まった経緯を踏まえて企画することが肝要と思われます。可能な限り、ガバナーも出席しますので、早めに日程をお知らせください。

4　グループ内の会長幹事会の開催

グループ内の会長幹事会を適宜（年数回）開催し、グループ内での各クラブ間、及び各クラブとガバナー補佐との間の有益な交流を図ってください。ＩＭの企画のための会合も含まれます。

5　次年度（小松年度）ガバナー補佐の推薦にご協力ください

正式にクラブ会長に就任するのは２０２４年７月１日ですが、就任前になりますが、皆さま（特に、ガバナー補佐を輩出する該当クラブ）には、次年度（小松ガバナー年度）のガバナー補佐の推薦の準備をお願いします。（ガバナー補佐からの推薦期限は２０２４年５月末日まで）

グループによって、グループ内各クラブの輪番制など、ガバナー補佐推薦のルールは異なるようです。ガバナー補佐を輩出するには該当クラブ内での理事会決議も必要となりますので、該当クラブの方は、芳賀年度ガバナー補佐とも相談のうえ、早めにガバナー補佐推薦の準備をお願いします。

Rotary
District2800

Ⅱ　地区委員会を積極的に活用しましょう！

1　地区委員会の役割と任務

ガバナーとして、地区委員長に次のことをお願いしております。
クラブ会長として地区委員会を積極的に活用してください。

（1）クラブ活性化のために

地区委員会は、ガバナー補佐と協力して、ガバナーが策定した地区基本方針及び地区基本方針に基づく地区重点事項を実行に移します。
ロータリー活動の基本はそれぞれのクラブにあります。クラブの活性化こそがロータリー活性化の要となります。地区委員会の役割と任務は、クラブの活性化のためにクラブを支援することにあります。

（2）特に会員数の少ないクラブのために

第２８００地区の2024年１月末日時点での会員総数は１５０８名（うち、女性会員９９名）。地区内クラブ数は４９ですから、クラブ会員数の平均値は３１名（３０．７７）です。そして、地区内には30名以上のクラブは１８クラブ、３０名未満の会員数のクラブが３１あります。そのうち、２０名未満の会員数のクラブも１９あります。
地区委員会は、特に、これらの会いクラブの運営や活動を親身になって支援することで、地区内全てのクラブの活性化、そしてロータリー運動の活性化を図ることを目標に活動してください。

2　地区委員会の２つのタイプ

地区委員会は、クラブを支援する方法によって、概ね、次の２つのタイプに分けられることを前提に、ガバナーとして次のことを地区委員長にお願いしております。
クラブ会長として、地区委員会の２つのタイプの違いを意識して、地区委員会を積極的に活用してください。

（1）地区の「クラブ奉仕委員会」、「会員増強委員会」、「職業奉仕委員会」、「青少年奉仕委員会」、「地域奉仕委員会」、「国際奉仕・ロータリー学友委員会」などの特徴は、クラブ自体の効果的な運営や活動を支援することにあります。

各クラブの該当する委員会には活動の意義や目標を明示し、各クラブ内での具体的な活動内容やそのための効果的な計画、手法などを説明したり、例示したりすることが重要です。
各クラブからの要望や相談に真摯に対応し、各クラブの目標達成を支援してください。
「地域奉仕委員会」及び「国際奉仕・ロータリー学友委員会」につきましては、各クラブの地域奉仕活動や国際奉仕活動を支援するツールとしての、財団の「地区補助金」及び「グローバル補助金」の受付窓口となりますので、その十分な対応もお願いします。

（2）地区の「インターアクト委員会」、「ローターアクト委員会」、「ＲＹＬＡ委員会」、「青少年交換委員会」、「米山奨学・米山学友委員会」、「ロータリー財団委員会」などの特徴は、各クラブが地区やＲＩ、ロータリー財団などのプログラムに参加するよう奨励し、支援することにあります（厳密には、ローターアクト委員会に関しては、２０１９年からはローターアクトが、ＲＩが提供するプログラムではなく独立したクラブとなりましたので、その支援が任務ということになります）。
各々のプログラムの意義や目標を明示し、具体的な活動内容を説明したうえで、各クラブに積極的に参加してもらい、プログラム遂行を支援することが重要です。

3　各地区委員会の活動方針

各地区委員会の年間活動方針は、後記各「委員会活動計画」をご覧ください。
会長エレクトの皆さまは、各クラブの次年度活動方針策定の際に、地区委員会のアイデア、企画、イベントなど地区委員会の「委員会活動計画」の内容を大いに取り入れて、地区委員会を積極的に活用することで、クラブの活性化を図ってください。

クラブ次期幹事の皆さまへ

幹事の任務

１．２０２２年手続要覧　推奨ロータリークラブ細則　第４条第６節
「幹事は、クラブの会員と出席について記録をつける。」

２．２０１０年手続要覧　推奨ロータリークラブ細則　第４条第５節（※参考）
「幹事　会員の記録を整理保管し、会合における出席を記録し、クラブ、理事会および委員会の諸会合の通知を発送し、これらの会合の議事録を作ってこれを保管し、全会員の人頭分担金および半期報告を提出した7月1日または1月1日よりも後にクラブ会員に選ばれた正会員の比例人頭分担金を記載した毎年1月1日および7月1日現在の半期会員報告、会員変更報告、毎月の最終例会の後15日以内に地区ガバナーに対して行わなければならない月次出席報告を含む、諸種の義務報告をRIに対して行い、RI公式雑誌の購読料を徴収してこれをRIに送金し、その他通常その職に付随する任務を行うことをもって、幹事の任務とする。」

３．２０２２年１０月　ロータリー章典　10.050.
「クラブ幹事は、クラブ定款および細則に含まれるその他の任務に加え、国際ロータリーに期日までに会員を報告する責務を負う。クラブ幹事は、次ロータリー年度のクラブ役員を2月1日までに国際ロータリーに報告しなければならない（2014年1月理事会会合、決定96号）。」

年度開始前の準備（実務面から）

１．My Rotaryでアカウント登録をする（https://my.rotary.org/ja/）
２．クラブ運営スケジュール表を作成する
３．各委員長に事業計画書の提出を依頼する
４．会員増強委員会の行動を開始する（４月～）
５．ロータリークラブセントラルからＲ財団年次寄付目標他各目標値を入力する（６月末日まで）

[　その他の年度開始前の準備事項　]
（１）クラブ組織を編成する
（２）予算案を作成する
　　（会員に中身が分かるよう、詳細な内訳書を添付することを推奨します）
（３）クラブ会長の運営方針・クラブ目標を作成する
（４）現況報告書を作成する
　　（他クラブの現況報告書も参考に可能な限り情報を網羅する）
（５）実質的な協議を伴う現新役員引継ぎ会を行う

年度開始後の運営

１．ガバナー月信を全会員に配布してください（１年間）
２．例会進行表を作成し、卓話を充実するなど会員がより楽しいと感じられる例会を開催してください
３．会報（週報）を充実させクラブ情報を共有して下さい
（新会員の写真を１年間掲載したり、青少年交換・米山奨学生情報や、地区目標・クラブ目標・地区出向者情報等を常時掲載することを推奨します。）
４．公式訪問に向け、ガバナー補佐と日程を調整してクラブ協議会を開催してください
（クラブの目標や地区への要望について）
５．地区大会に向けて全会員の参加を奨励してください

[　その他の運営事項　]

（１）3年間のクラブ戦略計画を策定・発表する

（２）会員増強実績を挙げる（可能な限り前半期で目標を達成する）

（３）Ｒ財団・米山記念奨学寄付実績を挙げる（可能な限り前半期で目標を達成する）

（４）月次会員数報告を地区事務局へ提出（翌月１５日まで）

（５）年間の平均例会出席率報告を地区事務局へ提出（２０２４年7月１５日まで）

（６）新会員のMy Rotaryへの登録

（７）地区補助金活用事業を企画する

（８）公共イメージ向上のため常時マスメディアを活用する

（９）グループ内の協力関係を強化する（インターアクトの共同提唱、ローターアクトの共同提唱など）

（10）ロータリー奉仕デーの事業を企画する

（11）クラブ年次報告書の充実を図る

クラブ改革の実践

１．戦略計画・クラブ研修計画に基き、より良きクラブの組織風土を確立してください

２．クラブ目標達成に向けて、クラブ協議会やクラブフォーラムを活用してください

３．新会員の積極的な参加をフォローするとともに、特にシニアリーダーが楽しくロータリーライフを堪能できるようコミュニケーションを図ってください

ロータリーのラーニングセンター

以下の各役職での成功を助けるコースが掲載されています

・会長

・幹事

・会計

・クラブ委員会：

- クラブ管理運営委員会
- 会員増強委員会
- 公共イメージ委員会
- 奉仕プロジェクト委員会
- 財団委員会

元気なクラブづくりのために、一年間会長を補佐し目標達成にご尽力ください。
よろしくお願いします。

Rotary District2800

クラブ幹事並びに事務局の重要な仕事　定期報告関連

	報告事項	期日	報告先	備考
RI・R財団・米山奨学会関係	ロータリークラブ・セントラルへの目標入力	2024年6月末日	My ROTARY （ロータリークラブ・セントラル） （https://my.rotary.org/ja ）	クラブの長期計画に沿った年度目標を立て、 My ROTARY の ロータリークラブ・セントラルに入力
	クラブ請求書 （RI人頭分担金）	2024年7月 2025年1月 クラブ請求書受領次第	ＲＩ日本事務局/経理室 ＊FAX：03-5439-0405	クラブ請求書に記載されている金額を送金 なお、人頭分担金以外（資料代など）も合算で送金する場合は 「国際ロータリー取り扱い分・送金明細書」を ＲＩ日本事務局/経理室へ送付
	新会員・退会会員・ 会員情報の変更	随時（30日以内） ＊7月請求書に反映させるべき報告 ⇒7月1日まで ＊1月請求書に反映させるべき報告 ⇒1月1日まで	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または ＲＩ日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 ＊FAX：03-5439-0405 ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄	国際ロータリーHP（My ROTARY）より オンライン登録 または、「会員情報書式」を記入のうえ ＲＩ日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 新会員のみ報告　＊書式自由（月信掲載） （新会員氏名・入会年月日・職業分類・顔写真）
	会長・幹事・例会日・ 例会場・事務所の変更	随時	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または ＲＩ日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 ＊FAX：03-5439-0405 ロータリーの友事務所 ＊FAX：03-3436-5956 ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄	国際ロータリーHP（My ROTARY）より オンライン登録または、 ＲＩ日本事務局/クラブ・地区支援室へ報告 書式自由 書式自由 書式自由
	クラブ細則の変更	随時	ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄	書式自由
	ロータリー財団寄付金明細書	送金後、同日中に送金明細を送付	RI日本事務局/経理室 E-mail：kifu@rotary.org ＊FAX：03-5439-0405	所定の書式に記入してRI日本事務局/経理室へ送付
	米山記念奨学会寄付金明細書	送金後、同日中に送金明細を送付	公益財団法人ロータリー米山記念奨学会 ＊FAX：03-3578-8281	所定の書式に記入してﾛｰﾀﾘｰ米山記念奨学会送付
	次年度クラブ役員報告 （会長・幹事・事務局・ 例会日・例会場） ＊公式名簿記載資料	最終締切 2025年2月1日	国際ロータリー My ROTARY でオンライン登録、または 国際ロータリーデータサービス部 FAX：+1-847-733-9340 E-mail：data@rotary.org	国際ロータリーHP（My ROTARY）より オンライン登録または、 国際ロータリーデータサービス部へ 会長・幹事（氏名・ID・メールアドレス） クラブ事務局（クラブ名・ID・メールアドレス・ 例会日・例会場・事務局員氏名）を報告
	ロータリー賞の表彰	最終締切 2025年6月末日	国際ロータリー My ROTARY から 必要な関連項目を随時オンライン報告	受賞資格となる全項目の報告を完了する
	国際大会 投票代議員信任状	選挙が必要な場合	ＲＩ国際大会2025年 カナダ・カルガリー	ＲＩ本部からの通知内容に従う
	新RC・IAC・RACの誕生	随時 ※年度内の申請は５月末まで	ＲＩ日本事務局/クラブ・地区支援室 ＊地区事務局を通じて ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄	所定の書式に記入して送付
	文献・資料についての お問い合わせ	随時	ＲＩ日本事務局/ 業務推進室 ＊TEL：03-5439-5802 FAX：03-5439-0405 E-mail：RIJPN.PI@rotary.org	国際ロータリーHP（My ROTARY）より ダウンロードまたは、ラーニングセンターで閲覧
地区関係	会長エレクト・次期幹事・ 住所・氏名・略歴・ クラブ事務局名簿	2025年1月末日	ＲＩ第2800地区ガバナーエレクト　小松栄一 ＊報告は地区事務局へ FAX：023-687-0209 E-mail：office@rid2800.org	地区事務局より連絡
	クラブ会員数報告	毎月分 翌月15日必着	ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄 ＊報告は地区事務局へ FAX：023-687-0209 E-mail：office@rid2800.org	「会員増強報告書」に記入のうえ FAX又はメールにて地区事務局へ報告すること
	クラブ例会出席報告 （年間の平均出席率）	2025年 7月15日必着	ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄 ＊報告は地区事務局へ FAX：023-687-0209 E-mail：office@rid2800.org	「例会出席報告書」に記入のうえ FAX又はメールにて地区事務局へ報告すること
	地区大会選挙人 信任状送付	地区大会 登録申込締切と同日	資格審査委員会に提出	1．会長・幹事署名 2．7月1日会員数による 3．ＲＩ細則　15.050.1．によること 4．地区大会実行委員会より送付の用紙を使用
	ガバナー賞の表彰	2025年6月末日	ＲＩ第2800地区ガバナー　芳賀康雄 ＊報告は地区事務局へ	書式自由

※国際ロータリーホームページ（My ROTARY）　https://my.rotary.org/ja

ガバナー公式訪問に関する基本方針

1　ガバナー公式訪問の意義

ガバナー要覧には、ガバナーは、個々のクラブや複数クラブの合同例会といった機会を利用して、地区内の全クラブを訪問します。公式訪問の主な目的は、会員の意欲を高め、クラブに対して支援を提供することとあります。

芳賀年度は複数クラブ合同例会ではなく、従来通り各クラブの通常例会での訪問とさせていただきたいと考えております。

クラブにあっては、ガバナーからＲＩ会長のメッセージや地区方針に向けた活動について説明を受けることになります。またクラブの目標、活動状況と成果、課題などを話し合う機会となりますので、事前準備宜しくお願いいたします。

2　事前準備

（1）ガバナー補佐を招いてのクラブ協議会の開催

年次計画書を作成するにあたり、ガバナー補佐を招いてクラブ協議会を開催し、ガバナーエレクトに代わり、ガバナー補佐より指導助言を受ける（6月から7月上旬までに終了するのが望ましい）

ガバナー公式訪問の２週間前までに、ガバナー補佐を招いてクラブ協議会を開催し、クラブの目標、活動状況と成果、課題などを事前に話し合ってください。また、地区に対しての要望、質問についてもご協議お願いします。

（2）２０２４－２０２５年次計画書の提出

ガバナー公式訪問の２週間前までに、ガバナー補佐と地区事務局へ年次計画書を必ず提出してください（必要箇所のコピーでも可能です）

3　ガバナー公式訪問の時間帯及び内容

（1）昼の例会の場合

①　例会前の会長幹事会　例会開会1時間半前から（例：午前１１時から１時間程度）
　　会長、幹事、会長エレクト、幹事エレクト、ガバナー補佐（進行司会）
　　会長よりクラブ目標、事業計画の概要説明を２０分程度にまとめて発表していただく。その後質疑応答、意見交換を行う

②　例会行事　午後０時３０分からの場合は午後１時３０まで
　　・クラブ例会（２５分程度）
　　開会点鐘、ソング、会長挨拶等
　　新入会員の入会式・紹介、財団寄付等の表彰式など
　　・ガバナー講話（３０分程度）
　　・ガバナー補佐挨拶（５分程度）
　　・閉会点鐘

Rotary District2800

（２）夕方例会の場合

昼の例会時間帯に準ずる。

４　ガバナー補佐の同行

ガバナー公式訪問時は、昼の通常例会の場合も、また夕方から例会の場合も、ガバナー補佐が会長幹事会から例会まで参加同行します。

５　同行スタッフ

同行スタッフ（２名程度）は、メークアップで例会に出席します。
なお、同行スタッフは、会長幹事会には出席しません。

６　ローターアクトクラブ・インターアクトクラブへの訪問

地区委員会と相談して行います。

７　市町村長等への表敬訪問

地域でのロータリー活動へのご理解をいただくために、ガバナー公式訪問時等を利用して、市町村長等への表敬訪問を行います。日程調整はガバナー補佐にお願いします。

ガバナー公式訪問日程表 「カレンダー」 2024.4.13 案

	日	月	火	水	木	金	土	
7月		**(7月)** 1 ガバナー会	2	3	4 山形北	5	6	「ガバナー会」
	7	8	9 鶴岡	10	11 寒河江	12	13	
	14	⑮	16	17	18	19	20	「庄内お盆」
	21	22 酒田湊	23 酒田スワン	24 酒田	25	26	27	
	28	29	30	31	**(8月)** 1 酒田東	2 酒田中央	3	
8月	4	5 鶴岡西	6	7 鶴岡東	8	9 鶴岡南	10	
	11	⑫	13	14	15	16	17	「内陸お盆」
	18	19	20	21 天童東	22	23 天童	24	
	25	26 天童西	27 余目	28	29 東根	30	31	
9月	**(9月)** 1	2	3 村山	4 尾花沢中央	5 新庄	6	7	
	8	9 東根中央	10	11 村山ローズ	12	13	14	
	15	⑯	17 最上	18	19 尾花沢(1,3)	20	21	
	22	㉓	24 大江	25 西川月山(2,4)	26	27	28	
	29	30 河北	**(10月)** 1 寒河江さくらんぼ	2 新庄あじさい	3	4	5	
10月	6	7 山形西	8 山形南	9 山形	10	11	12	
	13	⑭	15	16 上山	17	18 山形東	19	
	20	21 山形イブニング	22 山形中央	23	24 米沢	25	26	
	27	28 中山	29 山辺	30	31 高畠	**(11月)** 1	2	
11月	3	④	5 米沢上杉	6 南陽	7	8	9	「地区大会」
	10	11	12	13	14	15	16	
	17	18 米沢おしょうしな	19	20 長井中央	21	22 米沢中央	23	
	24	25 南陽臨雲	26 南陽東	27 小国	28	29	30	
12月	**(12月)** 1	2	3 長井	4	5 白鷹	6	7	
	8	9	10	11	12	13	14	「ロータリー研究会」
	15	16	17	18	19	20	21	

【今後の予定】　・7/1 ガバナー会　・11/9-10 地区大会　・12/12-15 ロータリー研究会

Rotary District2800

ガバナー公式訪問日程表 （2024-2025） 2024.4.13 案

	クラブ名	訪問日	曜日	時間
第1グループ	酒田	7月24日	水	12:30
	酒田東	8月1日	木	12:00
	酒田中央	8月2日	金	12:15
	酒田スワン	7月23日	火	12:30
	酒田湊	7月22日	月	12:30
第2グループ	鶴岡	7月9日	火	12:30
	鶴岡西	8月5日	月	12:30
	余目	8月27日	火	12:00
	鶴岡東	8月7日	水	12:30
	鶴岡南	8月9日	金	12:30
第3グループ（A）	天童	8月23日	金	12:30
	東根	8月29日	木	12:30
	天童東	8月21日	水	12:30
	天童西	8月26日	月	12:30
	東根中央	9月9日	月	12:30
第3グループ（B）	村山	9月3日	火	12:30
	新庄	9月5日	木	12:00
	尾花沢	9月19日	木	12:30
	最上	9月17日	火	12:40
	尾花沢中央	9月4日	水	12:30
	村山ローズ	9月11日	水	12:30
	新庄あじさい	10月2日	水	12:30
第4グループ	寒河江	7月11日	木	12:30
	大江	9月24日	火	12:30
	河北	9月30日	月	12:30
	寒河江さくらんぼ	10月1日	火	12:30
	西川月山	9月25日	水	12:30

	クラブ名	訪問日	曜日	時間
第5グループ（A）	山形	10月9日	水	12:30
	山形北	7月4日	木	12:30
	山辺	10月29日	火	12:30
	山形南	10月8日	火	12:30
	中山	10月28日	月	12:15
第5グループ（B）	山形西	10月7日	月	12:30
	上山	10月16日	水	12:30
	山形東	10月18日	金	12:30
	山形中央	10月22日	火	12:30
	山形イブニング	10月21日	月	18:30
第6グループ（A）	米沢	10月24日	木	12:30
	米沢上杉	11月5日	火	12:30
	高畠	10月31日	木	12:30
	米沢中央	11月22日	金	12:30
	米沢おしょうしな	11月18日	月	12:20
第6グループ（B）	長井	12月3日	火	12:15
	南陽	11月6日	水	12:30
	白鷹	12月5日	木	12:30
	小国	11月27日	水	12:30
	南陽東	11月26日	火	12:30
	長井中央	11月20日	水	12:15
	南陽臨雲	11月25日	月	12:15

数値目標

- 会員増強・会員維持

  全会員が協力し、会員増強を目指します。

  純増：各クラブ　２名以上
  純増：各クラブ　女性会員１名以上

- ロータリー財団への貢献

  ロータリー財団への寄付金は、クラブと地区が財団補助金を活用して最大限かつ持続可能な成果をもたらします。

  年間：１５０ドル／人
  （年次基金：５０＄／人，ポリオプラス：２０＄／人 を含む）

- 米山奨学会への貢献

  ロータリー米山記念奨学会は、外国人留学生を支援する、民間最大の奨学団体です。将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成します。

  年間：１５，０００円／人

2024-2025 年度 ガバナー賞

本年度ガバナー賞は、以下の１０項目のうち３項目以上を達成したクラブを表彰します。

① 会員増強　純増２名以上
② 会員増強　女性会員純増１名以上
③ 出席率９０%以上
④ マイロータリーの登録率８０パーセント以上
⑤ 地区公式ＬＩＮＥ登録率８０パーセント以上
⑥ ロータリー財団寄付　クラブ平均　１人１５０ドル以上
⑦ 米山奨学会寄付　クラブ平均　１人１５，０００円以上
⑧ ポール・ハリス・ソサエティ・メンバーの１名以上輩出
⑨ ポリオプラス・ソサエティ・メンバー２名以上の輩出
⑩ ロータリー奉仕デーの事業「それぞれの最上川物語」に参加

また、ガバナー補佐の推薦により、審査のうえ決定するガバナー賞は次の２つです。
① 特に地域に貢献されたクラブを表彰
② 特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰

Rotary District2800

決議事項（案）

（１）地区賦課金の件

①賦課金　１７,０００円 / 人

②その他の賦課金

・ガバナー会運営協力金　２００円 / 人

・ロータリー文庫運営協力金　２００円 / 人

・RIJYEM 運営協力金　２００円 / 人

（ ①②の合計　１７,６００円 / 人 ）

（２）地区大会登録料　１０,０００円 / 人

RI 会長代理歓迎晩餐会登録料　１２,０００円 / 人

（３）特別会計（地区災害等救援特別基金）　１,０００円 / 人

申し合わせ事項（案）

（１）会員増強の件

各クラブ１名以上の会員純増

（２）ロータリー財団の件

①年次基金　：　５０＄／人（11/30 まで納入）

②ポリオプラス　：　２０＄／人（11/30 まで納入）

１人年間　１５０＄　目標

（３）米山記念奨学会の件

①普通寄付　：　上期　２,５００円／人

下期　２,５００円／人

②特別寄付　：　クラブ会員全員（１,０００円から特別寄付は可能）

１人年間　１５,０００円　目標

2024-2025年度　国際ロータリー第2800地区　資金予算書（案）

（単位/円）

収入の部		項　目	23～24年度予算	24～25年度予算	増　減	備考欄
		人数	1,486	1,460	△ 26	
		地 区 賦 課 金	¥25,262,000-	¥24,820,000-	△ 442,000	1,460名 ＊¥17,000
		新会員地区賦課金	¥110,000-	¥110,000-	0	上期 15名　下期 10名
		ｶﾞﾊﾞﾅｰ会運営協力金	¥297,200-	¥292,000-	△ 5,200	1,460名 ＊¥200
		ロータリー文庫運営協力金	¥297,200-	¥292,000-	△ 5,200	1,460名 ＊¥200
		RIJYEC運営協力金	¥297,200-	¥292,000-	△ 5,200	1,460名 ＊¥200
		ｶﾞﾊﾞﾅｰ活動費・配分予算	¥1,223,690-	¥1,424,946-	201,256	RIより
		合　　計	¥27,487,290-	¥27,230,946-	△ 256,344	

支出の部		項　目	23～24年度予算	24～25年度予算	増　減	備考欄
（ア）地区活動資金		A. ｲﾝﾀｰｱｸﾄ	¥800,000-	¥800,000-	0	
		B. ｽﾎﾟﾝｻｰｸﾗﾌﾞ補助	¥280,000-	¥280,000-	0	30,000 X 8ｸﾗﾌﾞ + 事務局費 40,000
	①ｲﾝﾀｰｱｸﾄ(A～B計)		¥1,080,000-	¥1,080,000-	0	
		A. ﾛｰﾀｰｱｸﾄ	¥900,000-	¥900,000-	0	
		B. 提唱ｸﾗﾌﾞ補助	¥210,000-	¥210,000-	0	30,000 X 7ｸﾗﾌﾞ
	② ﾛｰﾀｰｱｸﾄ(A～B計)		¥1,110,000-	¥1,110,000-	0	
		A. 受入補助金	¥900,000-	¥700,000-	△ 200,000	¥350,000 *2名
		B. 派遣補助金	¥300,000-	¥0-	△ 300,000	
		C. 委員会費	¥500,000-	¥500,000-	0	
		D. ROTEX	¥100,000-	¥100,000-	0	
		E. ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｷｬﾝﾌﾟ	¥300,000-	¥300,000-	0	
	③ 青少年交換(A～E計)		¥2,100,000-	¥1,600,000-	△ 500,000	
	④. 青少年育成費（ﾗｲﾗ等）		¥300,000-	¥300,000-	0	
	⑤. 賠償責任保険費		¥150,000-	¥150,000-	0	
	⑥. 広報活動費		¥100,000-	¥100,000-	0	
	⑦. ガバナー活動費		¥1,100,000-	¥1,424,946-	324,946	
	(ア) ①～⑦計		¥5,940,000-	¥5,764,946-	△ 175,054	
（イ）ロータリー連絡運営費	①. ｶﾊﾞﾅｰ連絡運営費		¥297,200-	¥292,000-	△ 5,200	1460名 ＊¥200
	②. ロータリー文庫基金		¥297,200-	¥292,000-	△ 5,200	1460名 ＊¥200
	③. RIJYEC協力賦課金		¥297,200-	¥292,000-	△ 5,200	1460名*￥200
	④. 平和奨学生支援金		¥22,290-	¥21,900-	△ 390	1460名 ＊¥15
	(イ) ①～④計		¥913,890-	¥897,900-	△ 15,990	
（ウ）地区運営資金		A. ﾛｰﾀﾘｰ研究費	¥800,000-	¥800,000-	0	¥80,000 ＊10名
		B. 諮問委員会費	¥300,000-	¥300,000-	0	
		C. 全国ｶﾞﾊﾞﾅｰ連絡会費	¥250,000-	¥250,000-	0	
		D. 2530地区交流会議費	¥50,000-	¥50,000-	0	
		E. AGｸﾗﾌﾞ訪問指導費	¥588,000-	¥588,000-	0	¥3,000 ＊4回 ＊49ｸﾗﾌﾞ
		F. 地区委員会議費	¥300,000-	¥150,000-	△ 150,000	
	① 会議費（A～F計）		¥2,288,000-	¥2,138,000-	△ 150,000	
		A. ｸﾗﾌﾞ奉仕委員会	¥100,000-	¥100,000-	0	
		B. 会員増強委員会	¥150,000-	¥150,000-	0	
		C. 職業奉仕委員会	¥150,000-	¥150,000-	0	
		D. 青少年奉仕委員会	¥350,000-	¥350,000-	0	
		E. 社会奉仕委員会	¥50,000-	¥50,000-	0	
		F. 国際奉仕委員会	¥50,000-	¥50,000-	0	
		G. 米山・学友委員会	¥350,000-	¥350,000-	0	
		H. ﾛｰﾀﾘ財団委員会	¥200,000-	¥200,000-	0	
		I. 危機管理委員会	¥20,000-	¥20,000-	0	
		J. ﾛｰﾀﾘｰの友	¥10,000-	¥0-	△ 10,000	
		K. 地区資金委員会	¥30,000-	¥30,000-	0	
	② 地区委員会活動費（A～K計）		¥1,460,000-	¥1,450,000-	△ 10,000	
	③. 地区セミナー研修費		¥400,000-	¥400,000-	0	
		A. 規定審議会旅費積立	¥150,000-	¥150,000-	0	
		B. ｸﾗﾌﾞ拡大費	¥0-	¥0-	0	
		C. 山形米山学友会	¥150,000-	¥150,000-	0	
	④. 補助費(A～C計)　小計		¥300,000-	¥300,000-	0	
		A. 直前ｶﾞﾊﾞﾅｰ記念品	¥100,000-	¥100,000-	0	地区大会にて
		B. 直前ｶﾞﾊﾞﾅｰﾊﾞｯﾁ	¥50,000-	¥50,000-	0	地区研修・協議会にて
		C. 地区表彰費	¥500,000-	¥500,000-	0	
	⑤ 記念品（A～C計）		¥650,000-	¥650,000-	0	
	⑥.月信ﾏﾝｽﾘｰﾚﾀｰ		¥2,470,000-	¥2,843,100-	373,100	1,620部*¥135*13ヶ月
	⑦. 国際大会代表議員参加補助費		¥150,000-	¥150,000-	0	
	(ウ) ①～⑦計		¥7,718,000-	¥7,931,100-	213,100	
1) 活動運営資金（ア～ウ計）			¥14,571,890-	¥14,593,946-	22,056	
2) 地区事務所費			¥6,900,000-	¥6,750,000-	△ 150,000	
3) ｶﾞﾊﾞﾅｰｴﾚｸﾄ地区資金			¥5,944,000-	¥5,840,000-	△ 104,000	¥4,000 X 1,460
4) 予　備　費			¥71,400-	¥47,000-	△ 24,400	
総　　計			¥27,487,290-	¥27,230,946-	△ 256,344	

Rotary District2800

2024-2025年度　国際ロータリー第2800地区　地区大会予算書（再提案）

（単位/円）

収入の部	項　目	23～24年度予算	24～25年度予算	増　減	備考欄
	人数	1486	1460	△ 26	
	年次大会登録料（期首）	¥14,860,000-	¥14,600,000-	△ 260,000	全員基本登録料　10,000＊1460
	年次大会登録料（新会員）	¥200,000-	¥120,000-	△ 80,000	15名 X ¥8,000
	年次大会登録料（地区外）	¥400,000-	¥100,000-	△ 300,000	他地区,姉妹クラブ等 10名*10.000
	晩餐会登録料	¥1,100,000-	¥1,296,000-	196,000	[90名(会長幹事）+ 18名(PG令夫人・地区外)] 108* @12,000
	表彰負担金	¥705,000-	¥710,000-	5,000	出席表彰 10年・20年 25名 ＊ @17,000 30年・40年 15名 ＊@ 19,000
	地区表彰繰入金	¥500,000-	¥500,000-	0	地区資金より
	雑収入その他収益	¥50,000-	¥50,000-	0	
	合　　計	¥17,815,000-	¥17,376,000-	△ 439,000	

	項　目	23～24年度予算	24～25年度予算	増　減	備考欄
支出の部	記念事業費	¥600,000	¥600,000	0	
	表彰費	¥1,100,000	¥1,100,000	0	10年、20年等100%出席
	記念品費	¥300,000	¥300,000	0	RI会長代理・直前G
	宿泊費	¥500,000	¥700,000	200000	RI会長代理・PG・地区委員等
	印刷製本費	¥500,000	¥500,000	0	大会資料、案内、登録、ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑ等
	大会記録費	¥500,000	¥400,000	△ 100000	写真等
	広告費	¥150,000	¥200,000	50,000	
	会議費	¥400,000	¥200,000	△ 200,000	実行委員会担当者会議等
	事務経費、諸経費(人件費含む)	¥1,550,000	¥1,000,000	△ 550,000	事務用品・通信費
	送迎費	¥150,000	¥500,000	350,000	タクシー代・インターアクトバス代等
	小　　計	¥5,750,000	¥5,500,000	△ 250,000	
	RI会長代理昼食費	¥200,000	¥200,000	0	
	RI会長代理晩餐会費	¥1,300,000	¥1,400,000	100,000	
	会場費	¥1,900,000	¥1,500,000	△ 400,000	会場使用料・看板等
	講演料	¥700,000	¥700,000	0	
	大会昼食費	¥1,100,000	¥1,100,000	0	
	ドリンク代	¥150,000	¥150,000	0	
	懇親会費	¥5,300,000	¥5,380,000	80,000	
	アトラクション	¥200,000	¥300,000	100,000	
	エクスカーション	¥150,000	¥100,000	△ 50000	バス、食事、入館料等
	G他地区大会出席費	¥500,000	¥500,000	0	地区外旅費規程第3条6項
	次年度ガバナー賞表彰費	¥500,000	¥500,000	0	
	予備費	¥65,000	¥46,000	△ 19,000	
	小　　計	¥12,065,000	¥11,876,000	△ 189,000	
				0	
				0	
				0	
	合　　計	¥17,815,000-	¥17,376,000-	△ 439,000	

2024-2025年度国際ロータリー第2800地区
ガバナーエレクト地区資金予算書(案)

<収入の部>　　（単位：円）

	項目	23-24予算	24-25予算	増減	備考
	地区賦課金（ｶﾞﾊﾞﾅｰ地区資金より）	5,944,000	5,840,000	△ 104,000	4,000円*1,460人
	総　　計	**5,944,000**	**5,840,000**	**△ 104,000**	

<支出の部>

	項目	23-24予算	24-25予算	増減	備考
（ア）地区運営費	1．会議費				
	A. 地区チーム研修費	2,105,000	2,100,000	△ 5,000	
	ガバナー補佐研修会	250,000	400,000	150,000	研修会3回開催
	地区チーム研修セミナー	585,000	530,000	△ 55,000	
	会長エレクト研修会 (PETS)	770,000	720,000	△ 50,000	
	地区研修・協議会	500,000	450,000	△ 50,000	
	B. 国際協議会出発歓送会	400,000	400,000	0	
	A～B　小　　計	**2,505,000**	**2,500,000**	**△ 5,000**	
	2．GE国際協議会参加補助費	1,000,000	1,000,000	0	
	（ア）　合　　計	**3,505,000**	**3,500,000**	**△ 5,000**	
	ガバナーエレクト事務局運営費	2,410,000	2,310,000	△ 100,000	
	予　備　費	29,000	30,000	1,000	
	総　　計	**5,944,000**	**5,840,000**	**△ 104,000**	

Rotary District2800

2024-2025年度　送金カレンダー

	送金項目	金額	締切日	送金先	報告先
①RI関係	クラブ請求書 （RI人頭分担金）	上期　人頭分担金 （$40.25×レート）× 7/1現在の会員数 ※うち1ドルは規定審議会負担金	2024年7月 クラブ請求書 受領次第	三井住友銀行 新宿通支店 普通預金　No.6733244 国際ロータリー日本事務局	RI日本事務局
		比例人頭分担金 2024年 1月2日～6月1日迄の新会員 （$37.5÷6）× 在籍月数×レート			
		下期　人頭分担金 （$39.25×レート）× 1/1現在の会員数	2025年1月 クラブ請求書 受領次第		
		比例人頭分担金 2024年7月2日～12月1日迄の新会員 （$39.25÷6）× 在籍月数×レート			
	RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン	上期 （$18×レート）× 購買者数	クラブ請求書 にて請求され た時		
		下期 （$18×レート）× 購買者数			
	RI文献の申込	各クラブで常備する所定の 注文用紙により金額算定	随時	三井住友銀行 新宿通支店 国際ロータリー日本事務局 普通預金　No.6733244	
	ロータリー財団	年次基金 （$50×レート）× 7/1会員数	2024年 11月末日	三井住友銀行 赤羽支店 普通預金　No.3978101 公益財団法人ﾛｰﾀﾘｰ日本財団	
		年次基金（新会員） （$10×レート）× 新会員数	随時		
		ポリオプラス （$20×レート）× 会員数	2024年 11月末日		
②その他	米山記念奨学会 への寄付	普通寄付金（上期） 2,500円 × 7/1会員数	2024年 7月末日	三井住友銀行 京橋支店 公益財団法人ロータリー 米山記念奨学会 普通預金　No.0920373	ロータリー 米山記念奨学会
		普通寄付金（下期） 2,500円 × 1/1会員数	2025年 1月末日		
		特別寄付金 一口　1,000円以上	随時		
	ロータリーの友	半期 （1,650円 / 送料込）× 購買部数 新会員（月額） （275円 / 送料込）	請求書を 受領次第	三井住友銀行 浜松町支店 普通預金　No.7450015 一般社団法人ロータリー の友事務所	ロータリーの友 事務所
③地区資金関係	地区資金	地区賦課金（上期）　10,300円 (地区賦課金10,000円＋ガバナー会運営協力金100円＋ﾛｰﾀﾘｰ文庫協力金100円＋RIJYEM協力金100円) × 7/1現在の会員数	2024年 7月末日	山形銀行　荒砥支店 普通預金　No.712965 RID2800　会計　青木浩二	RI第2800地区 地区事務局
		地区賦課金（上期）新会員 5,000円 ×（7/2～9/30）新会員数	2024年 10月末日		
		地区賦課金（下期）　7,300円 (地区賦課金7,000円+ガバナー会運営協力金100円+ﾛｰﾀﾘｰ文庫協力金100円＋RIJYEM協力金100円) × 1/1現在の会員数	2025年 1月末日		
		地区賦課金（下期）新会員 3,500円 ×（1/2～3/31）新会員数	2025年 4月末日		
	特別会計	地区災害等救援特別基金 1,000円 × 7/1現在の会員数	2024年 7月末日	山形銀行　荒砥支店 普通預金　No.712973 RID2800　会計　青木浩二	
	地区大会 登録料	10,000円 × 7/1現在の会員数	2024年 7月末日	山形銀行　荒砥支店 普通預金　No.712981 RID2800　会計　青木浩二	
		8,000円 ×（7/2～9/30）新会員数	2024年 10月5日		

各送金連絡先一覧表

送金内容	問い合わせ先	住所	TEL	FAX
RI人頭分担金 RI公式機関雑誌 ザ・ロータリアン RI文献の申込	国際ロータリー日本事務局 経理室	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階	03-5439-5803	03-5439-0405
ロータリー財団 寄付	国際ロータリー日本事務局 財団室または経理室	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24階	03-5439-5805	03-5439-0405
米山記念奨学会 への寄付	公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階	03-3434-8681	03-3578-8281
ロータリーの友 購読料	一般社団法人 ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4階	03-3436-6651	03-3436-5956
地区資金関係	国際ロータリー第2800地区 地区事務局	〒994-0027 山形県天童市桜町2-20 E-mail ：office@rid2800.org	023-687-0208	023-687-0209

Rotary
District2800

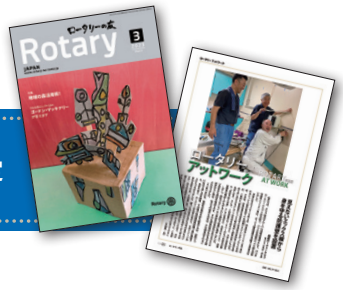
ガバナー月信について

報告事項	締切	備　考
クラブ会員数報告	翌月 15 日必着	地区事務局へ提出
クラブ例会出席報告	2025 年 7 月 15 日必着	地区事務局へ、年間の平均出席率を提出
ガバナー公式訪問報告	公式訪問終了後 ２週間以内	書式自由（600 字程度）写真１～２枚を添付 ※指定がない場合、同行ｽﾀｯﾌが撮影した写真使用
特色のある例会・行事・事業	その都度	書式自由・写真 1 枚以上を添付
ロータリー財団寄付 メジャードナー	〃	1,000 ドル毎に、下記内容にて掲載 『 メジャードナー レベル○ △△△ドル達成 』 寄付累計額と顔写真データを地区事務局へ提出
ロータリー財団寄付 ポール・ハリス・フェロー	〃	漢字氏名と顔写真を地区事務局へ提出
米山奨学会寄付 米山功労者・米山功労法人	〃	顔写真を地区事務局へ提出
会員の訃報	〃	逝去年月日・享年年齢・職業分類・顔写真添付
新会員	〃	氏名（ふりがな）・入会年月日・職業分類 顔写真添付・勤務先名・勤務先役職名・生年月日
ＩＭ報告・フォーラム等	〃	写真 1 枚以上を添付
会員の叙勲・表彰等	〃	受賞内容・職業分類・顔写真添付
その他・意見	〃	書式自由

【お願い】
＊ 原稿（Word または PDF）・写真（JPEG）はメールにてお送りください。
＊ 執筆者のお名前・ご連絡先（携帯等）・ロータリー役職名（PG・GE・AG・各委員会委員長
各クラブ会長幹事・・・・・委員会等）をご記入下さい。
＊ ご不明な点がございましたら、下記までお問い合わせ下さい

〈お問合せ・送付先〉
国際ロータリー第 2800 地区 地区事務局
〒994-0027　天童市桜町 2-20
TEL 023-687-0208 / FAX 023-687-0209 / E-mail office@rid2800.org

ご投稿をお待ちしています！『ロータリーの友』投稿規定



友愛の広場　★
- エッセーや海外クラブ訪問記、時局雑感など。
  原稿：1,000 字以内　写真：あれば添付

ロータリー・アット・ワーク　★
- ロータリークラブ、地区、インターアクト・ローターアクトクラブなどの奉仕活動を写真とともに紹介。活動後 1 カ月以内にご投稿ください。
  原稿：150 ～ 600 字程度（必ず活動日を入れてください）
  写真：集合写真、カメラ目線の撮影以外で、活動の様子が分かるもの

ロータリー俳壇・歌壇・柳壇
- 1 人 1 カ月にはがき 1 枚 3 句（首）まで。作品の横にクラブ名・お名前・電話番号を記入。歌壇・柳壇は、友ウェブサイトの投稿フォームからも受け付け可。

私の一冊　★
- 会員お薦めの本を紹介。一般的で、入手可能な市販書籍（絶版、自費出版、投稿者と直接関係する書籍以外）でお願いします。
  原稿：320 字以内。原稿と別に書籍名、著者名、出版社、発行年を付記してください。

うちの子　★
- 自慢のペットを写真で紹介。
  原稿：100 字以内（ペットの名前を明記してください）
  写真：ペットそのもののアップの写真

パズル de ロータリー　★
- 2 種類の問題（数独、パズル）を毎号順番に掲載。プレゼント応募の締め切りは原則、発行月翌月の 10 日。

内外よろず案内
- 会員間の趣味の交換、催し物の案内など。
  原稿：200 字以内。資料があればお送りください。

声　★
- 『友』誌についての感想・意見を紹介。発行月翌月の 10 日締め切り。
  原稿：150 字以内。対象記事を明記してください。

★は友ウェブサイトの投稿フォームでも受け付けています

情報もお待ちしています！

NEW GENERATION
- ロータリーのプログラムに参加している（参加経験のある）若い人たちを紹介。推薦対象者（インターアクター、ローターアクター、青少年交換学生、財団奨学生、米山奨学生、ライラリアンなど）について編集部へご一報を。編集部から直接、当人へ原稿を依頼します。

特集記事
- ウェブサイトで特集記事の情報を募集することがあります。チェックしてください。

『クラブ週報』『クラブ会報』
- 「卓話の泉」掲載用として、クラブの『週報』『会報』を継続してご送付ください。メール配信のクラブは、メーリングリストに友編集部メール（hensyu@rotary-no-tomo.jp）を加えてください。紙のみで発行のクラブはご郵送ください。

※投稿原稿は編集部内でリライト、編集させていただきます。また、ひらがな・漢字・用語などは、『友』の表記に統一させていただきます。

※写真ならびに原稿は、友ウェブサイト、広報誌など、（一社）ロータリーの友事務所発行の出版物に掲載する場合があります。

※掲載は、（一社）ロータリーの友事務所理事会ならびにロータリーの友編集部にご一任ください。誠に勝手ながら、掲載・非掲載の連絡は差し上げていませんが、投稿後 6 カ月をめどにご判断ください。

投稿方法、その他規定は友ウェブサイトで！
ロータリーの友 Home Page
www.rotary-no-tomo.jp

送り先・お問い合わせ

一般社団法人ロータリーの友事務所
〒 105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15
黒龍芝公園ビル 4 階
Tel. 03－3436－6651　Fax. 03－3436－5958
E メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリーの友ウェブサイト投稿フォーム
www.rotary-no-tomo.jp/form.php

Rotary District2800

MEMO

事務局からのお願い

日頃より国際ロータリー第 2800 地区の運営に際し、ご理解とご協力を賜り心より御礼を申し上げます。円滑な地区運営を推進する為に、下記ご留意いただければ幸いに存じます。

- メークカードは、セミナー毎の資料の最終ページに組み入れております。こちらをご使用いただき各クラブにご提出の程宜しくお願い申し上げます。
- 各ご案内のご出欠返信に際し、期限内返信のご協力をお願い申し上げます。
- 地区スタッフネームホルダーは、セミナー毎での配布回収は致しません。ご在任期間中、各自でご管理とご持参を宜しくお願い致します。

Rotary
District 2800

2024-2025 年度

各委員会活動計画

クラブ奉仕について

2024-2025 年度 クラブ奉仕アドバイザー
パストガバナー　大久保 章宏（山形南 RC）

MYROTARY、ロータリー章典、手続要覧に記載されている内容を下記に記します。

MYROTARY :「会員同士の関係をはぐくみ、積極的な会員増強計画を実行して、活気あるクラブづくりを行うことです。」

ロータリー章典 :「43.050. 「奉仕部門功労者賞」 この賞の目的は、ロータリーの五大奉仕部門における個々のロータリアンまたはローターアクターの功績を表彰することである。クラブ奉仕：所属するロータリーまたはローターアクトクラブのクラブ奉仕への多大な 支援を活動とクラブ運営によって示し、会員の満足度を向上させたこと。クラブ会合を運営し、魅力的なプログラムを作成すること。委員長、クラブ理事会など、委員会に参加していること。ソーシャルメディアまたはその他のメディアでクラブ活動を発信することで、クラブ会員の間で、および地域社会と交流を促進していること。会員増強を支援するための積極的、創造的かつ長期的な方策を立てたこと。ロータリー親睦活動に参加し積極的に活動すること」

手続要覧 :「奉仕の第一部門であるクラブ奉仕は、本クラブの機能を充実させるために、クラブ内で会員が取るべき行動に関わるものである。」

ロータリーの目的を遂行する上で、最も大切な場が「クラブ活動」です。ロータリークラブは異なった事業の方々の集まりであり、各業界から選ばれた会員の集まりであります。会員一人一人の向上、会員事業の向上、会員業界全体の向上、そして会員の過程、地域の向上を目指しています。

会員皆様方が、ロータリークラブの例会に参加し、クラブ活動を通じて心の錬磨を図り、人格を高め精神鍛錬を高める事により、奉仕の心を形成し、自らが行動することを目指しています。

芳賀 GE は、「クラブ活性化への取り組み」を掲げられています。例会の充実を図ることは、会員皆様方の高揚につながります。ロータリークラブは親睦団体であります。ロータリークラブの例会で、心の錬磨を行うことが、例会の充実に繋がり、価値ある例会となって行きます。心の錬磨が行えるような例会運営を行うことが、会長幹事の皆様方の役割です。

芳賀 GE は「クラブの健康チェック」の実施を呼び掛けています。健康チェックを行うことで、クラブの問題点が浮き彫りになります。ポール・ハリスの言葉の中に「お互いの欠点を我慢し合い、そして他人の信念に対する人間的思いやりを大切にしよう」と語っています。親睦を大切にするロータリークラブ運営に寛容の精神を求めています。

ロータリーのもっとも大切な活動は「クラブ奉仕」にあります。他人を思いやり、自己研鑽を積み、意義あるロータリー活動を行うためにも、各クラブの活性化を図り、会員の満足度を高めましょう。素晴らしいロータリー活動の一年になることを願っています。

Rotary
District2800

クラブ奉仕委員会

ー 事業計画の意義と達成に向けて ー

2024-2025 年度 クラブ奉仕委員会
委員長　藤野 和男（大江ＲＣ）

『地区基本理念』を理解する

１.ロータリーに誇りを持とう（ロータリーバッジを常に着用する）

私は、２５年前の１月に大江ロータリークラブに入会しました。入会した年は、伊藤巳規男ガバナーエレクト年度でありました。入会して間もなく、私は伊藤ＧＥより「人は、バッジを付けると偉くなったように錯覚をするが、ロータリーのバッジは志を同じくする仲間の合言葉であり、自分で磨き上げるものなんだよ」と教えていただきました。

ロータリーバッジを常に着用することは、社会的立場を自覚して行動することに繋がり、その行動には、高い倫理基準と高潔性が求められます。これがロータリアンの矜持として、また、真のロータリアンの第一歩としてのロータリーバッジであることを意識しよう。

２.ロータリーを学ぼう

ロータリー活動において、ロータリーの５大奉仕・Ｒ財団・米山奨学会の全てを理解して行動するにはかなりのエネルギーを必要とします。ロータリアンそれぞれが得意な分野でのエキスパートとなり、クラブ内で得意分野の知識交換が出来れば、３年以内の会員への情報提供になるとともに、クラブの底上げにも繋がるものとなります。

地区では１１項目の基本理念を掲げていますが、特に「ロータリーの二つの標語」「ロータリーの目的」並びに「四つのテスト」は、奉仕の基本として正しく理解しましょう。

３.ロータリーの目的を覚えよう

ロータリーの目的は、最初の２行が本文で第１から第４までの４項目が具体例となっており、これらを奨励し育むことが求められております。第１と第２は心の形成であり、第３と第４は実践であることを正しく理解して暗唱出来るよう例会で斉唱しましょう。

難しいと言われる職業奉仕は、ロータリーの目的の第２に集約されております。

４.ロータリーは進化しなければならない（ＤＥＩの精神）

ＤＥＩ（多様性・公平性・包摂性）は「多くの人を、分け隔てなく、あたたかく迎え入れる」と略されます。中核的価値観を反映したもので、ロータリアンが持つべき行動規範です。ロータリーという組織を活性化させ発展させる知恵として、会員に求められ「寛容」という言葉に置き換えられるものと理解されております。

時代の適応性について、自分たちのクラブはどうであるか検証してみましょう。

「地区研修・協議会」は、各クラブの次年度の方向性を決定する大切な研修・協議会となります。芳賀ガバナー年度の基本理念と地区重点項目に則り、次の活動計画を挙げました。詳細は、本日のクラブ奉仕委員会・分科会で詳細説明を行います。

事業計画

1．地区重点項目である「クラブ活性化」への取り組み

クラブ活性化は、２８００地区４９クラブ共通のテーマであり、単年度では達成出来ない難しいテーマであります。故に、クラブ活性化への具体的なプランは、クラブセントラルのロータリー戦略計画を参考にしながら「向こう３年間のクラブ行動計画」の策定が求められます。充実した例会の継続のためにも重要なプランとなります。

① クラブと会員の役割を示す

魅力ある例会づくりには、それぞれの役割があり「クラブ会員がクラブに対して果たす義務」と「クラブがクラブ会員に対して果たす責務」に分けてみるとわかりやすくなることから、この役割を認識してクラブ管理運営に活かしてみましょう。。

② ロータリーを学ぶ

地区基本理念にある　（1）ロータリーの二つの標語　（2）中核的価値観　（3）ＤＥＩ　（4）四つのテスト　（5）ロータリーの目的を学ぶ。

③ クラブの健康チェックの実施

地区として「クラブの健康チェック」の実施要項を明示して、クラブ内で実施することにより、クラブのストロングポイントとウィークポイントが見えてきます。クラブの活性化に欠かせないチェックポイントとなり、長期計画の判断材料となります。

④ ガバナー補佐との連携を図り、クラブ活性化を図る

地区委員会の役割は、ガバナー補佐と協力して、ガバナーが策定した地区基本方針に基づく地区重点事項を実施することによりクラブの活性化を支援します。

2．クラブ活性化を主題としたセミナーの開催

クラブ活性化を主題とした「クラブ奉仕セミナー」を開催します。
詳細は、2024-2025 年度芳賀ガバナー・大久保アドバイザーと打ち合わせを行い決定します。

Rotary District2800

ロータリー情報委員会

2024-2025 年度 ロータリー情報委員会
委員長　伊勢 博（東根ＲＣ）

2024-2025 年度芳賀康雄ガバナーから、クラブ奉仕委員会／ロータリー情報委員会への要望として、下記の５つがあげられました。

1．クラブの活性化に向けた情報発信・情報共有
2．「ロータリーの目的」を各クラブで毎回斉唱する
3．ロータリー徽章（バッジ）の着用
4．「My Rotary」の登録
5．「ロータリー文庫」の利用

これらの要望を実現するために下記の３つの取り組みを行います。

（１）クラブの活性化に向けた情報発信・情報共有

昨年同様、ホームページやSNS（LINE、Facebook等）での情報発信情報発信に加え、公共イメージ委員会との連携も行いながら幅広い情報発信を行います。また、クラブ活性化の支援として、クラブ活動の参考事例を紹介します。

＜取り組み事例＞

1. クラブ内での取り組みや、クラブを超えたロータリアン同士の面白い取り組みがあれば、その事例を紹介する。
2. 上記の事例を取り上げるための「アンケート調査」を実施する。
3. 第2800地区だけでなく地区外の事例をリサーチし、参考事例として紹介する。

（２）「公式 LINE」及び「My Rotary」登録の呼びかけ

第 2800 地区の公式 LINE の登録状況は、全体で 38%（2024 年 2 月末現在）の状況です。LINE 登録 80%を目標に登録の呼びかけを行います。また、「My Rotary」の登録をうながすには、登録するメリットを具体的に紹介する必要があります。その為、「My Rotary」のコンテンツを紹介する取り組みを行い、同時に登録が上手くできない等の課題を解決するため、マニュアルを充実させます。

（３）「ロータリー文庫」の利用紹介

「ロータリー文庫」は、ロータリアンとして学ぶための資料の宝庫です。具体的にどのような資料が提供されているか、紹介する取り組みを行います。

ユーザー名 ：rotary-bunko / パスワード ：motegi@2023 ※2023-24 年度パスワード（毎年更新）

My Rotary	ロータリー文庫	地区 ホームページ	地区公式 LINE	地区公式 Facebook

会員増強について

2024-2025 年度 会員増強アドバイザー
直前ガバナー　佐藤 孝子（鶴岡 RC）

次年度会員増強アドバイザーを務めます直前ガバナー佐藤孝子です。

会員増強の目的

① 多様性をもたらす様々な友人との出会い（親睦と友情）

② 一人でも多くの方に「奉仕の理念」を学んでもらう（奉仕の理念の普及）

③ きめ細かい価値ある奉仕活動の実践（奉仕活動の共働実践）

④ 良好な財政基盤と価値あるクラブ運営（健全な効果的クラブ運営）

⑤ クラブの維持存続

会員増強の考え方と方法

① 会員増強意味と重要性を理解する。

② ビジョンを前提にクラブに合った目標を設定する。

③ 会長が率先してクラブ会員全員にその必要性とやる気を喚起する。（全員参加方式）

④ 各会員がロータリーの定義や説明が出来るようにパンフレットを用意する。

⑤ 会員候補者を頻繁に例会に誘う。

⑥ 月 1 回、会員増強の進捗状況を例会で報告する。

⑦ 会員維持のためには良好な人間関係が大切です。

会員増強委員会赤塚委員長、公共イメージ委員会今野委員長のリーダーの下、地区内各クラブが活性化して頂きたいと思います。

Rotary
District2800

会員増強委員会

2024-2025 年度 会員増強委員会
委員長　赤塚 弘実（天童東ＲＣ）

＜はじめに＞

2024-2025 年度芳賀ガバナーは『ロータリーに誇りを持ちましょう！』
『ロータリーを学びましょう！』と所信の中で述べております。

誇りと学びの中で増強と会員維持もロータリアンとしての自覚、活力が身につき、会員の拡大によって　クラブの活性化につながり組織としての活力も増します。入会候補者にどのようにして魅力を伝えていくのか、ロータリーをどう説明するのか？また既存会員、特に入会歴の浅い会員の退会をいかにして防ぐことが出来るのか？その対策をクラブで考えてみましょう！

＜会員増強委員会の役割と目標＞

『ロータリーの活性化は会員増強にあり』を基本に、次年度会員増強委員会はグループごとに委員会（公共イメージ委員会含）で例会に出席させて頂きメークアップをして委員会の充実を図ります。

クラブ 2 名以上の純増、100 名の増強を目標とします。

＜達成に向けての計画＞

1）7 月から 10 月まで 4 ヵ月間を「新会員増強特別期間」として、各クラブとの連携を密にして、この期間中に「各クラブ純増 2 名以上、地区内 100 名の増強」が実現するよう努めます。
2）『2800 地区:クラブ活性化セミナー・増強フォーラム』(仮称)を 9 月に開催いたします。
増強の進め方・アイデア・退会防止や女性会員の拡大、公共イメージの向上にと増強に生かしていきます。
3）11 月の地区大会で新会員にクラブ会長とともに登壇して頂き、歓迎セレモニーを開催し激励いたします。
4）クラブから要請があれば、会員増強に関する卓話に喜んで伺います。2023-2024 年度は、29 クラブを訪問させて頂き（2024 年度 3 月現在）、経験して学んだことなど、実践やアイデアをお話しさせていただいております。

＜おわりに＞

国際ロータリー第 2840 地区 PG 田中久夫氏（高崎ＲＣ）の著書『ロータリークラブに入ろう！』の本との出会いが私の会員増強推進物語の始まりでした。我が地区では三回のご講演を頂きましたが「会員増強の目的は決してクラブの会員数の拡大だけの安易な目的ではなく、大切なことはロータリーに入ることが、どれだけ本人のためになるのかを本人自身が理解してくれる事であり、それこそがクラブへの奉仕、地域社会への奉仕その人への奉仕だ」とおっしゃっています。
私は『人生は出会いと感動』と思っています。様々なアイデアを出し合い、会員増強に繋げロータリーを学び、楽しみましょう！

そしてロータリーのマジックで　増強を！活性化を図りましょう！

公共イメージ委員会

2024-2025 年度 公共イメージ委員会
委員長　今野 忠博 （天童ＲＣ）

＜公共イメージ委員会の役割＞

公共イメージ委員会の役割と目的は「公共イメージ向上と認知度の向上」であります。これは、永くロータリーが行ってきた奉仕活動が、よく一般市民に知られていない、あるいは一般社会ではロータリーが何をしている団体だか分からないといった現状を打破していくことです。各クラブの意義ある奉仕活動をより積極的に外部広報し、「公共イメージ向上と認知度の向上」を実現することにより、人々の関心を得ることができれば、ロータリーのブランドカは高まり、数ある奉仕団体の中でも傑出した結果が出せるのではないかと考えています。

我々は次世代ロータリアン獲得のため「会員増強」に繋がる広報という「アシスト」を遂行します。

さらにクラブ内においても「イメージの向上」に繋がる会員コミュニティを構築するための活動を、全ての委員会と連携し合いしながら一年間活動してまいります。

ご協力のほど宜しくお願いいたします。

＜達成に向けての計画＞

ロータリーの公共イメージアップの為、以下のことを行う

１.「SNS による積極的な発信」

２.「メディアの有効利用　～ 地域メディアでの情報発信 ～」

３.「ロータリーロゴを正しく使う　～ ロータリーのブランドカ・認知度を高めよう ～」

４.「各奉仕活動の広報と活動のサポート」

５.「ホームページの活用」

６.「ロータリーの友の活用」

７.「My ROTARY の活用」

職業奉仕について

2024-2025 年度 職業奉仕アドバイザー
パストガバナー　鈴木 一作（寒河江 RC）

「職業奉仕は難しい」という言葉をよく耳にします。理由は色々あるとは思いますが、大きな理由の一つは、ロータリーの大先輩達による職業奉仕の説明が、人によってかなり異なるからではないでしょうか？例えば、職業奉仕は「Arthur Frederick Sheldon の考えそのものだ」と言う人、「職業倫理そのものだ」と言う人、「天職（Vocation）として高潔な仕事をすることだ」と言う人もいます。さらに、「四つのテスト」や道徳律（職業倫理訓）、大連宣言を説く人もいます。ところが、現在の職業奉仕の公式定義は『標準ロータリークラブ定款（第６条の２）』です。これでは、説明を聞いている人が混乱するのは当然です。そうしたロータリーの大先輩達に共通する特徴は、「職業奉仕は一本の大木」であるかのような説明ではないでしょうか。しかし、ロータリーの歴史が大好きで、自分なりに職業奉仕を学んできた私としては、

“職業奉仕は一本の大木ではない。むしろ、職業奉仕は森である。”

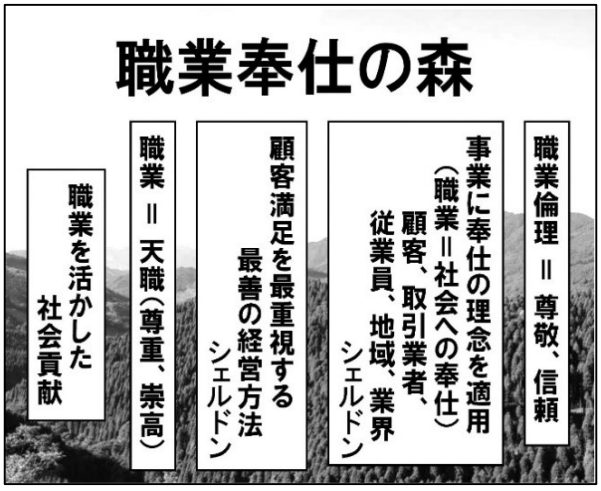
と思うのです。

森は、高い所、低い所、陽のあたる所、陽があたりにくい所など、各々の場所で生えている木々は違いますし、また互いに影響し合って生えています。しかし、それら全体で森なのです。ですから、例えば高い所に生えている木々だけを説明しても、その森の全てを語ったことにはなりません。それと同様に、

“職業奉仕に対する考え方は、歴史上、間違いなく幾つもある。すなわち、
職業奉仕という森には、異なる様々な木々が生い茂り、互いに影響し合って育っている。
だから、それらの木々全部を対象にして、はじめて職業奉仕が理解できるようになる。”

と言いたいのです。

では、「職業奉仕の森」にはどのような木々が生い茂っているのでしょう？　私は、以下に示したように、職業奉仕の森は５つの木々群（そのうちの２つは A F Sheldon の奉仕理念）からできていると思います。



- **職業倫理 ＝ 尊敬、信頼**
  職業倫理の高揚が尊敬と信頼を生み、事業は発展する
- **A F Sheldon の奉仕理念**
  ＊事業に奉仕の理念を適用（職業 ＝ 社会への奉仕）
  顧客、取引業者、従業員、地域、業界への貢献
  ＊顧客満足を最重視する最善の経営方法
  顧客のニーズを最高に良く汲み取り、それを最高の形で満たすことにより、事業は発展する
- **職業 ＝ 天職**（尊重、崇高、高潔、使命）
- **職業を活かした社会貢献**
  自己の職業上の知識や技術を活かした社会貢献

例えば、職業奉仕の実践として 1931 年の『The Aims and Objects Plan（Pamphlet No. 3）』に記された「職務や商取引上の倫理高揚、顧客や同業者への配慮、従業員の幸福、事業の繁栄、業界と社会の発展」の内容も、また『標準ロータリークラブ定款（第６条の２）』の内容も、上記の木々群のいずれかに相当します。
なお、1987 年の『職業奉仕に関する声明』で規定された「職業を活かした社会貢献」が、最後に生い茂ってきた木々群です。これは、クラブの職業奉仕委員会の事業としても活用できるという点で、ＲＩが推奨してきたものです。

この職業奉仕の森に名前をつけるとすれば、**「職業人としてのロータリアンの務め」**でしょう。すなわち、

職業奉仕 ＝ 職業奉仕の森 ＝ 職業人としてのロータリアンの務め

ということです。言い換えれば、

職業人であるロータリアンは、職業奉仕の森に生えている木々群に相応しい生き方をしなくてはならない

というように、職業奉仕を理解すればよいのではないでしょうか。

職業奉仕委員会

2024-2025 年度 職業奉仕委員会
委員長　樋渡 淳子（酒田東 RC）

◆【ロータリークラブの創立】

1905 年シカゴの青年弁護士　ポールハリスが 3 人の友人とロータリークラブを創立したのが、始まりとされています。それから 119 年が経過した今なお、不易流行の精神を大切に同じ志を持つ仲間と共に学び、地域のために活動する姿は今も昔も変わりません。

ステファニーA・アーチック RI 会長は、平和構築の手段の一つに、「四つのテスト」があり、平和を世界に広げるには、まず自分自身の中に平和を見出さなければならないとおっしゃっています。

クラブの効果的な運営や活動を援助するため、そして何よりもこれからの子供達が安心して日常生活を過ごし、未来に希望が持てる社会を目指せるように、今、私達は「真のロータリアン」として愛しさと誠実さを持って行動、実践しなければなりません。共に学んでいきましょう。

◆【職業奉仕委員会の役割】

職業奉仕はロータリーの核心でもある「ロータリーの目的　第 2 項」を土台とし、ロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

> 第 2　職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること

「入りて学び　出でて奉仕せよ」

会員同士、職業奉仕に関する話で語り合い、卓話を聞き、発想の交換を行い、自らの倫理を高めること、例会出席はいわば職業奉仕の入り口です。
「職業奉仕は難しい」という考えを払拭する事が職業奉仕委員会の役割です。

◆【実践にむけて】

職業奉仕は実践事例から学ぶことができます。
下記の例を参考に、同様または類似した活動をクラブで実施しましょう。

- 例会に出席し、各会員が自分の職業について話し、交流、親睦を通じ、互いの職業について学ぶ楽しさを知る。
- 地域社会、又はクラブが開発したプロジェクトでそれぞれの職業スキルを生かし、応える。
- 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じてそれぞれの業界での模範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。
- インターンシップや出前授業を通じて、子供達に「生きた学び」を体験してもらい、キャリア目標を支援する。
- 専門能力の開発を奨励し、指導する。

国際ロータリー第 2800 地区公式ホームページには、「ロータリーを学ぶ」ページがあります。
活用しましょう。http://www.rid2800.jp/manabi.shtml

青少年奉仕について（地区研修・協議会バージョン）

2024-2025 年度 青少年奉仕アドバイザー
ガバナー　伊藤 三之（山形北 RC）

1　この原稿は２０２４年４月上旬に書いております。この原稿は、「青少年奉仕について」の地区研修・協議会（２０２４年４月１３日）バージョンです。

青少年奉仕の分野につきましては、２０２４年3月２３日（土）～２４日（日）の日程で山形市内にて第３６回全国ローターアクト研修会が開催されました。毎年この全国大会が開催されますが、もちろん山形では初めての経験でした。

当初、ローターアクター及び及びロータリアンで合計４００名の登録人数を目標にしていたのですが、実際には約３００名のローターアクター、約１５０名のロータリアンにご参加いただきました。

鈴木一作ＰＧの「ローターアクトの可能性」と題する基調講演、「国際交流」をテーマとしたパネルディスカッション、大類隼人氏による「ＲＡＣの現状と課題、支援を考える」と題する基調講演は、いずれもＲＡＣの今後の指針を考える上での数多くのインスピレーションをもたらすものでした。この研修会の概要は、別途、総括させていただきます。

2　今後ですが、5月１１日（土）～１２日（日）には天童市内にて第２７回国際ロータリー日本青少年交換研究会が、さらには、6月1日（土）～2日（日）には寒河江市内にて当地区では４年ぶりのＲＹＬＡ研修が開催されます。

私は、以上のような状況を踏まえて、時間軸としてのつながり（縦軸のつながり）と青少年奉仕内部における人的つながり（横軸のつながり）について述べたいと思います。

3　まずは、時間軸としてのつながり（縦軸のつながり）について述べます。

3月２３日（土）～２４日（日）の日程で開催された第３６回全国ローターアクト研修会を通して、ローターアクトの現状と課題が具体的に見えてきました。これからも２０２３－２０２４年度委員会と２０２４－２０２５年度委員会が手を取り合ってローターアクトを盛り上げていきましょう！

青少年交換についても、5月１１日（土）～１２日（日）に天童市内にて開催される第２７回国際ロータリー日本青少年交換研究会に、２０２３－２０２４年度委員会と２０２４－２０２５年度委員会が力を合わせて臨むことで、当地区における青少年交換事業をさらに充実したものとして継続させることが可能になるはずです。

ＲＹＬＡ研修も２０２３－２０２４年度委員会と２０２４－２０２５年度委員会が協力して実施してください。そのつながりこそが、当地区内でＲＹＬＡ研修を活性化させ定着させるうえで最大のポイントなのです。

青少年奉仕委員会

2024-2025 年度 青少年奉仕委員会
委員長　大滝 正博（余目 RC）

○インターアクト委員会

地区内に８校のクラブがあり、本年度もガバナーを始めとする関係者の全クラブ訪問を昨度同様予定しております。本年度は、それぞれの属するグループ全会員にアナウンスしてその活動を見て頂きたいとの委員長の方針に協力して参ります。

○ローターアクト委員会

会員数の減少により例会の開けないクラブが過半数あり、会員増強が昨年度に続く優先課題です。
第２グループでは、5 クラブで一つのローターアクトクラブをスポンサーしており、経費面はもとより会員の増強にも広い範囲で声掛けができます。
単独クラブでのスポンサーから、グループや多クラブ合同でのスポンサーも検討して頂きたい。

○ＲＹＬＡ委員会

地域の次世代のリーダーを育てるとして開催してはいるものの、参加者が思うように集まらず、ローターアクト、米山奨学生、青少年交換帰国学生（ROTEX）に頼る所も大きくなっています。
近県を見ると、単独で開催している地区、ほとんど開催してない地区等があり、やはり参加者集めに苦慮している様子です。
今年度は、青少年交換委員会同様、多地区合同・輪番制での開催を模索する事とします。

○青少年交換委員会

年 11 回ほどの委員会があり、サマートリップの引率を入れると年 18 日ほどの事業と、大変ながらも達成感の大きい委員会と感じております。今年度も 3 名の派遣交換を目標に進めて行きたいと思います。
例年、３地区合同・輪番制で開催してきた派遣候補生のためのスプリングキャンプを、東北 6 県全 5 地区で開催していく予定です。
派遣候補生としての希望者はいるものの、ホストファミリーの受け入れ先の確保に苦慮しているのが現状です。ホストファミリーへの謝礼について、根本的に見直す必要もあるのではないでしょうか。

各委員会の垣根を越えた横の繋がりを大切に、お互い手伝いながら事業、プログラムを達成させていきたいと考えます。
会員の皆様方におかれましてはなお一層のご理解ご協力の程宜しくお願いいたします。

Rotary District2800

インターアクト委員会

2024-2025 年度 インターアクト委員会
委員長　枝松 祐子（上山 RC）

インターアクト委員会の役割はロータリアンとインターアクター双方の間をコーディネートし、ロータリーの精神を伝え、実践する事です。委員会活動の中で委員一人一人が目的を持って行動し、活発なインターアクト活動となるよう取り組んで参ります。

1　インターアクトクラブ活動視察の継続

第 2800 地区には４つのグループにおいてあわせて８つの高校のインターアクトクラブがあります。

第２グループ　県立鶴岡中央高校、鶴岡東高校、羽黒高校
第３グループ　新庄東高校、創学館高校
第５グループ　惺山高校
第６グループ　県立南陽高校、九里学園高校

それぞれのインターアクターが「今、自分たちが出来ること」を友達と一緒に話し合い、楽しみながら行動し学んでいます。
次年度も引き続きインターアクトクラブ表敬訪問をガバナー、ガバナー補佐、スポンサークラブのご協力を頂きながらインターアクターの活動視察を行います。インターアクターへロータリーへの理解を促し、お互いにロータリー精神を共有する機会とします。
インターアクトクラブの無い地域からのインターアクトクラブ活動視察について積極的にお願いし、新しいクラブの創設に繋がるように尽力して参りたいと思います。

2　若者に自信と誇りを！リーダーシップが学べるイベントを企画

次年度の事業である「それぞれの最上川ものがたり PartⅡ」への若い世代の参加を促し、その中で一緒に活動する事によってより多くの学びが得られるようサポートします。

3　ローターアクトクラブとの連携

各事業においてローターアクターに参加協力をお願いし、インターアクターと共に行動する事によってお互いが成長できるような機会を設けます。

4　地区大会、インターアクトクラブ年次大会の開催

各インターアクトクラブが一堂に集まる貴重な機会です。お互いの活動の紹介、クラブを超えた交流の輪を広げられるような大会を目指します。

5　インターアクターが活動を通して感じた事や想いを伝える

ガバナー月信での活動報告、地区公式 LINE での活動内容の紹介などで、インターアクターが活動を通して感じた事や想いを伝えていきます。

ローターアクト委員会

2024-2025 年度 ローターアクト委員会
委員長　和田 義弘（河北 RC）

地区内 7 クラブに 40 名のローターアクターが様々な活動をしておりますが、クラブによっては 1～2 名での活動で例会もままならない現状があります。各グループに地区ローターアクト委員がおり、グループ内のスポンサークラブとはもちろん、あまり関わっていなかったロータリークラブとローターアクターとの繋がりをもっていただいておりますが、まだまだローターアクト活動のロータリークラブへの認知は低く、地区のローターアクト活動の参加者も少ないです。

会員拡大を委員会とアクターで頑張っており、今年度は約 10 名の増強になりましたが、1 名も増えていないクラブもあります。

3 月の全国ローターアクト研修会を踏まえ、皆様に参加していただき、ロータリー思想に伴った若い全国のローターアクターのパワーを地区内のロータリアンに実際に見聞きしていただき、ローターアクト活動の素晴らしさを皆様の周りの若者へ周知していただく、さらに 6 月のローターアクト向けのライラに参加していただくことで、これまでの活動をより幅広く活性して芳賀年度のローターアクト活動を進めたいと考えております。

そのためにも、各クラブの安定した活動運営には会員増強が必須です。芳賀年度も近いグルール内に地区委員をお願いしており、皆様にローターアクト活動を盛り上げていただくようお願いしております。

会長幹事会で現スポンサークラブと協議していただき、各グループ内の全ロータリークラブが 1 つのローターアクトクラブのスポンサークラブになっていただくことにより、各クラブの関りが自然と生まれ、より交流できるようになるようガバナー補佐と会長幹事の皆様にお願いします。

安定した会員数・クラブ運営を第一の目標とし、ロータリーのようにローターアクトも地区委員会を構成し、地区大会やＩＭもロータリー・ローターアクトで一緒にできれば新しいアイデアも生まれるのではないでしょうか？

先々には、国際交流やグローバル補助金を活用できるローターアクトクラブが自立して活動できるよう、第 2800 地区 RC４９クラブと RAC７クラブ、計５６クラブで作り上げ進んでいきたいと思います。

Rotary
District2800

RYLA 委員会

2024-2025 年度 RYLA 委員会
委員長　田中 隆一（米沢 RC）

1 2024-2025 年度芳賀康雄ガバナーが提唱する『RYLA は「自分の可能性を広げたい」「リーダーシップを発揮したい」などの夢を持つ青年の為のプログラムがこの「ライラ」です。やる気のある青年を育て支援しましょう』を礎に、第 2800 地区内すべてのクラブからご理解ご協力を頂き、ロータリー会員企業はもとより県内企業の若手、更には、ローターアクト世代の２０代から３０代を対象に次世代のリーダーとなる人材の育成を目指します。 将来の日本を担う若者の夢、希望、想いなどを参加者みんなで語り合い、理解し合うことによって、参加者だけでなく私たちロータリアンも多くの気づきを得て成長することができる RY LA 研修にして参りたいと思います。
そして、参加して良かったと全員が思える感動と達成感いっぱいの、今後に繋がる RYLA 研修を委員会中心に企画し運営をして参りますので、是非、多数の方の ご参加をお願いします。

2　RYLA でできること
地元で活躍する人や豊かな経験をもつ人たちと一緒に：

- コミュニケーションや問題解決のスキルを磨く
- 学校や地元地域で活躍できるリーダーとなる方法を発見する
- 地元を動かすリーダーによる指導、意欲を高めるような講演、仲間との交流を通じた学び
- 自分の可能性を発見し、行動へとつなげる
- 楽しみながら、生涯続く友情を培う

3 「全国 RYRA 研修会 福島会議」が、２０２４年６月８日及び 9 日の 2 日間福島地区で開催されます。併せてその企画運営も参考にして計画を策定して参ります。ご理解、ご協力の程宜しくお願いいたします。

4　活動スケジュール

（1）２０２４年７月～１２月 ・どのようなプログラムにすれば実効性があるのか、地区内外の研修内容の調査及び検証を行います。

（2）２０２４年１月～４月 ・ＲＹＬＡプログラムの企画・具体的な実施要項作成
・地区内クラブに訪問し、多くのクラブからの参加を頂けるようプログラム内容、参加することで得られるメリットなど広報し、参加案内を行います。
・隣県地区と連携を図りプログラムを検討致します。

（3）２０２５年５月～６月（１泊２日を予定）
多地区合同、輪番制での開催を検討していきます。

青少年交換委員会

2024-2025 年度 青少年交換委員会
委員長　佐藤 聡（鶴岡南 RC）

ロータリーの青少年交換は、15 歳から 19 歳の学生を、およそ 1 年間にわたって相手国のロータリークラブと相互に交換するものです。交換学生はロータリークラブの支援の下、ホストファミリーと暮らしながら、現地校に通い、ロータリーの活動に参加するなかで、親善大使として互いの国の理解を深める活動をしています。

2022-2023 年度交換　4 名（メキシコ、スイス、台湾 2 名）
2023-2024 年度交換　3 名（メキシコ、台湾、アメリカ北西部＆カナダ南西部）
2024-2025 年度交換　2 名予定（イタリア、アメリカ北西部＆カナダ南西部）

1. アウトバウンド（派遣）学生の送り出し、インバウンド（来日）学生の受け入れ
   8 月から始まる交換をスムーズに行うため、ホストクラブ、ホストファミリー、受入れ高校、ROTEX、そしてロータリアンと緊密に連携して、スムーズな交換、受入れを行います。

2. 派遣候補学生の募集、選考、オリエンテーション
   8 月 31 日を応募締め切りとして、2024 年夏に派遣予定の学生の募集、選考を行います。対象は、現在、中学 3 年生～高校 2 年生です。ロータリアンのご子息も応募可能です。9 月に選考を行ったのち、7 回程度のオリエンテーション、多地区合同スプリングキャンプを通じて、派遣に向けた育成を行います。応募にあたってはロータリークラブにスポンサーになっていただく必要があり、クラブに相談して申し込むこととしております。学生から応募に向けた相談がありましたらお知らせください。近年、応募者が減少傾向なので、広く広報・周知活動を行っていきます。

別紙　2024-2025 年度 青少年交換委員会スケジュール（案）

Rotary District2800

2024-25 年度 青少年交換委員会 年間スケジュール（案）

会議名	開催日	会場	内容
第１回 委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	7月20日（土）	寒河江市： チェリーパークホテル	今年度の活動計画･役割分担確認、ホスト RC ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ、派遣学生決意表明
第２回 委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	9月7日（土）	寒河江市： チェリーパークホテル	IBS ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ 派遣候補学生面接試験
第３回 委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	10月5日（土）	鶴岡市： 羽黒町手向	ｽﾎﾟﾝｻｰ RC･IBS･派遣候補学生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ、ROTEX 帰国報告 羽黒山石段歩き
地区大会	11月10日（日）	長井市： 市民文化会館	ROTEX･IBS･派遣候補学生挨拶 青少年交流会
第４回 委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	12月21日（土） ～ 22 日（日）	寒河江市： チェリーパークホテル	IBS･派遣候補学生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ Xmas パーティー
第５回 委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	1月11日（土）	RID2800 地区事務局（天童）	派遣候補学生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ（書類確認）
多地区合同ウィンターキャンプ	1月26日（日） ～ 27日（月）	蔵王ライザ	ホスト地区・ 2800 地区 対象:2800/2520/2530/2540/2830
多地区合同スプリングキャンプ	3月22日（土） ～24日（月）	福島県内	ホスト地区・ 2530 地区 対象:2800/2520/2530/2540/2830
第６回委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	5月24日（土）		派遣候補学生ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ、 ホスト RC ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ、IBS ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ
IBS TRIP	６月４日（水）～ ６日（金）	行先 検討中	IBS、ROTEX、青少年交換委員参加
日本青少年交換研究会 青森会議	６月7日（土） ～ ８日（日）	青森県内	IBS･派遣候補学生･ROTEX、青少年交換関係者が参加
第７回 委員会＆ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ	6月21日（土）		ホスト RC ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ IBS 送別会

※青少年交換学生募集　募集期間：2024 年 6月～8月末日（募集要項＆ポスター発送：2024 年 5月）

米山奨学事業について

2024-2025 年度 米山奨学・米山学友アドバイザー
パストガバナー　矢口 信哉（東根 RC）

ロータリー米山記念奨学会は、将来母国と日本との架け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。米山奨学生は、ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されます。

今や、米山記念奨学事業は外国人留学生を支援する民間最大の奨学団体です。

そのすべての運営は我々ロータリアンの寄付金で賄われており、受け入れ奨学生数も米山奨学への寄付額により決定されます。第２８００地区内には、特別寄付『０（ゼロ）』のクラブも多数あるようで、地区委員や米山奨学生を例会行事に呼んでいただき、事業の目的や意義をご理解いただいて寄付金の増額につなげられればと念じております。

サブ世話クラブに、是非ご登録お待ちいたしております。米山奨学事業を理解するための例会が全クラブで開催されることをお願いいたします。

米山奨学・米山学友委員会

2024-2025 年度 米山奨学・米山学友委員会
委員長　西川 富美子（鶴岡 RC）

本年度は、2024-2025 年度 芳賀ガバナーからのメッセージにあります、平和の架け橋となる人材育成のための奨学事業制度がロータリアンからの寄付金が財源となっています事をご理解いただき、奨学生がロータリー会員との交流を通じて、奉仕の精神に触れ日本での生活が心豊かになり、ロータリアン会員には金銭的な支援だけでは得られない感動と事業への理解をしていただけますよう、下記の活動方針の実行により目標達成に繋がりますよう努めて参ります。

⑴　世話クラブの推進

・今年度の世話クラブは決定いたしましたので、世話クラブ会員の皆さまにも米山奨学生の理解を深めて頂き、交流を図って頂くよう推進する。
・世話クラブカウンセラーには安心して受諾して頂けるよう、オリエンテーションを更に充実したものにする。
・オリエンテーションには、世話クラブ、サブ世話クラブ、カウンセラー、指導教員を招き年間の打ち合わせや情報提供に心掛け、世話クラブ、サブ世話クラブの情報交換を促す。

⑵　サブ世話クラブの推進

・全奨学生に対してサブ世話クラブを導入し、大学から遠方のクラブや世話クラブ経験の少ないクラブに、奨学生を訪問させ米山奨学生との交流の機会を作る。

※サブ世話クラブ登録のクラブ以外でも、奨学生の例会出席を促しクラブの活性化を図っていただきたい。

⑶　米山奨学生・米山学友による卓話の推進

・各クラブ依頼のもと、米山奨学生・米山学友も積極的に卓話に応じるように心がける。

⑷　米山学友会運営への支援

・米山学友会の HP や facebook の活用を推進。
・奨学期間が終了する奨学生には、山形米山学友会へ入会してもらい、facebook や LINE による情報交換を促進し、県外へ転出する奨学生との交流も図る。

⑸　米山奨学事業への理解促進

・地区行事、ガバナー月信、ロータリーの友で事業活動をＰＲし、同時に米山功労者を称える。
・ガバナー月信の企画「米山奨学・学友コーナー」に全ての米山奨学生と地区委員が投稿する。
・米山奨学生に、各クラブでの例会卓話やＩＭ等で活動してもらう。
・地区大会では、奨学生の出席の義務化をしていく。
・米山奨学会の公式ユーチューブや豆辞典に沿ったパワーポイントで事業説明を行うなどして会員に事業の意義を感じて頂く。

⑹ 寄付の促進

・各グループガバナー補佐へ担当クラブの寄付状況を発信し、特別寄付のお願いをする。
・各クラブに過去の寄付状況を発信し、今後の目標設定をお願いする。
・目標達成クラブに寄付を募るための施策のアンケートを行うなどして、情報を周知する。
・最終目標である地区一人当たり年間寄付額 15,000 円の達成を目指す。
（普通寄付：一人　5,000 円）
（特別寄付：一人　1,000 円以上～10,000 円）

⑺ 委員の情報交換などを行い、米山奨学生と学友とも機会があるごとに交流を深めて活動の実施により有意義な委員会運営を行う。

Rotary
District2800

■2024-2025年度　米山奨学・米山学友委員会　年間スケジュール（案）

2024年3月9日現在

会議名	開催日	会場	備考
米山奨学・米山学友セミナー	7月6日(土)	山形市 パレスグランデール	
米山カウンセラー研修会 芋煮交流会	10月12日(土)	山形市 山寺	
よねやまナイト in 山形	11月9日(土)	長井市 未定	
地区大会	11月10日(日)	長井市 市民文化会館	
米山奨学生選考試験	11月30日(土)	山形市 メトロポリタン山形	
米山奨学生歓送会	2月8日(土)	山形市 パレスグランデール	
米山奨学生オリエンテーション カウンセラー説明会	4月5日(土)	山形市 メトロポリタン山形	
米山学友会総会	5月17日（土）	鶴岡市 華夕美日本海	

社会奉仕委員会

2024-2025 年度 社会奉仕委員会

委員長･パストガバナー　齋藤 榮助（米沢中央 RC）

今年度の社会奉仕委員会は「地域奉仕委員会」（佐藤昌則委員長・酒田中央 RC）「国際奉仕・ロータリー学友委員会」（安孫子俊彦委員長・山形東 RC）並びにロータリー財団委員会と共有している「補助金・奉仕プロジェクト委員会」（近野永順委員長・南陽 RC）の皆様と共に活動して参ります。

社会奉仕委員会と国際奉仕委員会は、ご存知の通り、標準ロータリークラブ定款の第 6 条 5 大奉仕部門の 3 項目と 4 項目に記載されていますので、そのクラブ定款に即した活動を行う必要があります。

「地域奉仕委員会」は、地域の人々の生活の質を高め、そして一般の人々の認識を高めるために行うのですが、昨年は大多数のクラブは地区補助金を利用して、クラブ独自の多様な活動をされています。ロータリークラブの名称とロータリークラブの徽章（バッジ）を使って行動していますので、中核的価値観（親睦、奉仕、リーダーシップ、多様性、高潔性）に基づいた内容が必要であり、公共イメージを向上するように心掛けねばなりません。

「国際奉仕・ロータリー学友委員会」は、国際理解、親善、平和を推進し、他国の人々を助ける事を目的とした活動であります。このプロジェクトを実施することは、ハードルが高いのも現実ですが、問題点を解決できるよう力を合わせて参ります。

「補助金・奉仕プロジェクト委員会」はロータリー財団委員会と連携して参ります。

2024-2025 年度芳賀ガバナーの重点目標、“ロータリー奉仕デー「それぞれの最上川ものがたり PartⅡ」”は昨年からの継続事業で、環境保全と美化に貢献する活動ですが、より大きく考えると海洋汚染防止と生物の多様性に貢献できます。

この活動の内容は、社会奉仕の意味合いが強い活動と云えますので、全面的に力を尽くして参ります。全メンバーのご協力よろしくお願い申し上げます。

Rotary District2800

地域奉仕委員会

2024-2025 年度 地域奉仕委員会
委員長　佐藤 昌則（酒田中央 RC）

2024-2025 年度地域奉仕委員会では、齋藤榮助社会奉仕委員長のもと、国際ロータリー 第2800 地区の地区補助金事業のサポート役として存在することとなると認識しております。また地区補助金事業に参加しにくいクラブへのサポートも事業の一つだと考えます。各クラブの補助金事業に対し、地区補助金の審査基準に則り補助金の使い方や事業の進め方、申請書・報告書の進め方等をサポートすることになるかと考えております。

地区補助金の原資はロータリー財団への我々の寄付金(年次基金寄付)から成り立っています。その寄付金が 3 年後に地区財団活動資金として半分はグローバル補助金そしてもう半分が地区補助金として各クラブの活動を支える資金として戻ってくることとなります。すなわち年次基金が「ゼロ」のクラブは補助金事業に参加する資格を失ってしまいます。補助金は 1 プログラム 5 万円以上 30 万円以下となっておりクラブ側の拠出金は 3 分の 1 以上となり、毎年 2800 地区内各クラブが考え実行する地域に根差した素晴らしい事業に使われています。また、地区補助金事業の流れになりますが 2024-2025 年度 RID2800 地区補助金申請書の提出は 2024 年 3 月 31 日迄となっており、その後に地区補助金審査会が同年 4 月 10 日に行われ地区研修協議会にて発表となります。その後 7 月以降新年度より各クラブより事業を行って頂くこととなります。各クラブの事業が終われば報告書を提出して頂くことになり、報告書が出ないクラブは翌年の補助金事業にエントリーが出来なくなってしまいますので注意が必要です。

2024-2025 年度は芳賀康雄ガバナーの地区基本理念の 1 つに「ロータリーに誇りを持とう」「ロータリアンとしての矜持を持つことが大切であり、ひいては公共イメージアップに繋がる」とあります。地区補助金の事業を通して、各クラブの地域に対する公共イメージアップを図って頂ければ幸いと考えております。

最後に 2024-2025 年度も伊藤年度に引きつづき「それぞれの最上川ものがたり PartⅡ」が展開されます。この事業も地域に対する奉仕事業だと思います。どのように地域奉仕委員会と連携が出来るかは、今のところ不明瞭の部分ではあります。昨年に引き続き楽しく事業を進めていければと思いますので委員会の皆様のご協力をお願いいたします。

国際奉仕・ロータリー学友委員会

2024-2025 年度 国際奉仕・ﾛｰﾀﾘｰ学友委員会
委員長　安孫子 俊彦（山形東 RC）

国際奉仕を、簡潔に言うならば、国際理解、親善、平和を推進するために実施する全ての奉仕活動ということになります。

ロータリーの社会奉仕の原則は、地域社会のニーズに基づいた活動をすることです。地域社会にニーズがあれば、その地域のロータリークラブが社会奉仕活動としてそれに応えることになりますが、発展途上国では国や行政はその需要を満たすことはできませんし、地元のロータリークラブもマンパワーや資金不足のため、奉仕活動に限界があります。そこで、それを補うのが外国のロータリークラブとなります。国際奉仕がロータリーの奉仕部門のひとつとされている所以もそこにあります。

2024-2025 年度のステファニー Ａ．アーチックＲＩ会長は、ロータリー会員になられてから、さまざまな国際奉仕プロジェクトに参加された経歴をお持ちです。そして、優先事項のひとつとして、ロータリーの平和構築を掲げられ、平和構築の手段として、「４つのテスト」の実践を提唱されています。

第 2800 地区国際奉仕・ロータリー学友小委員会としては、ステファニー　Ａ．アーチックＲＩ会長の提唱も踏まえ、以下のような活動していきたいと思います。

・国際奉仕活動の実例等を示し、各クラブにおいて、国際奉仕の目標を設定し、それに向けて具体的行動を起こせるよう国際奉仕活動への理解を促進します。

・卓話等によってグローバル補助金への理解を促し、グローバル補助金を使って国際奉仕活動を行うクラブを支援します。

・第 2800 地区としても、地域奉仕委員会、補助金・奉仕プロジェクト委員会と連携しながら、適宜グローバル補助金を活用した国際奉仕活動を行います。

Rotary District2800

ロータリー財団委員会

2024-2025 年度 ロータリー財団
委員長・パストガバナー　上林 直樹（酒田中央 RC）

1. 「ロータリー財団の使命」

   ロータリー財団の使命は、ロータリー会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。

   ① 平和構築と紛争予防
   ② 疾病予防と治療
   ③ 水と衛生
   ④ 母子の健康
   ⑤ 基本教育と識字率向上
   ⑥ 地域社会の経済発展
   ⑦ 環境

2. バリー・ラシン財団管理委員長の記事によりますと、現実には、世界中のロータリー委員の 80 パーセント以上がポリオ撲滅のための寄付をしていないばかりか、世界中のロータリアンの 60 パーセント以上の方は、ロータリー財団に全く寄付をしていないというのです。これは大変な事なので速急にロータリアンの意識改革が必要と思われ、実行したいと思います。皆様方の絶大なご協力を宜しくお願いします。

3. ロータリー財団へのクラブ平均寄付 150 ドルを強く推進していきます。

補助金・奉仕プロジェクト委員会

2024-2025 年度 補助金・奉仕ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ委員会
委員長　近野 永順（南陽 RC）

Ⅰ　ロータリアン一人ひとりが学びを深め、得意分野をつくろう

ロータリーを学ぶことは奉仕の心を醸成してくれます。MY ROTARY（マイロータリー）や地区ホームページ「ロータリーを学ぶ」の活用やロータリー文庫の貴重な資料等々、いつでも学べる環境があります。まずは自分の好きな分野を極めエキスパートになろう！

地区内の各クラブ、そしてロータリアン一人ひとりが、長年に渡るロータリー財団の成果と存在意義を再認識できる様、当補助金・奉仕プロジェクト委員会は、以下の活動計画をもとに皆様をサポートしてまいります。

Ⅱ　活動計画

1　ロータリー財団寄付への理解促進

年次基金への寄付金…（会員１人当たり） 50 ドル以上 ／ 年
ポリオプラスへの寄付金……（会員１人当たり）２0 ドル以上 ／ 年

年間、150 ドル以上 ／ 年　を目指します。

2　各種補助金の広報と情報提供

各種補助金に関する理解を深める活動を行います。

・ガバナー月信において、補助金事業の記事を細やかな説明とともに掲載。
・補助金の審査基準も細やかな説明とともに掲載。会員一人一人の理解を深めてもらう。
・各クラブにおいては、特に新会員への自己啓発を促す環境づくりを行う。

資金推進・管理（平和フェロー・ポリオプラス）委員会

2024-2025 年度 資金推進・管理（平和ﾌｪﾛｰ・ﾎﾟﾘｵﾌﾟﾗｽ）委員会
委員長　横澤 寿彦（長井 RC）

１．年次寄付の推進

芳賀年度の目標額「1 人１５０ドル」を達成できるよう推進する。

（地区申し合わせ事項）　11/30 まで納入
年次基金寄付　：　５０ドル / 人
使途指定寄付・ポリオプラス　：　２０ドル / 人

２．寄付金を利用する活動の推進

地域奉仕委員会、国際奉仕・ロータリー学友委員会、補助金・奉仕プロジェクト委員会との協力のもと、次の活動を推進する。

・地区補助金の活用
・グローバル補助金の活用
・ロータリー平和センター基金への寄贈
・平和フェローの輩出検討
・ポリオプラス基金への寄贈
・災害救援基金への寄贈

Rotary
District 2800

2024-2025 年度

各種提出用紙

会員増強報告書

年　　月末報告

（報告日　　年　　月　　日）

クラブ名　　RC

報告者名

●会員統計

当　月	会員数	（内女性会員数）
①入会した会員数		
②退会した会員数		
③会員増強　　（①－②）		

累　計　（7月1日から今月まで）	会員数	（内女性会員数）
④７月１日現在会員数		
④2025年１月１日現在会員数		
⑤入会した会員数（7月1日から今月まで）		
⑥退会した会員数（7月1日から今月まで）		
⑦今月末会員数　　（④＋⑤－⑥）		

※ 7月1日現在の会員数・1月1日現在の会員数は、RI人頭分担金の会員数と同数になります。

提出締切り　翌月１５日必着

提出先　国際ロータリー第2800地区 地区事務局
TEL：023-687-0208　FAX：023-687-0209
E-mail：office@rid2800.org

Rotary District2800

年間例会出席報告書

2024-2025年度　　クラブ名　　RC

（報告日　　年　　月　　日）　　幹事名

2024年7月1日 会員数	

	会員数 （内女性）		年間平均出席率（%） $(\frac{(B)}{(A)} \times 100)$
2025年6月30日			%

※出席率：小数第二位まで表示（小数第三位四捨五入）

A（分母）に含まれるもの…

- 会員数（出席規定の適用免除会員を除く）
- 出席規定の適用免除会員(b)とＲＩ役員のうち出席した会員数（メークアップによる出席含む）

B（分子）に含まれるもの…

- 出席した会員数（メークアップによる出席含む）
- 出席規定の適用免除会員(b)とＲＩ役員のうち出席した会員数（メークアップによる出席含む）

※出席規定の適用免除会員とは・・・（2022年手続要覧　ロータリークラブ定款　第10条 第5節）

(a) 理事会は、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認する。このような出席規定の適用の免除は、最長12カ月間までとする。ただし、健康上の理由、子どもの誕生または養子縁組の後、または里親期間中に欠席となる場合は、理事会が当初の12カ月を超えて延長することができる。

(b) 一つまたは複数のロータリークラブのロータリー歴と会員の年齢の合計が85年以上であり、少なくとも20年のロータリアン歴があり、出席規定の適用を免除されたい希望を、書面をもって、クラブ幹事に通告し、これらの要件が満たされているかのみが考慮に入れられた場合。

提出締切り　２０２５年7月１５日必着

提出先　　国際ロータリー第2800地区 地区事務局
TEL : 023-687-0208　FAX : 023-687-0209
E-mail : office@rid2800.org

地区資金関係 送金明細書（2024-2025年度）

送金日　　年　　月　　日

クラブ名：　　RC

	送金項目	金額	人数	合計金額	締切日
地区資金関係	地区資金	＜上期＞ 10,300円 × 7/1現在の会員数 ・地区賦課金10,000円 ・ガバナー会運営協力金100円 ・ロータリー文庫協力金100円 ・RIJYEM協力金100円			2024年 7月末日
		＜新会員＞ 5,000円(地区賦課金) ×(7/2～9/30)新会員数			2024年 10月末日
		＜下期＞ 7,300円 × 1/1現在の会員数 ・地区賦課金7,000円 ・ガバナー会運営協力金100円 ・ロータリー文庫協力金100円 ・RIJYEM協力金100円			2025年 1月末日
		＜新会員＞ 3,500円(地区賦課金) ×(1/2～3/31)新会員数			2025年 4月末日
	特別会計	＜地区災害等救援特別基金＞ 1,000円 × 7/1現在の会員数			2024年 7月末日
	地区大会登録料	10,000円 × 7/1現在の会員数			2024年 7月末日
		＜新会員＞ 8,000円 × (7/2～9/30)新会員数			2024年 10月5日
送金合計金額				円	

【送金先】
地区資金：山形銀行　荒砥支店　普通預金　No.712965
　　RID2800　会計　青木浩二

特別会計：山形銀行　荒砥支店　普通預金　No.712973
　　RID2800　会計　青木浩二

地区大会：山形銀行　荒砥支店　普通預金　No.712981
　　RID2800　会計　青木浩二

※送金後、地区事務局へメールまたはFAXにてご提出ください。
※お振込み名義はクラブ名でお願いいたします。

【送付先】国際ロータリー第2800地区 地区事務局
TEL：023-687-0208 / FAX：023-687-0209
E-mail：office@rid2800.org

Rotary District2800

A

公益財団法人　ロータリー日本財団

寄付送金明細書

TEL:03-5439-5806
FAX:03-5439-0405

振込先: 三井住友銀行 赤羽支店　普通預金　3978101　名義:公益財団法人ロータリー日本財団

送金明細書送付先:　kifu@rotary.org　　**送金日までにお送りください**

通信欄:

一括1万ドル以上の大口寄付について寄付者名を公表することがあります。希望されない場合は次の□に✓をお願いします。

□　公表しないで下さい。(寄付者名) _____

＊ご記入いただいた個人情報は、ロータリーのプライバシー方針 に従い、内容についての連絡、領収証の発送、寄付の記録や推進等に使用させていただきます。

着金日のRIレートが適用されます

送金情報	送金(予定)日	振込元 金融機関　支店名		送金額	RIレート
	地区番号	クラブ番号	クラブ名	担当者名	TEL

	寄付者名 (領収証名)	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	$金額 (自動計算)
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

日本事務局使用欄

R　　－　　－

¥

PIIF-Rotarian用　(Nov.-2019)

Rotary District2800

情報	地区番号	クラブ番号	クラブ名	担当者名	TEL

	寄付者名 （領収証名）	ローマ字	ID番号	寄付分類 ▼で選択	円金額	$金額 （自動計算）
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						

PIIF-Rotarian用 （Nov.-2019）

Rotary District2800

宛先: 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

ＦＡＸ：(０３) ３５７８－８２８１

ＴＥＬ：(０３) ３４３４－８６８１

送金先：三井住友銀行　京橋支店
普通預金　０９２０３７３
名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
ザイ）ロータリーヨネヤマキネンショウガクカイ

普通寄付金送金明細

当会記入欄	入金記帳日	入力済み

発信元:

国際ロータリー第＿＿＿＿地区＿＿＿＿＿＿＿＿ロータリークラブ

担当者：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

連絡先ＴＥＬ：(　　)　－

送金日（金融機関で送金手続きをした日）	**送金額**
＿＿＿＿年　　月　　日	￥＿＿＿＿＿＿＿＿

￥＿＿＿＿＿　×　＿＿＿＿人　＝　￥＿＿＿＿＿＿＿＿

１名あたり　　**会員数**　　**送金額**

下記の該当箇所に○をして下さい。 ↓	**年度**
	上期（７月～１２月）
	下期（１月～６月）
	年額（一括）
	その他（新会員追加など）

当会への連絡事項がある場合、ご記入下さい。

注）この明細は金融機関で送金をされた後、速やかにＦＡＸで当会へお知らせ下さい。

Rotary District2800

宛先：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
FAX：(03)3578－8281
TEL：(03)3434－8681
E-mail：kifu@rotary-yoneyama.or.jp

送金先：三井住友銀行　京橋支店
普通預金　0920373
名義：公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
ザイ）ロータリーヨネヤマキネンショウガクカイ

＜個人寄付用・特別寄付金送金明細＞

国際ロータリー第　　地区　　ロータリークラブ

送金日　　連絡先TEL

送金額　　担当者

＊①初回寄付、④表彰辞退、⑤元米山奨学生の場合は下記に〇を入れてください。
＊①に該当する場合にはNo.1の上段よりご記入ください。
＊同姓同名の方が在籍する場合には、生年月日を⑦備考欄にご記入ください。
＊表彰を一度ご辞退されると、今後表彰辞退とさせていただきます。
＊入力不可のセルは**灰色**表示しています。

No.	①初回寄付 該当の場合〇	ふりがな ②氏　名	③寄付金額	④表彰辞退 該当の場合〇	⑤元米山奨学生 該当の場合〇	⑥、①に該当し、移籍の場合は直近のクラブ名	⑦備考
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

送金額欄に、記入したシートのすべての寄付の合計金額が自動計算されます。

クラブ寄付	③寄付金額	備考(BOX・ミール・創立記念etc)
クラブ扱い特別寄付金		
小　計		

Rotary District2800

JA—(1214)

Rotary 見本

* 記入はすべてローマ字でご記入ください（パスポートをお持ちの場合は、パスポートの記載通りの氏名が推奨されております）。

会員情報書式

インターネットの利用が可能な場合、この書式の代わりに www.rotary.org/myrotary で会員の変更を報告することができます。
本書式は、新会員、退会会員、もしくは会員情報の変更をRIへ報告する際にご使用いただくものです（会員一人ずつ別々の書式をご使用ください）。本書式は、www.rotary.org/ja からダウンロードし、パソコンで入力することができます。地区ガバナーにコピー1部を送付し、クラブの記録用として1部を保管した上で、書式の原本を下記宛にお送りください。

住所: ROTARY INTERNATIONAL, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA　**ファックス:** 1-847-733-9340（米国）　**Eメール:** data@rotary.org

ロータリークラブ名: Tokyo Akabane (#11111) ←クラブIDが分かる場合はご記入ください　地区番号: 2810

Tokyo（都道府県）　Japan（国名）

会員名: Taro（名）　Ohta（姓）

ロータリー会員ID番号* 8888888　*退会会員、移籍会員等、既にIDをお持ちの方のみご記入ください。

郵送先: Mita Kokusai Building 24F 1-4-28 Mita（番地）　Minato-ku（市町村／郡区）

Tokyo（都道府県）　Japan（国名）　108-0073（郵便番号）

rijapan@rotary.org（Eメール）

☑ 新会員の報告

☐ 男 ☐ 女　生年月日: 12/31/1950（月／日／年）

入会日 12/31/2014（月／日／年）

会員身分: ☑ 正会員 ☐ 名誉会員

過去に就任したことのあるRI役職: ☐ 元RI理事 ☐ パストガバナー

元所属ロータリークラブ名: Kanto (#22222) ←クラブIDが分かる場合はご記入ください　地区番号: 2810

Tokyo（都道府県）　Japan（国名）

使用言語: Japanese　推薦者の氏名: Jiro Ohta

定期購読: ☐ ザ・ロータリアン 誌 ☑ 地域雑誌（ロータリーの友）　推薦者の会員ID（分かる場合）: 9999999

☑ 会員情報の変更

変更日 12/31/2014（月／日／年）

☑ 住所の変更

旧郵送先:		新郵送先:	
Mita Kokusai Building 24F 1-4-28 Mita（番地）	Minato-ku（市町村／郡区）	Mita Kokusai Building 11F 1-4-28 Mita（番地）	Minato-ku（市町村／郡区）
Tokyo（都道府県）	Japan（国名）	Tokyo（都道府県）	Japan（国名）
108-0073（郵便番号）		108-0073（郵便番号）	

☑ Eメールの変更　before@rotary.org（変更前のEメール）　after@rotary.org（新しいEメール）

☑ 氏名の変更　Taro Ohta（変更前の氏名）　Taro Suzuki（新しい氏名）

☑ 次の会員身分に変更: ☐ 正会員 ☑ 名誉会員

☑ 会員の退会

退会日 12/31/2014（月／日／年）

退会理由（1つに印を付けること）:

☐ 出席率 (1) ☐ 職務繁忙 (2) ☐ 死亡 (3) ☐ 家庭の事情 (4)
☑ 健康／一身上の都合 (5) ☐ 新クラブへ入会 (6) ☐ 移転** (7) ☐ その他(8)（明記してください）

**退会の理由が「移転」の場合、www.rotary.org/membershipreferral から会員紹介書式にご入力ください。

Saburo Ohta	太田 三郎	12/31/2014
クラブ幹事氏名	クラブ幹事署名	月／日／年

JA—(817)

Rotary

※ 記入はすべてローマ字でご記入ください（パスポートをお持ちの場合は、パスポートの記載通りの氏名が推奨されております）。

会員情報書式

インターネットの利用が可能な場合、この書式の代わりに rotary.org/myrotary で会員の変更を報告することができます。本書式は、新会員、退会会員、もしくは会員情報の変更をRIへ報告する際にご使用いただくものです（会員一人ずつ別々の書式をご使用ください）。本書式は、Rotary.org/ja からダウンロードし、パソコンで入力することができます。地区ガバナーにコピー1部を送付し、クラブの記録用として1部を保管した上で、書式の原本を下記宛にお送りください。

住所：ROTARY INTERNATIONAL, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, USA　**ファックス：**1-847-556-2207（米国）　**Eメール：**data@rotary.org

ロータリークラブ名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 地区番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

都道府県　国名

会員名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

名　姓

ロータリー会員ID番号*＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ *退会会員、移籍会員等、既にIDをお持ちの方のみご記入ください。

郵送先：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

番地　市町村／郡区

都道府県　国名　郵便番号

Eメール

☐ 新会員の報告

☐ 男　☐ 女　生年月日：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

入会日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
月／日／年

会員身分： ☐ 正会員　☐ 名誉会員
過去に就任したことのあるRI役職： ☐ 元RI理事　☐ パストガバナー

元所属ロータリークラブ名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 地区番号：＿＿＿＿＿＿＿＿

都道府県　国名

使用言語：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　推薦者の氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

定期購読：☐ ザ・ロータリアン 誌　☐ 地域雑誌（ロータリーの友）　推薦者の会員ID（分かる場合）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

☐ 会員情報の変更

変更日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
月／日／年

☐ **住所の変更**
旧郵送先：

番地　市町村／郡区

都道府県　国名

郵便番号

新郵送先：

番地　市町村／郡区

都道府県　国名

郵便番号

☐ **Eメールの変更** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
変更前のEメール

新しいEメール

☐ **氏名の変更** ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
変更前の氏名

新しい氏名

☐ **次の会員身分に変更：** ☐ 正会員　☐ 名誉会員

☐ 会員の退会

退会日 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
月／日／年

退会理由（1つに印を付けること）：

☐ 欠席 (1)　☐ 会費の不払い (2)　☐ 仕事上の都合 (3)　☐ 家庭の事情 (4)
☐ 健康上の理由 (5)　☐ 個人的事情 (6)　☐ 他クラブへの移籍 (7)　☐ 移転** (8)
☐ ご逝去 (9)　☐ 特定の理由によりクラブの裁量で (10)　☐ 参加不十分 (11)

**退会の理由が「移転」の場合、rotary.org/membershipreferral から会員紹介書式にご入力ください。

クラブ幹事氏名　クラブ幹事署名　月／日／年

Rotary District2800

提出先　国際ロータリー日本事務局クラブ・地区支援室 宛
　メール： rijapan@rotary.org　または　ファックス：03-5439-0405

クラブ役員に代わりクラブ･会員情報を編集する権限を与える件

ローマ字でご記入ください

クラブ名(必須)：	
クラブ ID 番号：	
地区番号：	
対象者氏名(必須)：	
ログイン用メール（必須)：	
※第三者やクラブ事務局の代表メールアドレス等、既に RI データベースに登録済のものは使えません	
対象者種別：	☐クラブ会員　　☐クラブ会員以外
他クラブとの兼任状況：	☐兼任なし　　☐兼任あり
兼任中のクラブ名：	
メモ欄：	

本書式受理後、通常 1 週間ほどで『ログイン用メール』にご記入いただいたメールアドレスに、今後の手順をご案内申し上げます。万が一、こちらが届かない場合は、お手数ですが日本事務局までご連絡ください。

確認事項：

☐上記の者へ、クラブ会長/幹事と同等のアクセス権を与えることを理解しました。
☐同氏がこの責を離れた場合には、その旨を速やかに日本事務局へ届けます。
☐本書式で付与したアクセス権は次の 6 月 30 日まで有効です。
☐次年度以降も継続する場合は My ROTARY の役員報告から「常任事務局職員/事務局長」として任命します(本書式は使えません)。

私は上記の確認事項を読み、これに同意します。

現クラブ会長署名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　日付：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

(2018/04 版)

国際ロータリー第2800地区　2024-2025年度　上期行事予定表

2024年
7月

日	曜日	主要行事
1	月	ガバナー会議① ガバナー・元・次期ガバナー懇談会
2	火	
3	水	
4	木	G公式訪問（山形北）
5	金	
6	土	米山奨学・米山学友セミナー
7	日	
8	月	
9	火	G公式訪問（鶴岡）
10	水	
11	木	G公式訪問（寒河江）
12	金	
13	土	
14	日	
15	月	（海の日）
16	火	
17	水	
18	木	
19	金	
20	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ①
21	日	
22	月	G公式訪問（酒田湊）
23	火	G公式訪問（酒田スワン）
24	水	G公式訪問（酒田）
25	木	
26	金	
27	土	
28	日	
29	月	
30	火	
31	水	
その他の行事		母子の健康月間

2024年
8月

日	曜日	主要行事
1	木	G公式訪問（酒田東）
2	金	G公式訪問（酒田中央）
3	土	AG研修会①（GE）
4	日	
5	月	G公式訪問（鶴岡西）
6	火	
7	水	G公式訪問（鶴岡東）
8	木	
9	金	G公式訪問（鶴岡南）
10	土	
11	日	（山の日）
12	月	（振替休日）
13	火	
14	水	
15	木	
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	
20	火	
21	水	G公式訪問（天童東）
22	木	
23	金	G公式訪問（天童）
24	土	
25	日	
26	月	G公式訪問（天童西）
27	火	G公式訪問（余目）
28	水	
29	木	G公式訪問（東根）
30	金	
31	土	
その他の行事		会員増強・新クラブ結成推進月間

2024年
9月

2024.4.13

日	曜日	主要行事
1	日	
2	月	GETS＃1
3	火	G公式訪問（村山）
4	水	G公式訪問（尾花沢中央） 地区ﾗｰﾆﾝｸﾞﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰのためのｾﾐﾅｰ
5	木	G公式訪問（新庄）
6	金	
7	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ②
8	日	
9	月	G公式訪問（東根中央）
10	火	
11	水	G公式訪問（村山ローズ）
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	
16	月	（敬老の日）
17	火	G公式訪問（最上）
18	水	
19	木	G公式訪問（尾花沢）
20	金	
21	土	AG研修会②（GE）
22	日	（秋分の日）チャリティーゴルフコンペ
23	月	（振替休日）
24	火	G公式訪問（大江）
25	水	G公式訪問（西川月山）
26	木	
27	金	
28	土	クラブ活性化セミナー・会員増強フォーラム
29	日	
30	月	G公式訪問（河北）
その他の行事		基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間（日本独自）

Rotary District2800

国際ロータリー第2800地区　2024-2025年度　上期行事予定表

2024年 **10月**

日	曜日	主要行事
1	火	G公式訪問（寒河江さくらんぼ）
2	水	G公式訪問（新庄あじさい）
3	木	
4	金	
5	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ③
6	日	
7	月	G公式訪問（山形西）
8	火	G公式訪問（山形南）
9	水	G公式訪問（山形）
10	木	
11	金	
12	土	米山カウンセラー研修会・芋煮交流会
13	日	
14	月	（スポーツの日）
15	火	
16	水	G公式訪問（上山）
17	木	
18	金	G公式訪問（山形東）
19	土	
20	日	
21	月	G公式訪問（山形イブニング）
22	火	G公式訪問（山形中央） 山形市長表敬訪問
23	水	
24	木	G公式訪問（米沢）
25	金	
26	土	
27	日	
28	月	G公式訪問（中山）
29	火	G公式訪問（山辺）
30	水	
31	木	G公式訪問（高畠）
その他の行事		地域社会の経済発展月間 米山月間（日本独自）

2024年 **11月**

日	曜日	主要行事
1	金	
2	土	2530地区・地区大会
3	日	（文化の日）
4	月	（振替休日）
5	火	G公式訪問（米沢上杉）
6	水	G公式訪問（南陽）
7	木	
8	金	
9	土	よねやまナイト in 長井 2800地区・地区大会　（長井市）
10	日	
11	月	
12	火	
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	AG研修会③（GE）
17	日	
18	月	G公式訪問（米沢おしょうしな）
19	火	
20	水	G公式訪問（長井中央）
21	木	
22	金	G公式訪問（米沢中央）
23	土	（勤労感謝の日）
24	日	
25	月	G公式訪問（南陽臨雲）
26	火	G公式訪問（南陽東）
27	水	G公式訪問（小国）
28	木	
29	金	
30	土	米山奨学生選考試験
その他の行事		ロータリー財団月間

2024年 **12月**

日	曜日	主要行事
1	日	
2	月	
3	火	G公式訪問（長井）
4	水	
5	木	G公式訪問（白鷹）
6	金	
7	土	諮問委員会② 地区チーム研修セミナー①（GE） 国際協議会出発歓送会（GE）
8	日	第2グループIM
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	ロータリー財団地域セミナー（横浜）
13	金	ガバナー会議②・GETS・GNTS メジャードナー午餐会（横浜）
14	土	第52回ロータリー研究会（横浜）
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ④
22	日	
23	月	
24	火	
25	水	
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	
31	火	
その他の行事		疾病予防と治療月間

2024.4.13

国際ロータリー第2800地区　2024-2025年度　下期行事予定表

2024.4.13

2025年 1月			2025年 2月			2025年 3月		
日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	水	（元日）	1	土	R財団補助金管理セミナー（GE）	1	土	地区チーム研修セミナー②（GE）
2	木		2	日		2	日	
3	金		3	月		3	月	
4	土		4	火		4	火	
5	日		5	水		5	水	
6	月		6	木		6	木	
7	火		7	金		7	金	
8	水		8	土	米山奨学生歓送会	8	土	第4グループIM
9	木		9	日	国際協議会（米国ﾌﾛﾘﾀﾞ州ｵｰﾗﾝﾄﾞ）	9	日	
10	金		10	月		10	月	
11	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ⑤	11	火	（建国記念日）	11	火	
12	日		12	水		12	水	
13	月	（成人の日）	13	木		13	木	
14	火		14	金		14	金	
15	水		15	土	第5グループIM	15	土	
16	木		16	日		16	日	
17	金		17	月		17	月	
18	土		18	火		18	火	
19	日		19	水		19	水	
20	月		20	木		20	木	（春分の日）
21	火		21	金		21	金	
22	水		22	土		22	土	会長エレクト研修セミナー（PETS）GE 青少年交換多地区合同ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞｷｬﾝﾌﾟ
23	木		23	日	（天皇誕生日）	23	日	
24	金		24	月	（振替休日）	24	月	
25	土		25	火		25	火	
26	日	青少年交換多地区合同ｳｨﾝﾀｰｷｬﾝﾌﾟ	26	水		26	水	
27	月		27	木		27	木	
28	火		28	金		28	金	
29	水					29	土	
30	木					30	日	
31	金					31	月	
その他の行事		職業奉仕月間	その他の行事		平和構築と紛争予防月間	その他の行事		水と衛生月間

Rotary District2800

国際ロータリー第2800地区　2024-2025年度　下期行事予定表

2024.4.13

2025年 4月			2025年 5月			2025年 6月		
日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事	日	曜日	主要行事
1	火		1	木		1	日	
2	水		2	金		2	月	
3	木		3	土	（憲法記念日）	3	火	
4	金		4	日	（みどりの日）	4	水	青少年交換IBS　TRIP ⇕
5	土	米山奨学オリエンテーション カウンセラー説明会	5	月	（こどもの日）	5	木	⇕
6	日		6	火	（振替休日）	6	金	⇕
7	月		7	水		7	土	酒田スワンRC35周年記念式典 日本青少年交換研究会　青森会議 ⇕
8	火		8	木		8	日	⇕
9	水		9	金		9	月	
10	木		10	土		10	火	
11	金		11	日		11	水	
12	土		12	月		12	木	
13	日		13	火		13	金	
14	月		14	水		14	土	
15	火		15	木		15	日	
16	水		16	金		16	月	
17	木	⇕ クラブ活性化セミナー	17	土	米山学友会総会	17	火	
18	金	⇕	18	日		18	水	
19	土	地区研修・協議会（GE）	19	月		19	木	
20	日		20	火		20	金	
21	月		21	水		21	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ⑦ 国際大会（カナダ・カルガリー） ⇕
22	火		22	木		22	日	⇕
23	水		23	金		23	月	⇕
24	木		24	土	青少年交換委員会・ｵﾘｴﾝﾃｰｼｮﾝ⑥	24	火	⇕
25	金		25	日		25	水	⇕
26	土		26	月		26	木	
27	日		27	火		27	金	
28	月		28	水		28	土	
29	火	（昭和の日）	29	木		29	日	
30	水		30	金		30	月	
			31	土				
その他の行事		環境月間	その他の行事		青少年奉仕月間	その他の行事		ロータリー親睦活動月間

2024−2025年度 国際ロータリー第２８００地区　組織図

2024年7月1日付
（2024.4.13現在）

ＲＩ会長	ステファニー A. アーチック	（米国）
ＲＩ理事	水野　功	（東京飛火野）
規定審議会代表議員	鈴木　一作	（寒河江）
規定審議会補欠議員	長谷川　憲治	（山形）
ロータリー日本財団理事	池田　徳博	（鶴岡西）
ロータリー日本財団評議員	石黒　慶一	（鶴岡西）
米山記念奨学会理事	大久保 章宏	（山形南）
米山記念奨学会評議員	齋藤　榮助	（米沢中央）
ＲＩＪＹＥＭ社員	佐藤　孝子	（鶴岡）
ＲＩＪＹＥＭ研修委員	小松　栄一	（寒河江）

ガバナー
芳賀　康雄　（白鷹）

ガバナーエレクト
小松　栄一　（寒河江）

ガバナーノミニー
（）

ガバナー補佐

担当グループ		担当クラブ
1	工藤　亜紀子（酒田東）	酒田・酒田東 酒田中央・酒田スワン・酒田湊
2	五十嵐　一彦（鶴岡南）	鶴岡・鶴岡西・余目 鶴岡東・鶴岡南
3	石山　行雄（東根） 髙橋　龍二（尾花沢中央）	天童・東根・天童東 天童西・東根中央 村山・新庄・尾花沢・最上・尾花沢中央 村山ローズ・新庄あじさい
4	菊地　正憲（大江）	寒河江・大江・河北 寒河江さくらんぼ・西川月山
5	菊地　賀治（山形南） 長橋　正人（山形中央）	山形・山形北・山辺 山形南・中山 山形西・上山・山形東 山形中央・山形イブニング
6	五十嵐　正明（米沢上杉） 髙橋　眞己（南陽東）	米沢・米沢上杉・高畠 米沢中央・米沢おしょうしな 長井・南陽・白鷹・小国 南陽東・長井中央・南陽臨雲

諮問委員会

G	芳賀　康雄	（白鷹）
直前G	伊藤　三之	（山形北）
PG	遠藤　栄次郎	（山形西）
PG	安孫子　貞夫	（寒河江）
PG	藤川　享胤	（鶴岡）
PG	野々村　政昭	（山形）
PG	石黒　慶一	（鶴岡西）
PG	大友　恒則	（米沢中央）
PG	武田　和夫	（山形南）
PG	佐藤　豊彦	（天童）
PG	細谷　伸夫	（山形西）
PG	和田　廣	（南陽東）
PG	池田　德博	（鶴岡西）
PG	酒井　彰	（米沢上杉）
PG	長谷川　憲治	（山形）
PG	鈴木　一作	（寒河江）
PG	上林　直樹	（酒田中央）
PG	大久保　章宏	（山形南）
PG	齋藤　榮助	（米沢中央）
PG	矢口　信哉	（東根）
PG	佐藤　孝子	（鶴岡）
GE	小松　栄一	（寒河江）
GN		（）

地区大会

実行委員長	衣袋　志郎　（白鷹）
副実行委員長	浅野　敏明　（長井）
地区大会(式典部会)	黒澤　榮　（長井中央）
地区大会(総務部会)	黒澤　利朗　（白鷹）
地区大会(懇親部会)	黒澤　安広　（白鷹）
協　力	長井RC・南陽RC・小国RC・南陽東RC 長井中央RC・南陽臨雲RC
実行委員	白鷹ＲＣ

世界大会参加推進委員　上林　直樹　（酒田中央）

長期計画検討委員会

委員長（直前G）	伊藤　三之	（山形北）
ガバナーエレクト	小松　栄一	（寒河江）
ガバナーノミニー		（）
地区幹事	江口　俊雄	（白鷹）
直前地区幹事	小野　和行	（山形北）
次期地区幹事	國井　晴彦	（寒河江）

災害特別委員会

委員長（直前G）	伊藤　三之	（山形北）
社会奉仕委員長（PG）	齋藤　榮助	（米沢中央）
パストガバナー	矢口　信哉	（東根）
パストガバナー	佐藤　孝子	（鶴岡）

地区研修実行委員会

地区ラーニングファシリテーター	PG 佐藤　孝子	（鶴岡）
地区研修サブリーダー	PG 鈴木　一作	（寒河江）
地区研修サブリーダー	PG 上林　直樹	（酒田中央）
地区研修サブリーダー	PG 大久保 章宏	（山形南）
地区チーム研修セミナー実行委員長	今野　正明	（白鷹）
副実行委員長	小暮　佳代	（白鷹）
PETS実行委員長	齋藤　幸一	（白鷹）
副実行委員長	岡崎　鹿造	（白鷹）
地区研修・協議会実行委員長	大道寺　信	（長井）
副実行委員長	樋口　一彦	（白鷹）
協　力	長井RC・南陽RC・小国RC・南陽東RC 長井中央RC・南陽臨雲RC	
実行委員	白鷹RC	

危機管理委員会

委員長（直前G）	伊藤　三之	（山形北）
ガバナーエレクト	小松　栄一	（寒河江）
ガバナーノミニー		（）
弁護士	池田　德博	（鶴岡西）
医療関係者	小松　栄一	（寒河江）
地区幹事	江口　俊雄	（白鷹）
青少年奉仕委員長	大滝　正博	（余目）
青少年交換委員長	佐藤　聡	（鶴岡南）
RYLA委員長	田中　隆一	（米沢）
米山奨学・米山学友委員長	西川　富美子	（鶴岡）
社会奉仕委員長（PG）	齋藤　榮助	（米沢中央）
ﾛｰﾀﾘｰ財団委員長（PG）	上林　直樹	（酒田中央）
＜外部有識者＞		
警察関係	四釜　明	
ｽﾀﾞｲ関係	長谷川　雅彦	
行政関係	小松　行信	

統括委員会

地区統括委員長	長谷川俊夫	（白鷹）
地区幹事	江口　俊雄	（白鷹）
地区資金委員長	青木　浩二	（白鷹）
地区事務局長	今間　邦雄	（白鷹）

地区幹事
江口　俊雄　（白鷹）

地区副幹事

統括副幹事	今間　邦雄	（白鷹）
副幹事	岡崎　鹿造	（白鷹）
	齋藤　幸一	（白鷹）
	衣袋　志郎	（白鷹）
クラブ奉仕	佐竹　哲	（白鷹）
会員増強	今間　邦雄	（白鷹）
職業奉仕	木口　護	（白鷹）
青少年奉仕	向田　宏男	（白鷹）
青少年交換	須貝　弘和	（白鷹）
米山奨学・米山学友	今野　正明	（白鷹）
地域奉仕	齋藤　幸一	（白鷹）
国際奉仕	岡崎　鹿造	（白鷹）
ロータリー財団	黒澤　利朗	（白鷹）
次期地区幹事	國井　晴彦	（寒河江）

地区事務局

管理責任者	江口　俊雄	（白鷹）
事務局長	今間　邦雄	（白鷹）
事務局員	長岡　茂美	
地区事務局員	菅野　真紀	

ガバナー月信

編集長	木口　護	（白鷹）
副編集長	橋本　圭司	（長井中央）
編集委員	大村　安広	（白鷹）
	須貝　弘和	（白鷹）
	小暮　佳代	（白鷹）
	須貝　智和	（白鷹）

地区資金・会計

地区資金委員長	青木　浩二	（白鷹）
地区資金副委員長	伊藤　明彦	（山形北）
地区資金副委員長	髙橋　恒之	（寒河江）
地区会計	小暮　佳代	（白鷹）
地区会計監査委員	PG 齋藤　榮助	（米沢中央）
地区会計監査委員	小野　和行	（山形北）
地区会計監査委員	衣袋　志郎	（白鷹）

ロータリーの友委員　木口　護　（白鷹）

地区委員会

クラブ奉仕
アドバイザー PG
大久保　章宏　（山形南）

クラブ奉仕委員会

○藤野　和男	（大江）	
小野　慎弥	（寒河江さくらんぼ）	
高嶋　俊幸	（山形西）	
鹿俣　貴裕	（米沢上杉）	
船山　隆	（米沢中央）	
島津　祐介	（南陽東）	
大沼　仁	（寒河江）	
ロータリー情報委員会		
○伊勢　博	（東根）	
古川　光伸	（山形北）	
橋本　圭司	（長井中央）	

会員増強
アドバイザー PG
佐藤　孝子　（鶴岡）

会員増強委員会

○赤塚　弘実	（天童東）	
髙橋　弘美	（鶴岡）	
柿崎　豊	（余目）	
阿部　彰	（新庄あじさい）	
山科　專一	（山形北）	
小松　茂洋	（山形中央）	
安部　徳朗	（米沢中央）	
古川　直仁	（寒河江）	
公共イメージ委員会		
○今野　忠博	（天童）	
緑　英樹	（天童東）	
長谷川吉之介	（山形）	
石山 新治郎	（山形イブニング）	

職業奉仕
アドバイザー PG
鈴木　一作　（寒河江）

職業奉仕委員会

○樋渡　淳子	（酒田東）	
櫛引　柳一	（酒田中央）	
大川　賢一	（酒田東）	
池田　拓弥	（鶴岡西）	
石田　伸	（鶴岡南）	
遠藤　正明	（山形西）	
高橋　恭治	（山形中央）	
熊坂 美樹子	（米沢中央）	
阿部　清	（寒河江）	

青少年奉仕
アドバイザー PG
伊藤　三之　（山形北）

青少年奉仕委員会

○大滝　正博	（余目）	
遠藤　伸一	（寒河江）	
伊藤　瑞季	（酒田RAC）	
板垣　沙織	（鶴岡RAC）	

インターアクト委員会

○枝松　祐子	（上山）	
佐藤　一嘉	（鶴岡西）	
髙橋　直幹	（鶴岡東）	
庄司　武晴	（余目）	
平田　進	（天童）	
長沼　建	（新庄）	
豊野　宏司	（米沢）	
横山　仁	（南陽東）	
大津　勝哉	（小国）	
木村　洋祐	（寒河江）	

ローターアクト委員会

○和田　義弘	（河北）	
伊藤　克也	（長井）	
辻　博智	（鶴岡西）	
鈴木　文章	（寒河江さくらんぼ）	
本間　安信	（山形南）	
青柳　紀子	（山形中央）	
寺島　悟弥	（南陽東）	
高橋　雅明	（高畠）	
若月　孝	（大江）	

米山奨学・米山学友
アドバイザー PG
矢口　信哉　（東根）

米山奨学・米山学友委員会

○西川 富美子	（鶴岡）	
芦野　茂	（山形西）	
伊藤　篤市	（大江）	
庄司　豊	（酒田湊）	
阿部　豊	（余目）	
沓澤　裕子	（天童）	
三瓶　誠	（天童東）	
髙橋　章	（米沢）	
大江　幸友	（寒河江）	

RYLA委員会

○田中　隆一	（米沢）	
菅野　章裕	（西川月山）	
今野　正明	（白鷹）	

社会奉仕委員会
社会奉仕委員長 PG
○齋藤　榮助　（米沢中央）

地域奉仕委員会

○佐藤　昌則	（酒田中央）	
吉田　博	（天童東）	
庄司　和文	（酒田中央）	
長谷川浩一郎	（山形西）	
鴨田　紀昭	（寒河江さくらんぼ）	

国際奉仕・ロータリー学友委員会

○安孫子 俊彦	（山形東）	
齋藤　孝信	（米沢中央）	
安孫子 文亮	（河北）	

青少年交換委員会

○佐藤　聡	（鶴岡南）	
堀米　淑子	（酒田スワン）	
大泉 みどり	（大江）	
佐藤　典子	（酒田東）	
朴　文秀	（鶴岡）	
浅黄　敬之	（山形北）	
田中　英司	（寒河江）	

ロータリー財団委員会
ロータリー財団委員長PG
○上林　直樹　（酒田中央）

補助金・奉仕プロジェクト委員会

○近野　永順	（南陽）	
国際奉仕委員長		
地域奉仕委員長		
海和　浩運	（山形西）	
水戸部 秀雄	（寒河江）	

資金推進・管理委員会
（平和フェロー・ポリオプラス）

○横澤　寿彦	（長井）	
佐藤　太	（山形中央）	

監査委員会

○PG 伊藤　三之	（山形北）	
衣袋　志郎	（白鷹）	
阿部　清	（寒河江）	

＜備考＞
① 「○」は委員長を表します。
② G、GE、GNは、全ての地区委員会の職権上のリーダーです。
③ 従来の「地区研修リーダー」という呼称が
「地区ラーニングファシリテーター」に変更になりました。

国際ロータリー関連 連絡先一覧

ロータリー世界本部　Rotary International One Rotary Center

1560 Sherman Ave.　Evanston, IL 60201-3698, USA　℡ +1 847-866-3000

国際ロータリー日本事務所

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 24F
業務時間 9:30~17:30　https://my.rotary.org/ja　Fax 共通番号 03-5439-0405

クラブ・地区支援室（国際ロータリーと国内クラブおよび地区との連絡事務）
℡ 03-5439-5800　E-mail rijapan@rotary.org

財団室（ロータリー財団と国内クラブおよび地区との連絡事務・認証処理）
℡ 03-5439-5805　E-mail RIJPN-TRF@rotary.org

経理室（国際ロータリーおよびロータリー財団に関する入出金管理）
℡ 03-5439-5803　E-mail rijpnfs@rotary.org

業務推進（国際ロータリーおよびロータリー財団の取り扱う資料に関する問い合わせ）
℡ 03-5439-5802　E-mail rijpnpi@rotary.org

公益財団法人ロータリー日本財団

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 24F
℡ 03-5439-5806　Fax 03-5439-0405　http://piif-rfj.org メールは日本事務所と同じ

(財)ロータリー米山記念奨学会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
℡ 03-3434-8681　Fax 03-3578-8281　E-mail mail@rotary-yoneyama.or.jp

米山梅吉記念館

〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町上土狩 346-1　℡ 055-986-2946　Fax 055-989-5101

ガバナー会

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F
℡ 03-3433-6497　Fax03-3433-7395　E-mail govkai@orange.ocn.ne.jp

一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構(RIJYEM)

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F　https://rijyec.org/
℡ 03-6431-8106　Fax 03-6431-8107　E-mail rijyem@air.ocn.ne.jp

ロータリーの友

〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F
℡03-3436-6651 Fax 03-3436-5956 https://rotary-no-tomo.jp/
編集部メール hensyu@rotary-no-tomo.jp

ロータリー文庫

〒105-0013 東京都港区浜松町 2 丁目 7 番 16 号 第 3 小森谷ビル別館 6 階
℡ 03-3433-6456　Fax 03-3459-7506　https://www.rotary-bunko.gr.jp/
E-mail rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp